

保渡田押出遺跡

# 保渡田押出遺跡

— 工場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査 —

二〇三

三益半導体工業株式会社・株式会社歴史の杜・高崎市教育委員会

2023

三益半導体工業株式会社  
株式会社歴史の杜  
高崎市教育委員会

# 保渡田押出遺跡

— 工場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査 —

2023

三益半導体工業株式会社  
株式会社歴史の杜  
高崎市教育委員会



## 例言

1. 本報告書は、三益半導体工業株式会社の工場建設に伴う埋蔵文化財の発掘調査報告書である。
2. 遺跡概要は以下の通りである。  
遺跡名 保渡田押出遺跡（高崎市遺跡番号：833）  
所在地 高崎市保渡田町字押出2174-3、2373-2、2374、2375-1、2361-1、-2、2373-2先道  
調査面積 1,948㎡
3. 遺跡の発掘調査及び整理作業は、三益半導体工業株式会社からの委託を受けた株式会社歴史の杜が、高崎市教育委員会の監理指導のもと実施した。
4. 発掘調査及び整理作業の体制は、以下の通りである。  
調査担当 小高山達雄（株式会社歴史の杜）  
調査員 発掘 飯塚敏男、瀧澤典雄、村上章義、矢島博文 整理 笹井彩、村上（同上）  
発掘期間 令和3年12月10日～令和4年3月22日  
整理期間 令和4年3月14日～令和5年3月31日
5. 本報告書の執筆は第1章第1節を高崎市教育委員会文化財保護課が、第2章と第3章第1節4、第2節2・3、第3節4・5を村上が、第3章第4節を笹井が、その他を小宮山が行った。  
遺物の写真撮影・観察表作成は笹井が担当した。
7. 本遺跡に関わる資料は、一括して高崎市教育委員会が保管している。
8. 発掘調査の実施から報告書の刊行に至る過程で以下の機関・諸氏のご協力を賜った。  
記して感謝申し上げます（敬称略・五十音順）。  
大西雅広、神谷佳明、桜岡正信、城東建設、間庭稔

## 凡例

1. 「第1図 調査区位置図」の地図は高崎市発行1：2,500『都市計画図』を、「第2図 本遺跡の位置と周辺の遺跡」の地図は国土地理院発行の1：25,000地形図『下室田』・『前橋』を使用した。
2. 遺構挿図の座標については、世界測地系（測地成果2011）を使用した。図中に示した方位は、座標北である。
3. 遺構挿図内の遺物記号が示す内容は、以下の通りである。  
●土器・陶磁器 ▲石器・石製品 ■金属製品
4. 挿図の縮尺は図中のスケールの通りである。遺物写真図版の縮尺は遺物挿図の縮尺に準拠する。
5. 挿図内のスクリーントーンが示す内容は、以下の通りである。  
遺物図  
■ 焼土 ■ 粘土 ■ 瓦スス・コゲ ■ 漆 ■ 軸 ■ 朱塗り ■ 墨書
6. 観察表・一覧表の数値に付けられた（ ）は遺存する現状値を、[ ]は推定値を示し、単位は「cm」である。
7. 本書における遺構種類の略号は、SI＝竪穴建物跡、SB＝掘立柱建物跡、SA＝柱穴列、SD＝溝跡、SK＝土坑、P＝ピット、SX＝礎群である。
8. 土層および遺物の色調などは『新版標準土色帳』（2015年版）による。
9. 基本土層および遺構覆土の土層注記は、以下の書式で記載した。  
土色・しまり・粘性・混人物  
なお、しまりについては非常に強い→強い→やや強い→弱い→なし、粘性については強い→あり→弱い→なし、混人物については多量→含む→少量→微量の順で度合いを示した。
10. 本書における火山噴出物の略号は、浅間Aテフラ＝As-A、浅間Bテフラ＝As-B、浅間Cテフラ＝As-C、浅間板鼻黄色軽石＝As-YP、榛名ニッ岳渋川テフラ＝Hr-FA（FA）である。

# 目次

## 例言・凡例

第1章 発掘調査に至る経緯	1
第1節 発掘調査に至る経緯	1
第2節 発掘調査の方法と経過	1
1 発掘調査の方法	1
2 発掘調査の経過	2
第2章 遺跡の立地と環境	2
第1節 遺跡の地理的環境	2
第2節 遺跡の歴史的環境	2
第3節 基本層序	4
第3章 検出された遺構と遺物	7
第1節 古墳時代の遺構と遺物	7
1 竪穴建物跡	7
2 井戸	12
3 溝跡	12
4 ビット	12
第2節 奈良・平安時代の遺構と遺物	12
1 竪穴建物跡	12
2 土坑	14
3 ビット	14
第3節 中近世の遺構と遺物	14
1 掘立柱建物跡	14
2 柱穴列	16
3 溝跡	17
4 土坑	19
5 ビット	19
第4節 遺物	20
第4章 まとめ	22

## 報告書抄録

写真図版

奥付

## 〈挿図目次〉

第 1 図 調査区位置図	第 7 図 SIO2 カマド平面・断面図
第 2 図 本遺跡の位置と周辺の遺跡	第 8 図 SIO4 平面・断面図
第 3 図 基本層序柱状図	第 9 図 SIO5 平面・断面図
第 4 図 遺構全体図	第 10 図 SIO5 断面図
第 5 図 SIO1 平面・断面図	第 11 図 SIO5 掘り方平面図、カマド平面・断面図
第 6 図 SIO2 平面・断面図	第 12 図 SIO5 カマド断面図

- 第 13 図 SI06 平面図  
第 14 図 SI06 断面図  
第 15 図 SI06 掘り方平面図  
第 16 図 SI06 カマド 1 平面・断面図  
第 17 図 SI06 カマド 2 平面・断面図  
第 18 図 SI07 平面・断面図  
第 19 図 SI07 断面図  
第 20 図 SI07 掘り方平面図、カマド平面・断面図  
第 21 図 SI07 カマド断面図、カマド掘り方平面図  
第 22 図 SI08 平面・断面図  
第 23 図 SI08 掘り方平面・断面図  
第 24 図 SI08 カマド平面・断面図  
第 25 図 SI08 カマド断面図、カマド掘り方平面図  
第 26 図 SI10 平面・断面図  
第 27 図 SI10 掘り方平面図、カマド平面・断面図  
第 28 図 SI11 平面・断面図  
第 29 図 SI14 平面・断面図  
第 30 図 SI15 平面・断面図  
第 31 図 SI18 平面・断面図  
第 32 図 SI18 断面図、掘り方平面図  
第 33 図 SI18 カマド平面・断面図  
第 34 図 SI18 カマド掘り方平面・断面図  
第 35 図 SI20 平面・断面図  
第 36 図 SI20 断面図  
第 37 図 SI20 掘り方平面・断面図、  
カマド平面・断面図  
第 38 図 SI20 カマド掘り方平面図  
第 39 図 SI22 平面・断面図  
第 40 図 SI22 断面図、掘り方平面・断面図  
第 41 図 SI22 カマド平面・断面図  
第 42 図 SI24 平面・断面図  
第 43 図 SI25 平面・断面図  
第 44 図 SI25 拡大図、断面図  
第 45 図 SI25 掘り方平面・断面図  
第 46 図 SI25 カマド平面・断面図  
第 47 図 SI26 平面・断面図  
第 48 図 SI26 カマド平面・断面図  
第 49 図 SI26 カマド掘り方平面図  
第 50 図 SI27 平面・断面図  
第 51 図 SI27 カマド平面・断面図  
第 52 図 SI30 平面・断面図  
第 53 図 SI30 断面図、掘り方平面図  
第 54 図 SI31 断面図  
第 55 図 SE01、SE02 平面・断面図  
第 56 図 SDO9 断面図  
第 57 図 SIO3 平面・断面図  
第 58 図 SIO9 平面・断面図  
第 59 図 SIO9 カマド平面・断面図  
第 60 図 SI12 平面・断面図  
第 61 図 SI13 平面・断面図  
第 62 図 SI16 平面・断面図  
第 63 図 SI16 カマド平面・断面図  
第 64 図 SI17 平面・断面図  
第 65 図 SI17 カマド平面・断面図  
第 66 図 SI19 平面・断面図  
第 67 図 SI19 カマド平面・断面図  
第 68 図 SI23 平面・断面図  
第 69 図 SI23 カマド平面・断面図  
第 70 図 SI28 平面・断面図  
第 71 図 奈良・平安時代の土坑平面・断面図  
第 72 図 SB01 平面・断面図  
第 73 図 SB01 断面図  
第 74 図 SB02 平面・断面図  
第 75 図 SB03 平面図  
第 76 図 SB03 断面図  
第 77 図 SB04 平面・断面図  
第 78 図 SB04 断面図  
第 79 図 SB05 平面・断面図  
第 80 図 SB05 断面図  
第 81 図 SB06 平面・断面図  
第 82 図 SB06 断面図  
第 83 図 SB07 平面・断面図  
第 84 図 SA01 平面・断面図  
第 85 図 SA01 断面図  
第 86 図 SA02 平面・断面図  
第 87 図 SA03 平面・断面図  
第 88 図 SA04 平面・断面図  
第 89 図 SA05 平面・断面図  
第 90 図 SDO1 断面図  
第 91 図 SDO1、SDO2、SDO3 断面図  
第 92 図 中近世の土坑平面・断面図①  
第 93 図 中近世の土坑平面・断面図②  
第 94 図 遺物実測図①  
第 95 図 遺物実測図②  
第 96 図 遺物実測図③  
第 97 図 遺物実測図④  
第 98 図 遺物実測図⑤  
第 99 図 遺物実測図⑥  
第 100 図 遺物実測図⑦  
第 101 図 遺物実測図⑧  
第 102 図 遺物実測図⑨  
第 103 図 遺物実測図⑩

## 〈表目次〉

- 第 1 表 SI・SB・SA ビット計測表  
第 2 表 土坑計測表  
第 3 表 ビット計測表  
第 4 表 遺物観察表

## 〈写真図版目次〉

### 写真図版 1

1. 調査区全景 南から
2. 基本土層 A 地点 南から
3. 基本土層 B 地点 西から
4. SI01 全景 西から
5. SI01 カマド全景 西から

### 写真図版 2

1. SI02 全景 西から
2. SI02 カマド全景 西から
3. SI04 全景 西から
4. SI04 龕 (No.14) 出土状況 南から
5. SI05 全景 南から
6. SI05 カマド全景 南から
7. SI06 全景 南から
8. SI06 カマド 1 全景 南から

### 写真図版 3

1. SI07 全景 南から
2. SI07 カマド全景 南から
3. SI08 全景 南から
4. SI08 龕 (No.35) 倒置出土状況 南西から
5. SI08 カマド全景 南から
6. SI10 全景 南から
7. SI10 遺物出土状況 北から
8. SI11 全景 西から

### 写真図版 4

1. SI14 全景 南から
2. SI14 遺物出土状況 西から
3. SI15 全景 西から
4. SI18 全景 西から
5. SI18 カマド全景 西から
6. SI20 全景 西から
7. SI20 カマド全景 西から
8. SI22 全景 西から

### 写真図版 5

1. SI22 坏・小型壺 (No.72・74) 合子状態 南から
2. SI22 カマド全景 西から
3. SI25 全景 西から
4. SI25 龕 (No.109) 出土状況 西から
5. SI25 竈 (No.106) 出土状況 東から
6. SI25 カマド 1 全景 西から
7. SI25 カマド 2 全景 西から
8. SI26 全景 西から

### 写真図版 6

1. SI26 カマド全景 西から
2. SI27 全景 南西から
3. SI27 カマド全景 南から
4. SI30 全景 西から
5. SI30 P-1 粘土貼り付け状況 西から
6. SI31 セクション 北から
7. SE01 全景 南から
8. SE02 全景 南から

### 写真図版 7

1. SD09 全景 北東から
2. SI03 全景 西から
3. SI03 カマド全景 西から
4. SI09 全景 西から
5. SI09 カマド全景 西から
6. SI12 全景 西から
7. SI12 カマド全景 西から
8. SI13 全景 西から

### 写真図版 8

1. SI13 鉄製紡錘車 (No.51) 出土状況 西から
2. SI13 鉄製紡錘車 (No.52) 出土状況 南から
3. SI16 全景 西から

4. SI16 カマド全景 西から
5. SI17 全景 西から
6. SI17 耳皿 (No.59) 出土状況 南西から
7. SI17 カマド全景 西から
8. SI19 全景 西から

### 写真図版 9

1. SI19 カマド全景 西から
2. SI28 全景 西から
3. SI28 カマド全景 西から
4. SI28 カマド遺物出土状況 西から
5. SB01～05、SA01～03・05 全景 南から
6. SB06・07、SA04 全景 南から
7. SD01 全景 東から
8. SD02 全景 北から

### 写真図版 10

SI01～SI07 出土遺物 No.1～No.24

### 写真図版 11

SI08～SI11 出土遺物 No.25～No.41

### 写真図版 12

SI12～SI19 ①出土遺物 No.42～No.65

### 写真図版 13

SI19 ②～SI23 ①出土遺物 No.66～No.83

### 写真図版 14

SI23 ②～SI25 ①出土遺物 No.84～No.109

### 写真図版 15

SI25 ②～表土出土遺物 No.110～No.127

# 第1章 発掘調査に至る経緯

## 第1節 発掘調査に至る経緯

令和2年10月下旬、事業者である三益半導体工業株式会社から、高崎市保渡田町において計画している工場建設工事に先立って埋蔵文化財の照会が市教育委員会文化財保護課（以下、市教委と略）にあった。該当地は周知の埋蔵文化財包蔵地である奈良平安№52遺跡、鎌倉室町№40遺跡内に所在するため、工事前に文化財保護法第93条第1項の規定による届出が必要であることを伝えた。

令和2年11月30日、市教委に第93条第1項の届出、埋蔵文化財確認調査申請書が提出され、令和3年2月17日に確認調査を実施した。その結果、古墳時代から古代の集落遺構を確認した。この結果をもとに事業者と市教委で協議したが、建物工事部分について現状保存は困難との結論に達し、発掘調査による記録保存の措置を講ずることで合意した。なお、遺跡名については「保渡田押出遺跡」とした。

発掘調査は「群馬県内の記録保存を目的とする埋蔵文化財の発掘調査における民間調査組織導入事務取扱要綱」に準じ、令和3年10月29日に事業者：三益半導体工業株式会社・民間調査機関：株式会社歴史の杜・市教委での三者協定を締結、事業者と民間調査機関の間で発掘調査の契約を締結し、調査実施にあたっては市教委が指導・監督することとなった。



第1図 調査区位置図

## 第2節 発掘調査の方法と経過

### 1 発掘調査の方法

調査は1,948㎡を対象とした。遺構確認面の検出は事前の試掘調査の成果に基づき、0.45㎡バックホウにより地表面からAs-C混土層（IV層）上面まで掘削した。しかしIV層が認められない部分はローム漸移層（V層）上面を遺構確認面とした。遺構確認作業はジョレンを用いて人力で行い、遺構の掘削は検出された各遺構の形態や大きさを考慮して適宜土層観察用のベルトを残し、土の堆積状況や遺物の出土状況に留意しながら行った。遺構の記録は、遺構実測図作成および写真撮影を実施した。遺構実測図は光波測距儀を用いて全体図を1/100、遺構断面・平面図を1/20の縮尺で作成した。写真記録は35mm一眼レフフィルムカメラを用いて、一眼レフデジタルカメラも併用した。フィルムはモノクロームネガとカラーリバーサルを使用し、両者同一カットを絞り優先で露出補正し、3枚1単位で撮影を行った。空中写真撮影にはドローンを用いた。



## 2 発掘調査の経過

発掘調査は令和3年12月10日から令和4年3月22日まで行った。以下に調査経過の概略を記載する。

12月10日 重機を搬入し、表土掘削開始。仮設トイレ設置など環境整備作業。

12月13日 民家が隣接する調査区側に防塵ネット設置。遺構確認作業および溝の調査開始。

12月24日 表土掘削終了。

1月5日 竪穴建物跡の調査開始。

1月19日 遺構測量開始。

2月24日 空中写真撮影実施。

3月4日 高崎市教育委員会による完了検査を受ける。

3月7日 測量を含め発掘調査終了。重機埋戻し開始。

3月22日 器材および重機搬出。発掘調査の全工程を終了。

## 第2章 遺跡の立地と環境

### 第1節 遺跡の地理的環境

保渡田押出遺跡は高崎市保渡田町字押出に所在する。保渡田町は、榛名山の南東麓下に広がる相馬ヶ原扇状地の先端部に立地する。相馬ヶ原扇状地は火山山麓に形成される裾野扇状地で、榛名山の火山噴出物が裾野に堆積し形成されている。その地形は北西から南東方向に緩傾斜してゆき前橋・高崎台地へと接続する。扇状地の上には扇状地内に源を発する複数の中小河川が放射状に流れ、樹枝状に数多くの侵食谷と舌状台地を形成している。本遺跡は東の唐沢川と西の埋没谷の間に形成された台地上に立地し、標高は140m付近にあたる。

### 第2節 遺跡の歴史的環境

今回の調査では古墳時代後期～奈良・平安時代の竪穴建物跡及び中世以降の掘立柱建物跡と溝跡などが検出されたため、本節では古墳時代～中近世までの遺跡を中心に触れる。

**旧石器時代** 本遺跡の周辺部では発見されていない。

**縄文時代** 周辺部では当該期の遺構は発見されておらず、保渡田徳昌寺前遺跡（5）（前期）と海行A遺跡（17）（中期）と堤上遺跡（19）（前～中期）で遺物包含層が確認されているのみである。天王川以東（以下東部）では棟高辻久保遺跡（県調査）（36）で配土土坑、元総社西川・塚田中原遺跡（54）で土坑が検出されている。

**弥生時代** 周辺部と東部のいずれも前期～中期の遺構は発見されておらず、後期から集落が形成される。後期の竪穴建物跡が、周辺部では井出村東遺跡（27）、東部では棟高辻久保遺跡（県調査）（36）と正観寺遺跡群（50）で検出されている。

**古墳時代** 周辺部では保渡田荒神前遺跡（21）で弥生時代終末期～古墳時代初頭の竪穴建物跡が検出されているが、前期の遺構は発見されていない。中期の5世紀後半には豪族居館である三ツ寺I遺跡（20）周辺で、中林遺跡（23）、井出村東遺跡（27）、三ツ寺II遺跡（26）、三ツ寺III遺跡（3）といった集落が確認され、6世紀以降も継続する。井出二子山古墳（24）・保渡田八幡塚古墳（25）・保渡田兼師塚古墳（12）の三基の前方後円墳から成る、首長墓の保渡田古墳群が築造されている。井出二子山古墳（24）の北に隣接する保渡田VII遺跡（11）では、円墳と台形状の突出遺構が検出されている。保渡田古墳群の前方後円墳築造は5世紀のみで途絶えるが、周辺の群集墳は井出地区遺跡群（28）など以後も継続する。保渡田古墳群の南部では井出地区遺跡群（28）でFAに覆われた水田が、北東に位置する保渡田中里前遺跡（1次）（6）で同じくFAに覆われた畠跡が検出されている。終末期の7世紀になると、本遺跡を含め保渡田東遺跡（1）や東部の棟高遺跡群（40）で居住域が拡大している。

**奈良・平安時代** 8世紀になると、東部において上野国分僧寺（55）などが設置される。周辺部では、保

保渡田徳昌寺前遺跡(5)、保渡田徳昌寺前Ⅱ遺跡(16)、保渡田中里前遺跡(1次・2次)(6・15)、保渡田東遺跡(1)、保渡田遺跡(2)、井出地区遺跡群(28)、三ツ寺I遺跡(20)、三ツ寺Ⅲ遺跡(3)などで奈良・平安時代の集落が確認されている。井出地区遺跡群(28)で平安時代末期の1108年に浅間山が噴火して降下した浅間Bテフラ(As-B)の下に水田が、堤上遺跡(19)でAs-B下高が確認されている。

**中近世** 周辺部では海行A遺跡(17)で中世の竪穴建物跡が、井出村東遺跡(27)で中近世の竪穴建物跡が検出されており、井出地区遺跡群(28)で中世の館跡が検出されている。保渡田薬師塚古墳(12)の北西には箕輪城の支城にあたる保渡田城(48)が築城されている。保渡田徳昌寺前遺跡(5)で中世の墓坑が検出されている他に、保渡田薬師遺跡(7)や八幡街道遺跡(9)、保渡田荒神前遺跡(21)などで中世の溝跡などが検出されている。井出村東遺跡(27)で近世の火葬土坑が、菅谷石塚遺跡(31)で近世の畚跡が、諏訪西遺跡(41)で近世の溝跡が検出されている。



- 本報告遺跡 ● 遺跡 ○ 遺跡範囲
1. 保渡田東遺跡
  2. 保渡田遺跡
  3. 三ツ寺Ⅲ遺跡
  4. 中里天神塚古墳
  5. 保渡田徳昌寺前遺跡
  6. 保渡田中里前遺跡(1次)
  7. 保渡田薬師遺跡
  8. 八幡街道Ⅱ遺跡
  9. 八幡街道遺跡
  10. 西原道南遺跡
  11. 保渡田Ⅳ遺跡
  12. 保渡田薬師塚古墳
  13. 押出Ⅱ遺跡
  14. 保渡田薬師Ⅱ遺跡
  15. 保渡田中里前遺跡(2次)
  16. 保渡田徳昌寺前Ⅱ遺跡
  17. 海行A遺跡
  18. 海行B遺跡
  19. 堤上遺跡
  20. 三ツ寺I遺跡
  21. 保渡田荒神前遺跡
  22. 保渡田Ⅲ遺跡
  23. 中林遺跡
  24. 井出二子山古墳
  25. 保渡田八幡塚古墳
  26. 三ツ寺Ⅱ遺跡
  27. 井出村東遺跡
  28. 井出地区遺跡群
  29. 道場遺跡群
  30. 乙葉館
  31. 菅谷石塚遺跡
  32. 菅谷遺跡
  33. 菅谷地区遺跡群
  34. 菅谷城跡
  35. 菅谷万年貝戸遺跡
  36. 榎高辻久保遺跡(Ⅱ)
  37. 榎高辻久保遺跡(高崎市)
  38. 西三社免遺跡
  39. 小池遺跡
  40. 榎高遺跡群
  41. 諏訪西遺跡
  42. 後正間遺跡群
  43. 北塚保塚古墳群
  44. 鶴巻古墳群
  45. 尾沙門古墳群
  46. 屋敷古墳群
  47. 足門村西古墳群
  48. 保渡田城址
  49. 高貝戸遺跡(推定東山道)
  50. 正願寺遺跡群
  51. 菅谷村東遺跡
  52. 国府南部遺跡群
  53. 元総社西川遺跡
  54. 元総社西川・塚田中原遺跡
  55. 上野園分替寺
  56. 引開六石遺跡

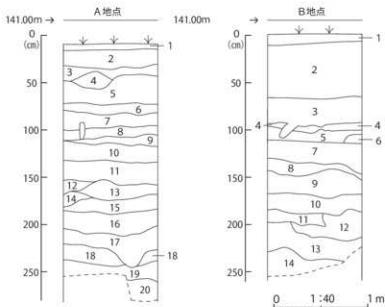
第2図 本遺跡の位置と周辺の遺跡

### 第3節 基本層序

調査区の北壁 (A地点) と東壁 (B地点) の2カ所を基本層序として記録した。層序は、以下の通りである。なお遺構確認面は、As-C 混土層 (IV 1層ないしIV 2層) の上面またはローム漸移層 (V層) の上面である。

- I層 表土層。II 1層とII'層が土壌化した層。A・B地点の1層が該当する。
- II層 洪水砂と考えられる砂層と洪水砂の混土層から成る。混土層は洪水砂の含有量から二層に細分される。
- II 1層 砂質土層。洪水砂との含有がII 2層よりも少ない。A地点の2層が該当する。
- II 2層 砂質土層。洪水砂と直下のAs-B混土とが攪拌されて形成された層。As-C軽石をほとんど含まない。A地点の3層が該当する。
- II 3層 砂層。洪水砂と考えられる。A地点の4層が該当する。SDO1の西壁断面でも認められた。
- II'層 宅地造成土層。II層と連続する層であるが、調査区の東部でのみ確認される。B地点の2層が該当する。
- III層 As-B混土層。As-B降下後に軽石とテフラ直下のAs-C混土とが攪拌されて形成された層のため、As-Cを少含する。As-Bの含有量により二層に細分される。
- III 1層 As-B混土層。As-Bの含有がIII 2層よりも少ない。A地点の5層、B地点の3層が該当する。
- III 2層 As-B混土層。As-Bの含有がIII 1層よりも多い。B地点の4層が該当する。
- IV層 As-C混土層。As-C降下後に軽石とテフラ直下の黒色土とが攪拌されて形成された層。As-Cの含有量により二層に細分される。
- IV 1層 As-C混暗褐色土層。As-Cの含有がIV 2層よりも少ない。A地点の6層、B地点の5層が該当する。
- IV 2層 As-C混黒色土層。As-Cの含有がIV 1層よりも多い。B地点の6層が該当する。
- V層 ローム漸移層。A・B地点の7層が該当する。
- VI層 にぶい黄褐色ローム層。As-YP軽石を含む。A地点の8～10層、B地点の8・9層が該当する。
- VII層 As-YP軽石層。一次堆積層。SI11の壁面下部においてVI層の直下で確認された。またSI05のP-6の壁面でVI層の直下及びIX層の直上という層位関係が確認されたため、本層位とした。
- VIII層 暗褐色土層。IX層が土壌化した層。As-YP軽石に似た淡黄色軽石を少含する。A地点の11～14層、B地点の10層が該当する。
- IX層 黄褐色ローム層。暗赤褐色の斑鉄を多含する。B地点では斑鉄の含有量が多大でほぼ暗赤褐色を呈する。As-YP軽石に似た淡黄色軽石を微含する。A地点の15・16層、B地点の11・13・14層が該当する。
- X層 灰色砂層。軽石が風化したと考えられるが、テフラの種類は不明である。A地点の17層が該当する。

- XI層 褐灰色粘土層。XII層のローム層が土壌化したと推定される層。暗褐色の斑鉄を含有する。A地点の18層が該当する。
- XII層 白色ローム層。いわゆる水漬けローム層。地下水により脱色したと考えられる。A地点の19・20層が該当する。



第3図 基本層序柱状図



第4図 遺構全体図

## 第3章 検出された遺構と遺物

### 第1節 古墳時代の遺構と遺物

#### 1 竪穴建物跡

##### 1号竪穴建物跡 (SI01、第5・94図；写真図版1・10)

**位置** 座標 (X=43006、Y=75735) と座標 (X=43009、Y=75740) の間に位置する。**形態** 北側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-70°-E。主軸長398cm、副軸残存長146cm、確認面からの深さは42cmである。**施設** カマドは東壁で検出されたが、左袖は調査区外となる。全長143cm、残存幅38cmである。貯蔵穴1基と建物内土坑1基が検出された。**概要** SD01と重複し、本遺構が古い。西壁と南壁で壁溝が確認できた。貯蔵穴は南東部で確認された。カマドは天井部が一部残存する。床面は中央付近に貼り床が認められ硬化している。建物のほぼ中央で認められた土坑は覆土の上面に貼り床が施されていた。覆土にロームブロックを多く含むことから、ローム土採取が目的の土坑であると考えられる。竪穴建物掘り方に伴うものを床下土坑としたため、本遺構の土坑を建物内土坑とした。

**時期** 出土した須恵器環(1)や土師器甕(2)から、7世紀後半と考えられる。

##### 2号竪穴建物跡 (SI02、第6・7・94図；写真図版2・10)

**位置** 座標 (X=43007、Y=75728) と座標 (X=43012、Y=75734) の間に位置する。**形態** 北側は調査区外で南側はSD01と重複するため全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-76°-E。主軸長502cm、副軸残存長305cm、確認面からの深さは60cmである。**施設** カマドは東壁で検出された。全長168cm、最大幅58cmである。ピット3基と建物内土坑1基が検出された。東側の調査区壁際には棚状施設が認められた。**概要** SD01と重複し、本遺構が古い。東壁で壁溝が確認できた。ピット3基は配置から柱穴と考えられる。貼り床は建物内土坑を除く中央付近に認められ、硬化している。P-3の西側に掘り込みが認められるが(SPAの6~8層)、上面に貼り床が施されていることから、古い段階の柱穴の可能性もある。建物内土坑は覆土の上面でやや硬化していたが貼り床はなく、周囲は土手状の僅かな高まり(床面より2.0cm~5.0cmほど)が認められた。**時期** カマドから出土した土師器環(3~5)や甕(6)から、7世紀後半と考えられる。

##### 4号竪穴建物跡 (SI04、第8・94図；写真図版2・10)

**位置** 座標 (X=43017、Y=75702) と座標 (X=43018、Y=75706) の間に位置する。**形態** 北側は半分以上が調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-83°-E。主軸残存長401cm、副軸残存長52cm、確認面からの深さは32cmである。**施設** カマドは認められないが、調査区北壁断面の東側で炭化物や焼土粒が認められることや、貯蔵穴の位置などから、調査区外の東壁に存在する可能性が高い。貯蔵穴1基とピット2基が検出された。**概要** 貯蔵穴は東側で確認され、床面から37cmほどの掘り込みをもつ。ピット2基は南西隅に東西に並んで確認された。貼り床が認められ、特に東側に硬化が認められる。**時期** 貯蔵穴で出土した土師器環(12)や甕(14)から、6世紀~7世紀と考えられる。

##### 5号竪穴建物跡 (SI05、第9~12・94・95図；写真図版2・10)

**位置** 座標 (X=42988、Y=75733) と座標 (X=42995、Y=75741) の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-21°-W。主軸長624cm、副軸長649cm、確認面からの深さは66cmである。

**施設** カマドは北壁で検出された。全長175cm、最大幅38cmである。床面でピット6基、掘り方でピット9基と床下土坑5基が検出された。本遺構は南壁の中央に台形状の張り出し部を有する。**概要** SK03と重複し、本遺構が古い。壁下には張り出し部を含め壁溝が確認できた。対角線上に位置するP-1~P-4が主柱穴と考えられる。P-6はピット状の狭い掘り込みだが、カマド脇に位置し貯蔵穴と考えられる。張り出し部分で確認されたP-10は、出入口に関わるものかもしれない。カマド燃焼部奥壁面では長径30.0cmほどの自然石を用いた石組みが残存し、西壁側では2段が残る。石の一部には面をとったような痕跡が認められるものもある。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。掘り方はピットや床下土坑以外の掘り込みは平坦だが、

カマド付近は一段下がる。 時期 覆土中から土師器環 (15)・須恵器盤 (17) などが出土しており、これらの出土遺物から7世紀と考えられる。

#### 6号竪穴建物跡 (SI06、第13～17・95図；写真図版2・10)

位置 座標 (X=42983, Y=75721) と座標 (X=42990, Y=75728) の間に位置する。 形態 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-11°-W。主軸残存長566cm、副軸長660cm、確認面からの深さは76cmである。 施設 カマドは北壁中央と、東壁南寄りで1基ずつ検出された。北壁のカマド1は全長145cm、最大幅58cm、東壁のカマド2は全長72cm、最大幅24cmである。床面でピット8基が、掘り方で床下土坑1基が検出された。 概要 SI31と重複し、本遺構が古い。壁下には壁溝が確認できた。対角線上に位置するP.2～P.4・P.8が主柱穴と考えられる。P.7は南壁中央に位置し、出入口に関連するピットの可能性がある。P.1はピット状の狭い掘り込みだが、SI05と同様にカマド脇に位置し貯蔵穴になると考えられる。カマド2は残存状態が悪く、カマド1に先行するものである。カマド2の掘り方は認められない。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。 時期 覆土から出土した土師器環 (20) は7世紀と考えられることから、それ以前と推定される。

#### 7号竪穴建物跡 (SI07、第18～21・95図；写真図版3・10)

位置 座標 (X=42998, Y=75692) と座標 (X=43003, Y=75697) の間に位置する。 形態 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-3°-W。主軸長548cm、副軸長508cm、確認面からの深さは73cmである。 施設 カマドは北壁中央で検出された。全長173cm、最大幅46cmである。床面でピット7基と貯蔵穴が検出され、掘り方でピット1基が検出された。 概要 SI08・SI12・SI15と重複し、SI08・SI15より新しく、SI12より古い。対角線上に位置するP.1・P.2・P.7・P.8が主柱穴と考えられる。P.4とP.3は20～30cmほどの浅い掘り込みで、それぞれP.7とP.8の柱抜取穴の可能性がある。壁下には壁溝が確認できるが、東壁南側では検出できない。貼り床はカマド周辺とP.8周辺で認められ、特にカマド周辺が著しく硬化している。掘り方は南側と中央付近でやや高まりが残る。また南東部には倒木痕が認められた。 時期 重複関係にあるSI08が6世紀後半、SI12が9世紀後半と推定されることから、本遺構の年代は6世紀後半より後で9世紀後半より前となる。出土遺物と重複関係から、6世紀後半～7世紀代と考えられる。

#### 8号竪穴建物跡 (SI08、第22～25・95・96図；写真図版3・11)

位置 座標 (X=43002, Y=75696) と座標 (X=43009, Y=75703) の間に位置する。 形態 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-4°-E。主軸長582cm、副軸長648cm、確認面からの深さは59cmである。 施設 カマドは北壁中央で検出された。全長182cm、最大幅43cmである。床面でピット4基と貯蔵穴が検出され、掘り方でピット5基が検出された。 概要 SI07と重複し、本遺構が古い。壁下には壁溝が確認できた。対角線上に位置するP.1～P.4が主柱穴と考えられる。貯蔵穴は北東端で検出された。平面形状が隅丸長方形を呈し、長軸224cm、短軸78cm、床面からの深さ40～44cmと規模が大きい。掘り方で確認されたP.5～P.8は、P.1～P.4より内側の、一段下がった方形の掘り込み内に位置する。それらが対角線上に位置することから、古い段階の柱穴と思われる。同様にP.9は貼り床の下で確認されたことから古い段階の貯蔵穴になると考えられる。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。掘り方は南東側に埋層 (A地点11層) が床面で認められ、その部分は埋層を床面まで掘り込みそのまま利用したと思われる。それ以外の部分は掘り込みが認められ、前述のように内側で一段下がって方形の掘り込みとなる。またカマド部分の北壁から建物中央付近にかけてはさらに深く掘り込まれているが、これはカマド構築を意識した掘り込みであろうと考えられる。

時期 遺物はカマド左袖脇からは土師器高環 (29) が口を南に横転した状態で、その上に長胴甕 (32) が口を東に横転した状態で出土した。カマド右袖脇からは土師器甕 (34)・小型壺 (30)・環 (25) がまとまって出土した。貯蔵穴覆土直上 (ほぼ床面相当の高さ) からは、完形に近い土師器甕 (35) が口を下に倒置した状態で出土した。これらの出土遺物から、6世紀後半と考えられる。

#### 10号竪穴建物跡 (SI10、第26・27・97図；写真図版3・11)

位置 座標 (X=43009, Y=75699) と座標 (X=43013, Y=75704) の間に位置する。 形態 平面形状

は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-10°-W。主軸残存長361cm、副軸長431cm、確認面からの深さは58cmである。施設 カマドは北壁中央で検出されたがSD01に壊されほとんど残存しない。ピットが6基検出された。概要 SD01と重複し、本遺構が古い。カマドを含む建物北側は、SD01により削平されている。壁下には壁溝が確認できた。対角線上に位置するP-2～P-4・P-6が主柱穴と考えられる。袖などのカマド構造物や焼土などは残存していなかった。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。掘り方は建物の内側とカマド部分が掘り込まれる。時期 覆土から出土した土師器環(40)は7世紀代と考えられることから、それ以前と推定される。

#### 11号竪穴建物跡(SI11、第28・97図；写真図版3・11)

位置 座標(X=42990、Y=75693)と座標(X=42993、Y=75697)の間に位置する。形態 南側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-57°-E。主軸412cm、副軸残存長210cm、確認面からの深さは65cmである。施設 カマドは認められないが、建物東側および南壁断面の東側でカマド構築土と考えられるロームブロックや焼土を含む暗褐色土が確認されたことから、調査区外の東壁に存在する可能性が高い。ピット3基と建物内土坑1基が検出された。概要 壁下には壁溝が確認できた。P-1は掘り込みが浅いものの位置的には柱穴になる可能性がある。しかしP-1に対応する柱穴は検出されなかった。前述のようにカマドは検出されなかったものの、カマド構築土と思われる粘質土が認められた。しかし粘質土を除去した床面に焼土などの痕跡は認められなかった。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。時期 覆土から出土した土師器環(41)や須恵器環の破片は7世紀前半と考えられることから、それ以前と推定される。

#### 14号竪穴建物跡(SI14、第29・98図；写真図版4・12)

位置 座標(X=43004、Y=75705)と座標(X=43007、Y=75708)の間に位置する。形態 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-78°-E。主軸長290cm、副軸長285cm、確認面からの深さは35cmである。施設 カマドや貯蔵穴・ピットなどは認められなかった。概要 P01と重複するが新旧関係は不明である。当初このP01をカマドの可能性があるとみて調査したが、カマドではなかった。硬化面や貼り床は認められない。掘り方の掘り込みは凹凸が多く認められる。本遺構が住居として使用されたかは不明である。時期 覆土から土師器環(53・54)や鉢(55)が出土している。土師器環の時期は6世紀と考えられることから、それ以前と推定される。

#### 15号竪穴建物跡(SI15、第30・98図；写真図版4・12)

位置 座標(X=42995、Y=75691)と座標(X=42999、Y=75694)の間に位置する。形態 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位はN-71°-E。主軸長301cm、副軸残存長290cm、確認面からの深さは40cmである。施設 カマドや貯蔵穴・ピットは認められず、建物内土坑1基が検出された。カマドの痕跡は認められないが、本遺構を切るSI07もしくはSI30に壊された可能性がある。概要 SI07・SI13・SI30と重複し、本遺構が古い。直床で床面は著しく硬化はしていない。時期 覆土から8世紀後半と考えられる土師器環(56)が出土しているが、混入遺物と考えられる。重複関係でSI07やSI30に切られることから、6世紀後半以降より前の時期と推定される。

#### 18号竪穴建物跡(SI18、第31～34・98図；写真図版4・12)

位置 座標(X=42995、Y=75699)と座標(X=43000、Y=75706)の間に位置する。形態 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位はN-76°-E。主軸長553cm、副軸長423cm、確認面からの深さは63cmである。施設 カマドは東壁で検出された。全長213cm、最大幅43cmである。床面で貯蔵穴1基とピット3基が検出され、掘り方で床下土坑3基を検出した。概要 SI17と重複し、本遺構が古い。また北壁西側がカクランで壊されている。壁溝はカマド周辺を除き壁下で確認できたが、北壁の東半部分ではやや内側に振れて構築されている。P-1とP-2はそれぞれ建物北西と南西の対角線上に位置するが、かなり壁に近く掘り込みも浅いため柱穴とは見なさなかった。P-3は北壁の北西隅近くで検出された。床下土坑の内、床下土坑1・床下土坑2はそれぞれP-1・P-2の直下で検出されたものだが、形状などに違いがあり別に床下土坑として扱った。

カマドは煙道が長く伸びる形である。北側のカマド袖石が残り、掘り方では南側のカマド袖で構築材の石が2段で出土した。貼り床はなく、掘り方は床下土坑以外では中央と北寄り・北西で浅く掘り込まれる。

**時期** 覆土から出土した土師器環(60)は7世紀と考えられることから、それ以前と推定される。

#### 20号竪穴建物跡(SI20、第35～38・99図；写真図版4・13)

**位置** 座標(X=42988、Y=75698)と座標(X=42995、Y=75705)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-64°-E。主軸長625cm、副軸長524cm、確認面からの深さは75cmである。

**施設** カマドは東壁北寄りで検出された。全長130cm、最大幅36cmである。床面でビット5基と貯蔵穴1基が検出され、掘り方でビットと貯蔵穴が各1基、床下土坑が2基検出された。本遺構は西壁側に棚状施設を有する。**概要** SI19と重複し、本遺構が古い。壁下には壁溝が確認できた。対角線上に位置するP-1～P-4が主柱穴と考えられる。P-5も規模から柱穴になると考えられるが、覆土1層は黄褐色土ブロックを多量に含み、貼ったように認められることから、P-4より古い段階の柱穴と考えられる。カマド両袖には石が残る。貼り床はカマド周辺で認められ、硬化している。掘り方で検出した貯蔵穴2は貼り床の下で確認されたことから、古い段階の貯蔵穴と考えられる。掘り方は四隅がやや浅く掘り込まれる。西壁側の棚状施設は、盛り土により床面から約20cmの段差を設けている。**時期** 覆土から出土した土師器環(68)や甕(69)から、6世紀～7世紀と考えられる。

#### 22号竪穴建物跡(SI22、第39～41・99図；写真図版4・5・13)

**位置** 座標(X=42989、Y=75714)と座標(X=42996、Y=75721)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-65°-E。主軸長582cm、副軸長592cm、確認面からの深さは79cmである。

**施設** カマドは東壁北寄りで検出された。全長220cm、最大幅45cmである。床面でビット6基、掘り方でビット8基が検出された。**概要** SI26とSA05のP01・P02とP188が重複する。本遺構はSI26とSA05より古く、P188より新しい。壁下には壁溝が確認できた。対角線上に位置するP-1～P-6が主柱穴と考えられるが、この中でP-2の内側にP-6が、P-3の内側にP-5があり、いずれも柱の建て替えが考えられる。カマドは北側の袖がSA05のP01に、煙道部分がSA05のP02に壊される。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。掘り方は中央がやや高まり、周囲が下がる。掘り方で検出されたビットのうち、P-10・P-11・P-14は切合いや配置から、古い段階の主柱穴と考えられる。またP-7は出入口施設に関わるものかも知れない。**時期** 遺物は、建物の中央から北東寄りで、床面から約25cmの高さで合子状に口を合わせた状態で土師器環(上側・72)と小型壺(74)が出土している(SPK)。ほかに須恵器環(73)・土師器甕(75)・刀子(77)などが出土している。出土した土器から、7世紀前半と考えられる。

#### 24号竪穴建物跡(SI24、第42・100図；写真図版14)

**位置** 座標(X=42988、Y=75710)と座標(X=42991、Y=75713)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-75°-E。主軸長293cm、副軸長323cm、確認面からの深さは38cmである。

**施設** カマドや貯蔵穴・ビットなどは認められない。**概要** SI25と重複し、本遺構が新しい。南東隅がカクランに壊されている。直床で硬化面や貼り床は認められない。本遺構が住居として使用されたかは不明である。**時期** 覆土から土師器甕・環や須恵器甕・壺(86)の破片などが出土している。SI25より新しく、また覆土にAs-Bを含まないことから、7世紀後半以降～古代と考えられる。

#### 25号竪穴建物跡(SI25、第43～46・100・101図；写真図版5・14・15)

**位置** 座標(X=42986、Y=75712)と座標(X=42990、Y=75719)の間に位置する。**形態** 南側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸方形と推定される。主軸方位はN-77°-E。主軸長648cm、副軸残存長328cm、確認面からの深さは90cmである。**施設** カマドは東壁の北寄りで1基、南寄りで1基検出された。北寄りのカマド1は全長169cm、最大幅70cm、南寄りのカマド2は全長70cm、最大幅23cmである。床面でビット2基と貯蔵穴2基、掘り方で床下土坑1基が検出された。**概要** SI24・SI28とSK70が重複し、本遺構が古い。北壁と西壁で壁溝が確認できた。P-1とP-2は主軸方向に概ね並行しており主柱穴と考えられる。貯蔵穴は2基がやや位置をずらし検出された。切合いから東側の貯蔵穴が新しい。建物南東と北壁際の中央で



炭化材や炭が検出されている。カマド2は袖などの施設が壁面より内側に残存しておらず、壁際まで埋没したその上に炭化材が検出されたことから、古い段階のカマドであることがうかがえる。床面は全体的に締まりが強く硬化が認められる。この層の直下にも硬化した面が認められるが、カマド2使用時の、古い段階の床面の可能性がある。それぞれのカマドの手前で特に硬化した面が確認できる。時期 土師器環・壺・甕・須恵器蓋・石製紡錘車・耳環などが出土し、特に覆土中から土師器環が大量に出土している。カマド1の左側に須恵器甕(109)が正置の状態で押しつぶされた形状で出土し、その南隣に土師器甕の下半が出土した。その約40cm西に土師器環(87・88)が正置の状態で出土した。北壁中央の炭化材の上には須恵器甕(106)が斜めに倒れた状態で、土師器環(89・91)と共に出土した(SPM)。また須恵器甕から約50cm東で土師器甕の上半(108)が正置の状態出土した。これらの出土遺物から、7世紀後半と考えられる。

26号竪穴建物跡(SI26、第47～49・101図；写真図版5・6・15)

位置 座標(X=42994、Y=75713)と座標(X=43000、Y=75720)の間に位置する。形態 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-67°-E。主軸長492cm、副軸長480cm、確認面からの深さは64cmである。

施設 カマドは東壁南寄りで検出された。全長208cm、最大幅38cmである。掘り方でビット2基と床下土坑2基が検出された。概要 SI22と重複し、本遺構が新しい。貯蔵穴や主柱穴とみなせるビットは検出されなかった。貼り床が認められるが、著しい硬化は認められない。掘り方は中央と南東に掘り込みをもつ。

時期 出土した土師器環(113)や甕(114・115)などから、7世紀後半と考えられる。

27号竪穴建物跡(SI27、第50・51・102図；写真図版6・15)

位置 座標(X=42993、Y=75688)と座標(X=42996、Y=75692)の間に位置する。形態 南側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸方形と推定される。主軸方位はN-22°-W。主軸残存長132cm、副軸長518cm、確認面からの深さは40cmである。施設 カマドは北壁東寄りで検出された。

概要 SI13・SI30と重複し、本遺構はSI13より古くSI30より新しい。カマド左袖は、掘り方断面の観察で袖の間に灰土層が認められたことから、古い段階のカマド燃焼部の残存部分と考えられる。直床で、硬化面や貼り床は認められない。時期 出土遺物と重複関係から、7世紀と考えられる。

30号竪穴建物跡(SI30、第52・53・102図；写真図版6・15)

位置 座標(X=42994、Y=75688)と座標(X=42998、Y=75693)の間に位置する。形態 南側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-13°-W。主軸残存長258cm、副軸長420cm、確認面からの深さは45cmである。施設 床面でビット7基が検出された。カマドは認められないが、本遺構の北側を切るカクランと、そのカクランに切られるP-2の覆土に多量の焼土が認められたことから、P-2がカマドの一部の可能性がある。概要 SI13・SI15・SI27と重複し、本遺構はSI13・SI27より古く、SI15より新しい。P-3やP-7はやや掘り込みが深いものの、配置は不規則で柱穴と断定できない。また、P-1の底面にはローム土が貼られていた。時期 掘り方覆土から出土した土師器環(120)は6世紀と考えられる。出土遺物と重複関係から、6世紀以降～7世紀以前と考えられる。

31号竪穴建物跡(SI31、第54図；写真図版6)

位置 座標(X=42984、Y=75722)と座標(X=42985、Y=75725)の間に位置する。形態 調査区南壁のみでの確認のため、全貌は不明である。東西長299cm、確認面からの深さは30cmである。施設 カマドや貯蔵穴・ビットなどは認められない。概要 SI06と重複し、本遺構が新しい。断面観察によれば、壁溝が認められる。時期 ほぼ調査区外に位置することから本遺構に伴う年代の決定できる遺物の出土は少ない。覆土からかえりをもつ須恵器環蓋の破片などが出土している。出土遺物と重複関係から、7世紀前半以降と考えられる。

## 2 井戸

### 1号井戸 (SE01、第55図；写真図版6)

**位置** 座標 (X=43000、Y=75730) と座標 (X=43001、Y=75731) の間に位置する。**形態** 平面形状は不整形円形で、断面は筒状を呈する。主軸方位は N-80°-W。規模は長軸 130cm、短軸 112cm。確認面からの深さは 172cm 以上である。**概要** 井戸枠などの施設が確認されないことから、素掘りの井戸であると考えられる。覆土にロームブロックが含まれ、人為的な埋め戻しによると判断される。安全を考慮し、底面までの調査は行っていない。確認面より 170cm 程の深さで、10cm～30cm 程の自然石 9 点が投げ込まれた状態で検出された。**時期** 土師器と須恵器の坏や壺・甕類の破片が出土している。また、覆土に As-B を含まず、As-C 混土を含んでいることから、古代と考えられる。

### 2号井戸 (SE02、第55図；写真図版6)

**位置** 座標 (X=43001、Y=75728) と座標 (X=43002、Y=75729) の間に位置する。**形態** 平面形状は円形で、断面は筒状を呈する。主軸方位は N-8°-W。規模は直径 94cm。確認面からの深さは 170cm 以上である。**概要** 井戸枠などの施設が確認されないことから、素掘りの井戸であると考えられる。北西で接する P 01 は、新旧は不明であるが、井戸の地表施設に関わるものかも知れない。覆土にロームブロックが含まれ、人為的な埋め戻しと判断される。安全を考慮し、底面までの調査は行っていない。**時期** 土師器の坏・甕や須恵器の長胴瓶頸部などの破片が出土している。また、覆土に As-B を含まず、As-C 混土を含んでいることから、古代と考えられる。

## 3 溝跡

### 9号溝跡 (SD09、第4・56図；写真図版7)

**位置** 座標 (X=43010、Y=75722) と座標 (X=43014、Y=75725) の間に位置する。**形態** 平面形状は弧状で、断面形状は皿状を呈する。主軸方位は N-13°-W (南)～N-50°-E (北)。残存長 580cm、幅 24cm、確認面からの深さは 8cm である。**概要** SD01 と重複し、覆土から本遺構が古いと考えられる。調査区北側の中央より西、SIO2 の東側で検出され、東から弧状に南に湾曲する。**時期** 覆土に As-B を含まず、As-C 混土を含んでいることから、古代と考えられる。

## 4 ピット

ピットは、発掘調査時点で 193 基検出されたが、整理調査の過程において、このうち 80 基が掘立柱建物跡や柱穴を構成するピットに、1 基が井戸に付属するピットに、1 基が竪穴建物跡に付属するピットに、3 基が他の遺構の一部に変更され、22 基が遺構ではないと判断された。これらの結果、ピットの数量は最終的に 86 基となった。ピットの覆土や出土遺物からピットの時期は、古墳時代が 1 基、古代以前が 3 基、中世以降が 82 基である。

古墳時代のピットは、1 基検出された。古墳時代の SI22 に切られるため、古墳時代のピットとした。

## 第2節 奈良・平安時代の遺構と遺物

### 1 竪穴建物跡

#### 3号竪穴建物跡 (SI03、第57・94図；写真図版7・10)

**位置** 座標 (X=43016、Y=75708) と座標 (X=43017、Y=75711) の間に位置する。**形態** 北側は調査区外となり全貌は不明であるが、平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位は N-80°-E。主軸 290cm、副軸残存長 104cm、確認面からの深さは 37cm である。**施設** カマドは東壁で一部検出されたが、大半は調査区外である。貯蔵穴 1 基とピット 2 基が検出された。西壁側に柵状施設を有する。**概要** 西壁の立ち上がりはカクランにより上半が壊される。P-1 の覆土中からは長径 12.0cm 程の石が出土した。P-2 は壁際で検出され、主軸方位からはややずれるものの、P-1 と共に主柱穴となる可能性がある。直床で、硬化面や貼り床は認めら

れない。西壁側の棚状施設は、床面より地山を4cmほど掘り残し段差を設けている。また東側の隅の浅い落ち込みを貯蔵穴とした。**時期** 出土した須恵器椀(9)や土師器甕(11)などから、9世紀後半と考えられる。9号竪穴建物跡(SI09、第58・59・96図;写真図版7・11)

**位置** 座標(X=43006、Y=75712)と座標(X=43009、Y=75715)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形と推定される。主軸方位はN-82°-E。主軸長271cm、副軸残存長272cm、確認面からの深さは20cmである。**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長80cm、最大幅45cmである。建物内土坑が2基検出された。**概要** SD01と重複し、本遺構が古い。貯蔵穴やピットは認められなかった。カマドは左袖の袖芯材が1石残るが、焼土や灰層などは確認できず残りは悪い。直床で硬化面や貼り床は認められない。

**時期** 出土した土師器環(37)・甕(39)や須恵器環(38)などから、8世紀後半～9世紀代と考えられる。12号竪穴建物跡(SI12、第60・97図;写真図版7・12)

**位置** 座標(X=42999、Y=75689)と座標(X=43002、Y=75692)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸方形を呈する。主軸方位はN-88°-E。主軸長321cm、副軸長293cm、確認面からの深さは42cmである。

**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長75cm、最大幅29cmである。貯蔵穴やピットは認められなかった。**概要** SI07と重複し、本遺構が新しい。カクランにより東壁の上半部が切られる。南東側のカマド手前に長径19cm～48cmほどの石が9点検出された。これらはカマド構築材と思われ、左袖側手前の石は天井石であろう。またカマド両側袖に石が残り、石製の支脚(44)も検出された。直床で硬化面や貼り床は認められない。**時期** 須恵器椀(42)や土師器甕(43)から、9世紀後半～10世紀前半と考えられる。

13号竪穴建物跡(SI13、第61・97図;写真図版7・8・12)

**位置** 座標(X=42993、Y=75689)と座標(X=42997、Y=75693)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位はN-65°-E。主軸長368cm、副軸残存長298cm、確認面からの深さは37cmである。**施設** カマドは調査区南壁の東寄りで左袖を検出し、南壁断面でも確認された。貯蔵穴やピットは認められなかった。**概要** SI15・SI27・SI30と重複し、本遺構が新しい。SI13・SI15・SI30の覆土は類似しており、サブトレンチにより土層断面を観察して立ち上がりを判断した。直床で、床面の一部に硬化した面が認められた。**時期** 出土した灰軸陶器皿(47)・鉄製紡錘車(51・52)などの遺物と重複関係から、10世紀前半と考えられる。

16号竪穴建物跡(SI16、第62・63・98図;写真図版8・12)

**位置** 座標(X=43000、Y=75707)と座標(X=43003、Y=75711)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位はN-78°-E。主軸長362cm、副軸長318cm、確認面からの深さは48cmである。**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長114cm、最大幅35cmである。ピット1基を検出した。

**概要** 西側の床面で長軸120cm、短軸80cmほどの範囲で褐色粘質土を検出した。カマドの構築土と思われる。P-1はカマド脇に位置することから、貯蔵穴の可能性もある。直床で、硬化面や貼り床は認められない。

**時期** 覆土から出土した土師器環は7世紀代と考えられる。また円面硯(57)の破片も覆土より出土していることから、下限が古代以前と推定される。

17号竪穴建物跡(SI17、第64・65・98図;写真図版8・12)

**位置** 座標(X=42998、Y=75698)と座標(X=43002、Y=75701)の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位はN-90°-E。主軸長279cm、副軸長343cm、確認面からの深さは36cmである。

**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長106cm、最大幅48cmである。貯蔵穴を検出した。

**概要** SI18と重複し、本遺構が新しい。カマド燃焼部の覆土中から自然石4点がまとめて出土し、建物内からも4点散在した状態で出土した。被熱が認められるものもあり、カマド構築材として用いられたものと考えられる。石材は砂岩や角閃石安山岩などである。直床で、硬化面や貼り床は認められない。**時期** 出土した須恵器椀(58)や耳皿(59)から、9世紀後半～10世紀前半と考えられる。

#### 19号竪穴建物跡 (SI19、第66・67・98図；写真図版8・9・12・13)

**位置** 座標 (X=42988、Y=75700) と座標 (X=42992、Y=75704) の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位は N-68°-E。主軸長 305cm、副軸長 364cm、確認面からの深さは 33cm である。**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長 127cm、最大幅 44cm である。貯蔵穴が 1 基検出された。

**概要** SI20 と重複し、本遺構が新しい。貯蔵穴からは長径 18～26cm ほどの石が 5 点検出された。貯蔵穴が床面近くまで埋没してから、ある程度意識して並べ置いたように見受けられる。カマド両袖に石が残ることから、貯蔵穴で見出された石もカマド構築材として用いられたものだろう。またカマド主軸よりやや北にずれて石製の支脚が出土した。直床で、硬化面や貼り床は認められない。**時期** 出土した土師器甕 (64・65) や須恵器杯 (62・63) などから、8 世紀後半～9 世紀代と考えられる。

#### 23号竪穴建物跡 (SI23、第68・69・99・100図；写真図版13・14)

**位置** 座標 (X=42992、Y=75705) と座標 (X=42996、Y=75709) の間に位置する。**形態** 平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位は N-82°-E。主軸長 277cm、副軸長 340cm、確認面からの深さは 34cm である。

**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長 97cm、最大幅 50cm である。貯蔵穴が 1 基検出された。

**概要** カマドの残りは悪く、焼土面は検出できず、覆土にも焼土や灰がほとんど認められない。カマド南側で 1 点、カマド手前を中心に床上で長径 13cm～41cm ほどの石が 11 点出土した。加工痕のある角閃石安山岩も認められ、カマドの構築材に用いられたものと考えられる。直床で、硬化面や貼り床は認められない。

**時期** 出土した須恵器碗 (78～81)・土師器甕 (82)・羽釜 (84・85) などから、9 世紀後半～10 世紀前半と考えられる。

#### 28号竪穴建物跡 (SI28、第70・102図；写真図版9・15)

**位置** 座標 (X=42986、Y=75716) と座標 (X=42989、Y=75719) の間に位置する。**形態** 南東隅が調査区外であるが、平面形状は隅丸長方形を呈する。主軸方位は N-80°-E。主軸長 281cm、副軸残存長 299cm、確認面からの深さは 58cm である。**施設** カマドは東壁南寄りで見出された。全長 87cm、最大幅 45cm である。

**概要** SI25・SK70 と重複し、本遺構が新しい。SI25 を掘削中に本遺構を確認したため、北半分の床面や東壁のほとんどが残っていない。しかし南東以外の建物の隅を確認し、カマドやベルトから東壁を推定した。カマドは残りが悪く、構築材と思われる石がまとまって出土した。袖石と考えられる石が一對認められたが、カマド袖などの構造物は残存していなかった。直床で、硬化面や貼り床は認められない。**時期** 出土した須恵器杯 (117)・碗 (118)・羽釜 (119) などから、10 世紀前半と考えられる。

## 2 土坑 (第71・102図；写真図版15)

土坑は、発掘調査時点で 69 基検出されたが、整理調査の過程において、このうち 17 基が掘立柱建物跡や柱穴列を構成するピットに、2 基が井戸に、6 基が他の遺構の一部に変更され、18 基が遺構ではないと判断された。また、SI29 が土坑 (SK70) に変更された。これらの結果、土坑の数量は最終的に 27 基となった。土坑の覆土や出土遺物から土坑の時期は、古代以前が 3 基、中世以降が 23 基、近世以降が 1 基である。

## 3 ピット

奈良・平安時代のピットは、3 基検出された。覆土に As-B を含まないため、奈良・平安時代のピットとした。

## 第3節 中近世の遺構と遺物

### 1 掘立柱建物跡

#### 1号掘立柱建物跡 (SB01、第72・73図；写真図版9)

**位置** 座標 (X=42996、Y=75736) と座標 (X=43001、Y=75741) の間に位置する。**形態** 平面形状は長方形を呈する。主軸方位は N-24°-W で、主軸を南北に向ける。桁行 2 間、梁間 1 間の南北棟の側柱建物である。桁行長は東 442cm で西 443cm、梁間長は南 301cm である。**概要** SD01 と重複するが、新旧関係は

不明である。P 01～P 07 までを柱穴とする。南辺の梁間に柱穴（P 04）が認められる。P 05 は東側に浅い掘り込みが重複するが、柱採取穴の可能性もある。P 01 と P 07 は SD01 内で確認されたが、他の柱穴より掘り込みが深い。さらに建物の規模が北側にのびる可能性もあるが、柱穴などは確認できなかった。SD01 西側断面（SPA）の観察から、SD01 の西側は、南側（SD05～SD07）から北側（SD03）へと移動し、最終的に SD01・SD04 の大溝となったことから、溝の流れが北側に移動して以降に構築されたと考えられる。

**時期** 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土が As-B 混土であることから、中世と考えられる。

#### 2号掘立柱建物跡（SB02、第74図；写真図版9）

**位置** 座標（X=42998、Y=75732）と座標（X=43001、Y=75735）の間に位置する。**形態** 平面形状は方形を呈する。主軸方位は N-76°-E で、主軸を東西に向ける。桁行1間、梁間1間の東西棟の側柱建物である。桁行長は北195cmで南193cm、梁間長は東180cmで西184cmである。**概要** SK13と重複するが、新旧関係は不明である。P 01～P 04 までを柱穴とする。P 04 は北側に浅い掘り込みが重複するが、柱採取穴の可能性もある。**時期** 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土が As-B 混土であることから、中世と考えられる。

#### 3号掘立柱建物跡（SB03、第75・76図；写真図版9）

**位置** 座標（X=42984、Y=75728）と座標（X=42996、Y=75738）の間に位置する。**形態** 平面形状は長方形を呈する。主軸方位は N-72°-E で、主軸を東西に向ける。桁行5間、梁間3間と推定される東西棟の側柱建物である。桁行長は南982cmで、梁間長は東826cmで西推定長827cmである。**概要** S105・S106とSB04が重複する。覆土から S105・S106 より本遺構が新しいと考えられるが、SB04 との新旧関係は不明である。P 01～P 10 までを柱穴とする。北西側に続くと考えられる柱穴は S105 と重複しているが、S105 調査時には確認できなかった。P 03・P 06 の北や P 04・P 10 の西に浅い掘り込みが重複するが、柱採取穴の可能性もある。**時期** 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土が As-B 混土であることから、中世と考えられる。

#### 4号掘立柱建物跡（SB04、第77・78図；写真図版9）

**位置** 座標（X=42989、Y=75725）と座標（X=42997、Y=75734）の間に位置する。**形態** 平面形状は長方形を呈する。主軸方位は N-79°-E で、主軸を東西に向ける。桁行2間、梁間3間の東西棟の建物である。桁行長は北820cmで南789cm、梁間長は東592cmで西634cmである。**概要** 南西が S105 と SB03、北東が SB05 と重複するが、覆土から S105 より本遺構が新しいと考えられる。SB03・SB05 との新旧関係は不明である。P 01～P 10 までを柱穴とする。西辺の梁間には中間に柱穴が認められない。P 03・P 04 は P 02・P 10・P 05 より半間南側に平行する。**時期** 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土が As-B 混土であることから、中世と考えられる。

#### 5号掘立柱建物跡（SB05、第79・80・103図；写真図版9・15）

**位置** 座標（X=42994、Y=75720）と座標（X=43003、Y=75728）の間に位置する。**形態** 平面形状は長方形を呈する。主軸方位は N-18°-W で、主軸を南北に向ける。桁行4間、梁間2間の南北棟の側柱建物である。桁行長は東875cmで西895cm、梁間長は北509cmで南492cmである。**概要** 南西が SB04、北東が SA01・SA02 と重複するが、新旧関係は不明である。これらの柱穴列は本遺構と軸をほぼ同一にして確認されるが、掘立柱範囲内に重なるため共存はしない。P 01～P 14 までを柱穴とする。P 05～P 08 は、P 04・P 14・P 09 より半間南側に平行する。これらのうち P 06～P 08 は布掘りである。**時期** 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土が As-B 混土であることから、中世と考えられる。

#### 6号掘立柱建物跡（SB06、第81・82図；写真図版9）

**位置** 座標（X=42995、Y=75703）と座標（X=43001、Y=75711）の間に位置する。**形態** 平面形状は長方形を呈する。主軸方位は N-70°-E で、主軸を東西に向ける。桁行5間、梁間2間の東西棟の建物である。桁行長は北832cmで南残存長290cm、梁間長は西266cmである。**概要** S118 と重複するが、覆土から

本遺構が新しいと考えられる。P 01～P 11 までを柱穴とする。西から梁方向に2列では中間に柱穴が認められる（P 02・P 11）が、以東では認められない。南東側に続くと考えられる柱穴はSI18と重複しているが、SI18 調査時には確認できなかった。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

7号掘立柱建物跡（SB07、第83図；写真図版9）

位置 座標（X=43002、Y=75685）と座標（X=43006、Y=75692）の間に位置する。形態 平面形状は長方形を呈する。主軸方位はN-78°-Wで、主軸を東西に向ける。桁行2間、梁間1間の東西棟の側柱建物である。桁行長は北残存長246cmで南残存長541cm、梁間長は東241cmである。概要 P 01～P 05 までを柱穴とする。整理段階で確認したもので、北西隅の柱穴は確認できなかった。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

## 2 柱穴列

1号柱穴列（SA01、第84・85・103図；写真図版9・15）

位置 座標（X=43001、Y=75723）と座標（X=43003、Y=75730）の間に位置する。形態 東西方向に直線的に配列し、長さは645cm、主軸方位はN-72°-E。概要 SB05と重複するが、新旧関係は不明である。柱穴3基を検出した。SD01と主軸方位がそろい関連をうかがわせるが、その性格については不明である。

時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

2号柱穴列（SA02、第86図；写真図版9）

位置 座標（X=43001、Y=75724）と座標（X=43002、Y=75728）の間に位置する。形態 東西方向に直線的に配列し、長さは370cm、主軸方位はN-76°-E。概要 SB05と重複するが、新旧関係は不明である。柱穴3基を検出した。SD01と主軸方位がそろい関連をうかがわせるが、その性格については不明である。SA01の南側に50～65cmほどの間をあげ、ほぼ平行する形で認められた。各柱穴は小規模で、柱穴間距離もP 01・P 02間が145cm、P 02・P 03間が225cmと幅がありやや不規則である。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

3号柱穴列（SA03、第87図；写真図版9）

位置 座標（X=43003、Y=75716）と座標（X=43004、Y=75721）の間に位置する。形態 東西方向に直線的に配列し、長さは443cm、主軸方位はN-70°-E。概要 SK41と重複するが、新旧関係は不明である。柱穴4基を検出した。SD01と主軸方位がそろい関連をうかがわせるが、その性格については不明である。柱穴間距離もP 01・P 02間が156cm、P 02・P 03間が175cm、P 03・P 04間が112cmと幅があり不規則である。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

4号柱穴列（SA04、第88図；写真図版9）

位置 座標（X=43003、Y=75704）と座標（X=43006、Y=75713）の間に位置する。形態 東西方向に直線的に配列し、長さは892cm、主軸方位はN-71°-E。概要 SI14と重複するが、覆土から本遺構が新しいと考えられる。柱穴5基を検出した。P 04とP 05間が空くが、SI14 調査時には未確認であったものの、SI14 内に対応する柱穴が存在したかも知れない。SD01と主軸方位がそろい、また南に位置するSB06の北辺とも平行しており関連をうかがわせるが、その性格については不明である。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

5号柱穴列（SA05、第89図；写真図版9）

位置 座標（X=42994、Y=75713）と座標（X=43000、Y=75716）の間に位置する。形態 逆L字状に屈曲して配列し、柱穴は東西方向に3基（2間）、南北方向に3基（2間）が検出された。東西方向は長さ285cm、主軸方位はN-76°-E。南北方向は長さ387cm、主軸方位はN-14°-W。概要 SI22・SI26と重複す

るが、覆土から本遺構が新しいと考えられる。柱穴5基を検出した。P 04はSI26 カマド調査時に検出された。ほかにも対応する柱穴がSI26内に存在したかも知れず、掘立柱建物となる可能性もある。時期 時期を特定し得る遺物は出土していないが、柱穴の覆土がAs-B 混土であることから、中世と考えられる。

### 3 溝跡

#### 1号溝跡 (SD01、第4・90・91図；写真図版9)

**位置** 座標 (X=42997, Y=75685) と座標 (X=43018, Y=75749) の間に位置する。 **形態** 平面形状は直線状で、調査区西壁近くでやや広くなる。断面形状は逆台形状を呈する。主軸方位はN-76°-E。調査部分の長さ65m 40cm、上幅5m 20cm、確認面からの深さは59cmである。 **概要** 調査区北側を西南西-東方向に走る。本遺構は東西に走行する溝の最終段階で、古い段階の溝としてSD03～SD08が本溝内に認められる。SD03からSD08まで場所を変え掘り直しが行われ、最終的に幅の広いSD01が掘削されている。西壁の断面 (SPA) からは、SD05・SD06を含む部分 (7～9層) が最も古く、その後SD07 (6層)、そしてSD04を含む本遺構の北側部分 (1～4層) の順で埋没していることがうかがえる。従ってSD01としては、西側では溝南側の5～9層は埋没した状態であることから、北側にやや湾曲する形状であったと考えられる。東側断面 (SPC) から西へ約3.7mの範囲は、北壁が斜めに削平されているが、覆土は溝覆土と変わらない。本遺構は、本遺跡の立地する南北にのびる舌状台地を東西に切る形で認められることから、人為的な掘削によるものと考えられる。溝底面の東西の標高は139.1m前後と、ほぼ平坦といえる。また本遺構掘削時に、底面近くに硬化した部分があることが認められた。溝の底面には中央付近に楕円から長楕円形の凹凸痕が間隔を置き並ぶ状況が認められた部分もあり、道路として使用された可能性がある。硬化面は、西壁断面 (SPA) では該当する面が認められず、また西壁から東へ約3m 60cmの間は土坑状に落ち込む箇所もあり硬化面や凹凸痕も認められない。東側も同様にSPC断面から西へ約7m 70cmの間では、硬化面や凹凸痕は認められなかった。南側は、SD07上に硬化面が確認できず、断面 (SPB) の観察でもSD07上で硬化面は確認できなかった。硬化面の観察は断面によるものであり、平面的な調査・記録はできていない。しかし硬化面下の覆土が流水の痕跡を示すことから、溝底面に認められる凹凸痕が流水による自然現象によるものとも考えられるため、道路遺構に伴ういわゆる波板状凹凸面であるとの断定も出来ない。このため道路としても使用された可能性を指摘するにとどめる。礫群 (SX01) はSD01の中央から西寄り、SD01掘削時に礫がまとまって検出されたことで確認できた。礫の検出範囲は東西2m 30cm以上、南北1m 40cm以上で、硬化面より上で認められた。礫は長径6.0cm～20.0cmほどで、並べられたというよりは、その場所に合わせて遺棄されたといった状況である。礫の上には、中央北寄りを中心にローム土主体の土が層厚8.0cm～10.0cmほどに堆積する。SPB断面からは硬化面の埋没後も3層や4層など流水を示す層が認められることから、道路の可能性もある硬化面の埋没後も、より上層でも溝として機能していたものと考えられる。 **時期** 本遺構を含む東西方向の溝の変遷をまとめると、SD05・SD06が最初に開削され、その埋没後にSD07・SD08が開削される。SD07・SD08の埋没後はSD03が本遺構の北側に開削される。そしてSD03の埋没後に本遺構が開削され、その際にSD03・SD07の一部が再掘削された可能性があり、西側ではSD04が開削されたと考えられる。重複関係や遺物などから、SD05・SD06の開削は8世紀後半～9世紀前半以降で、最終段階の本遺構の開削時期は、SD03の埋没後と考えられる。また覆土上層に近世遺物が認められることや、1880年～1886年にかけて作成された迅速測図には記載がないことから、近世末までには埋没したと考えられる。

#### 2号溝跡 (SD02、第4・91図；写真図版9)

**位置** 座標 (X=42977, Y=75746) と座標 (X=42998, Y=75749) の間に位置する。 **形態** 平面形状は直線状で、断面形状は逆台形状を呈する。主軸方位はN-6°-W。調査部分の長さ19m 60cm (SD01との合流地点まで)、残存幅2m 26cm、確認面からの深さは19cmである。 **概要** 調査区西壁沿いに検出され、西・南・北は調査区外に続き、さらに北はSD01と合流する。南壁断面や底面の状況から2条確認され、南壁断面

の東側をSD02A（SPA断面の2層）、西側をSD02B（同3層）とした。その上層に1層が堆積しており切り合い関係は不明である。保渡田東遺跡では南北方向に走る旧河川跡が検出され、保渡田禊師Ⅱ遺跡における試掘確認調査でも南北方向の谷地形を確認している。これらのことから、本遺構の西側に南北方向の谷地形が存在し、本遺構はその一部であると考えられる。検出した状況からも本遺構はさらに西側に続くことがうかがえ、溝の中心もより西側になるであろう。本遺構は、北でSD07と合流する手前で、下面が調査区外に出ているものの、SD02Bがそのまま続くものとみられる。したがって覆土も類似するSD02BとSD07が併存していたと考えられる。その後、より大規模になったSD01の段階で、本遺構も1層下面を底面として併存していたかも知れない。本遺構はSD01やSD03～SD08と共に、埋没しつつも併存したと考えるのが妥当であろう。

**時期** 自然の谷地形と考えられるが、SD01同様に迅速測図には本遺構が認められないことから、近世末までには埋没したと考えられる。

#### 3号溝跡（SD03、第4・91図）

**位置** 座標（X=43001、Y=75690）と座標（X=43016、Y=75747）の間に位置する。**形態** 平面形状は直線状を呈する。断面形状は血状を呈する。最下部しか残っていないが、元々はSD05やSD07同様に逆台形状の断面であった可能性がある。主軸方位はN-74°-E。調査部分の長さ58m70cm、幅1m10cm、確認面からの深さは14cmである。**概要** SD01より古い段階の溝である。SD01の底面北側にSD01に沿って認められるが、SD01断面（SPA・B・C）周辺は本遺構の痕跡が途切れ検出されなかった。SD01に伴う礫群断面（SPE）ではSD01と同じ覆土（2層）で埋没している。しかし本遺構の西側ではSD01が北側にやや湾曲するのに対し、本遺構は直線的に走行し流向が異なる。従って後述するSD07同様に、SD01の湾曲部分より東側では再掘削されている可能性がある。**時期** 覆土にAs-Bが含まれ、同じくAs-B混土で埋没するSB01がSD07埋没後の構築と考えられることから、大まかには掘立柱建物群と併存した遺構と考えられる。従って開削は掘立柱建物群と同じ中世と考えられる。前述のように再掘削がなされていけば、最終的な埋没はSD01と同様に近世末までであろう。

#### 4号溝跡（SD04、第4・90図）

**位置** 座標（X=43000、Y=75744）と座標（X=43001、Y=75748）の間に位置する。**形態** 平面形状は直線状で、断面形状は逆台形状を呈する。主軸方位はN-74°-E。調査部分の長さ3m80cm、幅52cm、確認面からの深さは6cmである。**概要** 西壁断面（SPA）から、SD05・SD06を含む部分（5・7～9層）より新しく、SD01と同じ覆土（4層）で埋没する。溝自体はSD01内の西側にしか残存せず、SD03とSD05の間に位置する。断面記録から、本遺構はSD01と共に東西に走行する溝の最終段階であり、同時期に存在していたと考えられる。この段階ではSD01西側はSD05から南が埋没している。SD07で後述するが、この段階でSD07も、埋没した西側以東が再掘削された可能性があり、本遺構は再掘削されたSD07の一部であるとも考えられる。**時期** SD01と併存するため、SD01の開削および埋没時期と同じと考えられる。

#### 5号溝跡（SD05、第4・90図）

**位置** 座標（X=42999、Y=75738）と座標（X=43003、Y=75749）の間に位置する。**形態** 平面形状は直線状で、断面形状は逆台形状を呈する。主軸方位はN-72°-E。調査部分の長さ11m80cm、幅66cm、確認面からの深さは34cmである。**概要** 西壁断面（SPA）から、SD01・SD04やSD07を含む部分（1～4・6層）より古く、SD06と共にSD01内で最初に開削された溝と考えられる。溝自体はSD01内の西側にしか残存せず、SD04とSD06の間に位置する。残存部分の走行方向からは、SD07と同じくSD01底面の南側を、SD01に沿って走行していたと思われる。SD06とは覆土が同じ（9層）であるが、もし上層の覆土（8層）が本遺構の南壁立ち上がりを示し、本遺構内の9層がSD06からの流れ込みとすると、SD06の覆土（9層）を掘り込んで本遺構が開削された可能性がある。**時期** SI09を切ることから8世紀後半～9世紀前半以降の開削で、覆土にAs-Bの混入が認められないことから、As-B降下時にはほぼ埋没していたと考えられる。



#### 6号溝跡 (SD06、第4・90図)

**位置** 座標 (X=42998、Y=75742) と座標 (X=43000、Y=75749) の間に位置する。 **形態** 平面形状は直線状を呈する。最下部の一部しか残っていないが、SD05 や SD07 の形状から、断面形状は逆台形状と推定される。主軸方位は N-68°-E。調査部分の長さ 7 m 40cm、幅 36cm、確認面からの深さは 24cm である。

**概要** 西壁断面 (SPA) から、SD01・SD04 や SD07 を含む部分 (1~4・6層) より古く、SD05 と共に SD01 内で最初に開削された溝と考えられる。溝自体は SD01 内の西側にしか残存せず、SD05 と SD07 の間に位置する。残存部分の走行方向からは、SD01 底面の南側を、SD01 に沿って走行していたと思われる。SD05 と同じ覆土 (9層) で埋没しているが、SD05 の概要で述べた通り本遺構の方が古くなる可能性がある。

**時期** SD03・SD04・SD07 より先出し、古代末~中世には埋没している。

#### 7号溝跡 (SD07、第4・90・91図)

**位置** 座標 (X=42997、Y=75685) と座標 (X=43015、Y=75749) の間に位置する。 **形態** 平面形状は直線状で、断面形状は逆台形状を呈する。主軸方位は N-75°-E。調査部分の長さ 65m 70cm、幅 88cm、確認面からの深さは 29cm である。 **概要** 西壁断面 (SPA) から、SD05・SD06 を含む部分 (8・9層) より新しい。また SD02 と類似した覆土で埋没しており、SD02 の概要で述べた通り SD02B と合流するものと考えられる。中央断面 (SPE) から、SD08 より新しい。SD01 底面の南側に、SD01 に沿って認められる。中央および東壁断面 (SPB・C) では、東西溝の最終段階である SD01 に切られるため、SD01 よりも古いと考えられる。SD01 に伴う礫群断面 (SPE) では SD01 の硬化面下の落ち込みおよび SD08 を切っている。このことから SD01 の西側以東では、本遺構が再掘削され SD01 と併存していた可能性がある。 **時期** As-B 降下時には埋没していたと考えられる SD05・SD06 を切ることから、それ以降の開削と考えられる。覆土に As-B を含み、中世と考えられる SB01 は本遺構埋没後の構築と考えられるため、As-B 降下後で中世の初めころには埋没したものと考えられる。

#### 8号溝跡 (SD08、第4・91図)

**位置** 座標 (X=43004、Y=75718) と座標 (X=43008、Y=75731) の間に位置する。 **形態** 平面形状は直線状を呈する。断面形状は U 字状を呈する。下部しか残っていないが、元々は SD05 や SD07 同様に逆台形状の断面であった可能性がある。主軸方位は N-74°-E。調査部分の長さ 12m 80cm、幅 60cm、確認面からの深さは 18cm である。 **概要** 中央断面 (SPE) で SD07 と重複し、本遺構が古い。SD07 は西側以東が再掘削された可能性もあり、あるいは SD07 の古い段階であるかも知れない。溝自体は SD01 の底面南側に認められるが、SD07 に切られ、中ほどから西の一部しか残存しない。 **時期** 覆土に As-B を含むことから、SD05・SD06 より新しい。As-B 降下前後には開削され、SD07 に切られることから、中世の初めころまでには埋没していたと考えられる。

#### 4 土坑 (第92・93・102図;写真図版15)

中世以降の土坑は、24 基検出された。覆土に As-B を含むため、中世以降の土坑とした。SK41 は瀬戸・美濃系の陶磁器破片が出土しており、近世と考えられる。

#### 5 ビット

中世以降のビットは、82 基検出された。覆土に As-B を含むため、中世以降のビットとした。

## 第4節 遺物

本報告書では、出土遺物のうち土師器（環・高環・皿・鉢・甕・壺）、須恵器（環・椀・蓋・盤・耳皿・甕・円面硯・甕・長頸壺・羽釜・横瓶）、灰釉陶器（皿）、石器・石製品（砥石・石製模造品・紡錘車・分銅形石製品・石磯・カマド支脚）、金属製品・銅冶関連遺物（刀子・紡錘車・耳環・袋状鉄斧・鉄滓）を掲載した。本項では、そのうち特筆すべきものについて種別ごとに記載した。その他のものは、観察表に記した。遺物の掲載順は、出土遺構番号順とした。時期が判断できるものは観察表に記した。なお、土器の時期決定には主に坂口・三浦編年（1986）・桜岡編年（1988）を用いた。

### 土師器

土師器環は、模倣環、口縁が「く」の字状に内傾するもの、口縁が内湾するもの、口縁が直立気味に立ち上がるものの4種に大きく分けられる。その他に畿内産の土器、または畿内系土器が確認される。各々の土器の分類及び時期は観察表に示した。

95の環は内面にヘラミガキによる放射状暗文が施されており、畿内産と考えられる。飛鳥・藤原宮編年（西1978）における環Cと考えられ、時期は7世紀後半と判断できる。61の環も同様に内面にヘラミガキによる放射状暗文が施され、外面にも斜位のヘラミガキが施される。胎土などから畿内産ではなく、畿内産土器を模倣した畿内系土器と考えられる。時期は7世紀後半と判断できる。また、56の環片は器形から8世紀後半と考えられる。漆紙と考えられる黒色の薄膜が内面に付着している。

高環は1点を掲載した。29は口縁部が外反し、高い脚部を持つもので、6世紀代に帰属すると考えられる。

土師器甕は、長胴甕、球胴甕、コの字状口縁甕の3種に大別される。また、コの字状口縁甕は完成期（9世紀後半）のものとのコの字の崩れたもの（10世紀前半）に細別される。各々の土器の分類及び時期は観察表に示した。

甕は、甕形と鉢形の2種類が確認される。34は鉢形、35は甕形で、ともにS108から出土した。34の鉢形甕は、底部に円形の単孔を有する。円形は歪で、焼成後に打ち欠いて穿孔されている。元々鉢として使用されていたものを甕として転用したものであろう。35の甕形甕も同様に底部に円形の単孔を有するが、底部も丁寧に調整されており、焼成前に穿孔されたことが明らかである。

### 須恵器

環または椀は、7世紀～9世紀に属するものが主体となっている。ここでは、高台を持つものを高台付椀、高台を持たないものを環とした。各々の土器の時期や特徴は観察表に示した。

126は墨書土器である。須恵器の環破片体部に墨書が施されている。文字は判読不能だが、痕跡は明瞭である。

蓋は、つまみ・かえりを持つものと、いずれも持たないもの（76・105）がある。つまみ・かえりを持つものは、つまみの形状によって更に2種類に分かれる。宝珠形つまみ（99・101～104）と環状つまみ（100・125）である。宝珠形つまみを持つ一群は器形や胎土などが類似しており、同一の産地であることがうかがえる。時期はいずれも7世紀後半と考えられる。100は環状つまみを持ち、器高も低く扁平である。125は大型の環状つまみを持ち器形自体も大型である。時期は7世紀後半～8世紀前半と考えられる（神谷1997）。

耳皿は1点（59）を掲載した。端部の折り返しが強く、底部を高台状にわずかに突出させるもので、共存遺物（58）などから、9世紀後半～10世紀前半頃に帰属すると考えられる。

甕は1点（106）を掲載した。器高が高く、頸部が細く窄まり口縁部が大きく開き、注口部は突出する。時期は6世紀末～7世紀初頭と考えられる（藤野2009）。

円面硯は脚部片を1点（57）掲載した。残存率が悪く全貌は不明であるが、残存部位には長方形の透かし2カ所が確認できる。脚部残存部には縦位に細かい沈線が施される。

甕は大甕も含め3点を掲載した。109は表面には剥離痕が多数見られ、内部の空気で膨らんだ痕跡も数カ所確認される。内外面とも口縁部から頸部にかけて自然釉が厚くかかり、内面底部にも薄くかかる。

羽釜は4点(49・84・85・119)を掲載した。いずれも吉井型で、口縁部が直立するものと、内傾ないし内湾するものの2種がある。更に、口縁部が内傾するもののうち胴部に最大径を持つものと、頸部に最大径を持つものに細分できる。

49は直立気味で長い口縁など、新段階の特徴を有するため、他の一群よりも新しい(11世紀前半か)と考えられる。他3点にはあまり時期差がないと考えられ、いずれも10世紀代に収まると考えられる。

横瓶は1点(83)を掲載した。内面に当て具痕がなく、胎土も在地のものとは異なることから、地元産ではなく搬入品である可能性が高い。また、内面と断面には漆と考えられる(油煙痕である可能性も考えられる)黒色物質が付着している。付着物が漆であるとすると、漆の運搬用に使われた漆壺であった可能性がある。なお、断面に付着物があつたため接合・復元を行わず、図上復元を行なった。

#### 灰釉陶器

灰釉陶器は皿1点(47)を掲載した。漬け掛けによる施釉、直線的な口縁を持つなどの特徴から、大原2号窯式期と考えられる(綿貫・神谷・桜岡1992)。実年代は10世紀前半と考えられる。

#### 石器・石製品

砥石は2点を掲載した。67は大型で、歪な直方体を呈する。よく使用されており、表裏面ともに研ぎ減りにより大きく凹んでいる。122は提砥で、やや歪な直方体を呈する。携帯用のため小型で、上部に穿孔がなされる。

石製模造品は白玉と円板形が確認された。22・23は白玉で、いずれも胴部の張りがない円筒形を呈する。24は円板形である。側面が欠損するが、元々の形状は円形を呈すると考えられる。中央部1カ所に穿孔される。

石製紡錘車は2点(110・111)を掲載した。いずれも黒色の滑石製で、SI25から出土した。110は側面下部に横位の擦痕が多数、111は側面に面取り状の研磨痕が確認される。

50は分銅形石製品と考えられる。形状は上端が平坦な円錐状で、斜面には面取り状の加工痕が確認される。穿孔の痕跡は見られない。

44はカマド支脚である。SI12のカマドの袖石の間から出土した。材質は砂岩で、脆く崩れやすい。円筒形を呈し、上端部がやや凹む。

#### 金属製品・鍛冶関連遺物

鉄製紡錘車は2点(51・52)を掲載した。いずれもSI13から出土した。51は下部に折れた軸が重なり癒着している。紡錘部は錆化が著しい。52はほぼ完存しており比較的保存状態も良いが、軸部は細く脆弱である。紡錘部は下部が緩やかに湾曲する。

耳環は2点(19・112)を掲載した。ともに金銅製で、一部に緑青が付着し、鍍金が残存する。19は特に鍍金の残存が良好である。

127は袋状鉄斧である。遺構外から出土した。刃部先端と合わせ目は欠損する。柄の木質は確認できない。

## 第4章 まとめ

本発掘調査において、竪穴建物跡 29 軒（古墳時代後期 20 軒、奈良・平安時代 9 軒）、中世の掘立柱建物跡 7 棟と柱穴列 5 列、溝跡（古墳時代 1 条、中世 8 条）、古墳時代の井戸 2 基、土坑（古代以前 3 基、中世以降 23 基、近世 1 基）、ピット（古墳時代 1 基、古代 3 基、中世以降 82 基）を検出し調査した。

以下、各時代別にまとめを述べる。

**古墳時代** 古墳時代の遺構は、竪穴建物跡が 20 軒、井戸が 2 基、溝 1 条、ピット 1 基である。このうち竪穴建物跡はすべて古墳時代後期～終末期に属し、6 世紀代が 3 軒、6 世紀～7 世紀代が 8 軒、7 世紀代が 8 軒となる。このことから本遺跡の集落の中心となる時期は、6 世紀～7 世紀代にかけてといえる。該期を含め東壁にカマドを有する竪穴建物跡が主体を占める中、北壁にカマドを有するものが 6 軒あり、この時期の特徴といえよう。SI24 は年代決定の材料に乏しく、古代となる可能性もある。

SI25 からは、第 3 章で述べたように掲載した以外にも多数の土師器環が出土しており、そのうち残存率が半分以上ある 52 点について簡単に触れておきたい。第 3 章第 4 節で土師器環についても触れられているが、①模倣環、②内湾口縁環、③口縁部が直立気味に立ち上がるもの 3 種に大別している。本章でもそれに従い分類した。模倣環の範疇に入るものは 4 点、内湾口縁環が 19 点、口縁部が直立気味に立ち上がる環が 22 点である。ほかに口縁部が「く」字に内傾する環（④）が 1 点（SI10・SI11 でも出土）、口縁部がわずかに湾曲する環（⑤）が 6 点出土している。④は 7 世紀、②・③・⑤は 7 世紀後半に比定される。①は浅い体部と外傾する高い口縁をもつもの、短く外反する口縁をもつもの、浅い体部と短い口縁をもつものなど多様であるが、浅い体部や短い口縁部をもつものが主体であることから、7 世紀代と考えたい。これら覆土中における多数の土師器環については、一括して取上げたため詳細な出土状況は不明である。しかし竪穴建物跡の廃絶から時を経ずして埋没過程で祭祀的な行為が行われた可能性を示している。

**奈良・平安時代** 奈良・平安時代の遺構のうち、竪穴建物跡は 8 世紀後半～9 世紀代が 2 軒、9 世紀後半が 1 軒、9 世紀後半～10 世紀前半が 2 軒、10 世紀前半が 3 軒である。ほかに土坑 3 基、ピット 3 基が検出された。本遺跡では明確に 8 世紀前半に該当する竪穴建物跡がなく、8 世紀後半より再び認められるようになる。そして 10 世紀前半を最後に竪穴建物跡が認められなくなる。SI16 は年代決定の材料に乏しく、古代以前としたが 7 世紀代となる可能性もある。

**中近世** 中近世としたもののうち、大半を中世の遺構と考えている。主に覆土に As-B が含まれるものを中世としており、明確な近世の遺構は、該期の遺物が出土した SK41 のみである。中世の遺構は掘立柱建物跡 7 棟、柱穴列 5 列、溝跡 8 条（1 条は谷地形）、土坑 23 基、ピット 82 基である。溝跡は SD01・SD03 から SD08 の中で SD05・SD06 が最も古く、SD03 を経て最終段階で SD01・SD04 が開削されている。溝が SI09 を切ることから、8 世紀後半～9 世紀以降が開削の上限となる。しかし竪穴建物がこの時期以降も継続して営まれることや、掘立柱建物跡や柱穴列の中で主軸方位が溝跡と揃うものもあり、これら東西に走行する溝跡の一帯は、掘立柱建物跡や柱穴列に関連する遺構と考えたい。溝の最終的な埋没は近世末と考えられる。掘立柱建物跡や柱穴列は前述のように覆土に As-B が含まれることから、12 世紀以降の年代が考えられる。これは 10 世紀前半までで集落が終焉して以降、かなりの空白期間が存在することを意味する。掘立柱建物跡と柱穴列は重複関係からも当然時期差を有しているものであるが、遺構の年代の決定できる遺物の出土もなく、新旧関係についても不明である。ただ主軸方位からは、SB01 と SB05、SB03 と SB06、SB02 と SB04 が近似した数値を示し、SA04 が SI06 に伴うとも考えられる。SB07 は他の掘立柱建物跡と主軸方位を異にする。今回、掘立柱建物跡および柱穴列とした以外の土坑・ピットの中にも柱穴となり得るものがあり、他の掘立柱建物跡や柱穴列が存

在する可能性がある。

以上、時代ごとに主だった遺構について述べた。本遺跡の北隣に位置する保渡田東遺跡は、同じ舌状台地上に立地することから、同じ集落域に属すると考えられる。両遺跡の古代までの集落の変遷を概観すると、本遺跡では6世紀代から集落が形成され始めることから、7世紀後半から集落が認められる保渡田東遺跡よりも先行する。7世紀代は保渡田東遺跡でも集落が形成され始め、全体で一定数の竪穴建物跡が認められる。8世紀～9世紀にかけて、保渡田東遺跡で竪穴建物跡が増加し集落の中心が北側に移り、同遺跡の北端となる3・4区まで集落域が拡大する。その後、10世紀に入ると両遺跡で竪穴建物跡が激減するという傾向がうかがえる。本遺跡の調査や保渡田裸築師Ⅱ遺跡の試掘確認調査などで、本遺跡の南側にも古代の集落が展開することが分かっており、同一といえる集落域の全貌はまだ明らかではない。本遺跡の成果が今後の周辺遺跡の調査の一助になれば幸いである。

#### <参考文献>

- 群馬県群馬町教育委員会 1986『保渡田東遺跡』群馬町埋蔵文化財調査報告第17集
- 群馬県群馬町教育委員会 1999『町内遺跡Ⅶ』群馬町埋蔵文化財調査報告第54集
- 群馬県群馬町教育委員会 2001『保渡田徳昌寺前遺跡・三ツ寺大下Ⅳ遺跡』群馬町埋蔵文化財調査報告第58集
- 群馬町誌編纂委員会 2001『群馬町誌 通史編上 原始・古代・中世・近世』群馬町誌刊行委員会
- 西弘海 1978「土器の時期区分と型式変化」『飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅱ』奈良文化財研究所
- 坂口一・三浦京子 1986「奈良・平安時代の土器の編年」『群馬県史研究 第24号』群馬県史編さん委員会
- 桜岡正信 1988「古墳時代中期～奈良・平安時代の遺物」『上野国分僧寺・尼寺中間地域(2)』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 木津博明 1990「吉井型羽釜について」『上野国分僧寺・尼寺中間地域(4)』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 綿貫邦男・神谷佳明・桜岡正信 1992「群馬県における灰軸陶器の様相について(1)―消費地からのアプローチ」『研究紀要9』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 神谷佳明 1997「律令制成立期の須恵器の系譜―群馬県―」『東国の須恵器―関東地方における歴史時代須恵器の系譜―』古代生産史研究会
- 近江俊秀 2006「道路遺構に伴う凹凸について―波板状凹凸面に対する評価」『古代国家と道路』青木書店
- 藤野一之 2009「群馬県における古墳時代須恵器編年」『群馬・金山丘陵窯跡群Ⅱ』駒澤大学考古学研究室



SI01

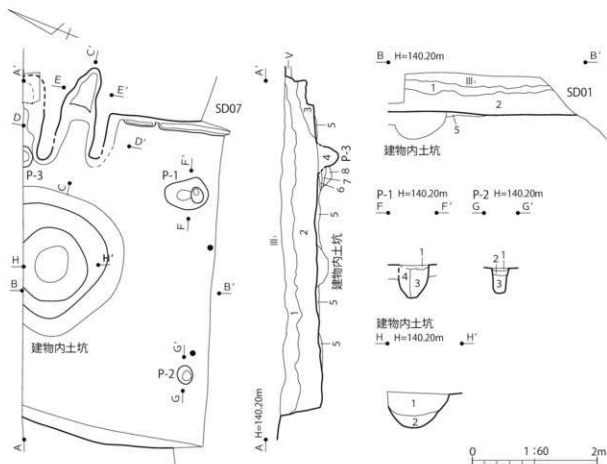
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量、暗褐色土(カマド構築上と思われる)混じり。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 9 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(1.0~6.5cm)、As-C(0.1~1.0cm)、暗褐色土ブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)、暗褐色土ブロック(1.0~3.0cm)少量。

SI01 貯蔵穴

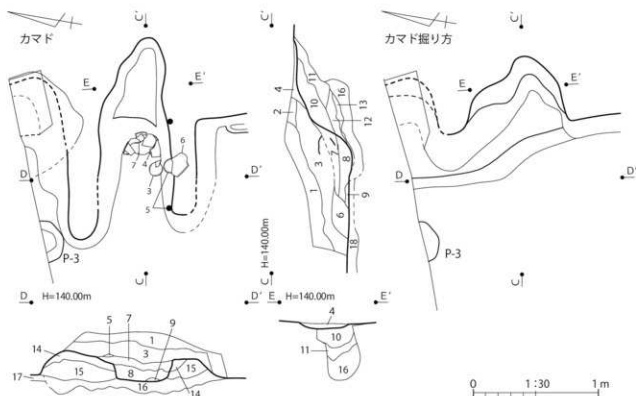
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。

SI01 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量、暗褐色土ブロック(0.5~2.5cm)含む。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、天井崩落上と思われる。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)、暗褐色土ブロック(1.0~2.5cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、煙道覆上。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、灰泥土層。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 9 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰泥土層、1層より少ない。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰泥土層。
- 12 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 13 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 14 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量。



第6図 SI02平面・断面図



第7図 SI02カマド平面・断面図

#### SI02

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.5cm)、焼土粒(0.1~0.4cm)、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、As C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As C(0.1~0.3cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.5cm)、As C(0.1~0.2cm)、黒褐色土ブロック(1.0~4.0cm)微量。
- 5 褐色土 しまり強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~2.0cm)含む、貼り床。
- 6 暗褐色土 しまり強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~3.5cm)少量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~2.0cm)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As C(0.1~0.2cm)微量。

#### SI02 P-1, P-2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.3cm)、As C(0.1~0.3cm)微量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As C(0.1~0.3cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量。

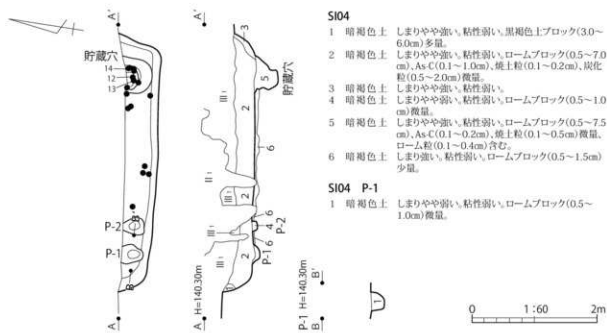
#### SI02 建物内土坑

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.5cm)微量、As C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、ロームブロック(0.5~2.0cm)微量。

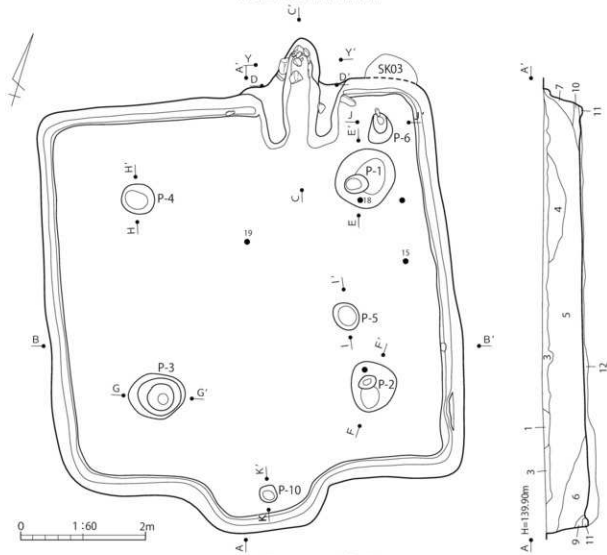
#### SI02 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~1.0cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、灰主体層。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~1.0cm)微量、焼土粒(0.1~1.5cm)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土混土層。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰主体層。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)少量、焼土粒(0.1~4.0cm)含む。
- 11 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 12 に近い黄褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、灰主体、褐色土混じり。
- 13 褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、焼土粒(0.1~2.0cm)少量。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.3cm)微量。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~12.0cm)少量。
- 16 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~1.4cm)、As C(0.1~0.5cm)微量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 18 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~1.4cm)、As C(0.1~0.5cm)微量。

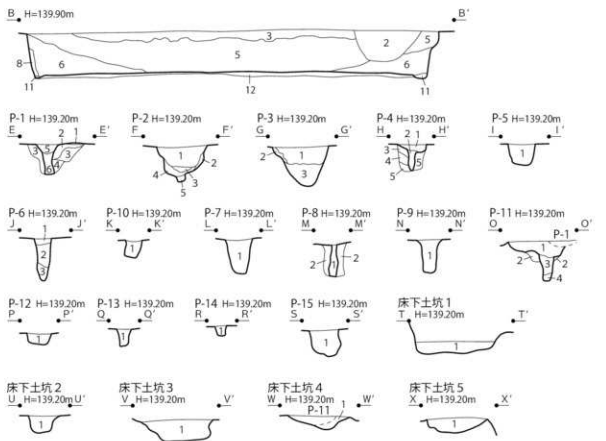




第8図 S104平面・断面図



第9図 S105平面・断面図



第10図 SI05断面図

SI05

- 1 灰黄褐色土 しまり強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量、As C(0.1~1.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、As C(0.1~1.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.3cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量、ロームブロック(0.7~18.0cm)、As C(0.1~1.0cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.2~0.4cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~3.0cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As C(0.1~1.5cm)少量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~6.0cm)、As C(0.1~1.0cm)微量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~6.0cm)、As C(0.1~1.0cm)微量、焼土粒(0.1~0.3)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。
- 9 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.2cm)微量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.7cm)微量、焼土粒(0.1~1.3cm)少量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.5cm)少量。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.3cm)微量。

SI05 P-1

- 1 黒褐色土 しまり強い、粘性弱い、As C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)微量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)少量、暗褐色土混じり。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)含む。
- 4 褐色土 しまり強い、粘性弱い、地山より暗色。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As C(0.1~0.2cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。

SI05 P-2

- 1 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As YP(0.1~0.5cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.3cm)、As C(0.1~0.2cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As YP(0.3~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 5 褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As YP(0.1~0.3cm)微量。

SI05 P-3

- 1 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(1.0~11.0cm)少量。
- 2 褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As C(0.1~0.3cm)微量。
- 3 褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.5cm)含む。

**SI05 P-4**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量、肉眼で1層よりやや黄色味帯びる。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.2cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、黒褐色土混じり。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)微量。

**SI05 P-5**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

**SI05 P-6**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 2 黄褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)多量、黒褐色土所々混じり。
- 3 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い。

**SI05 P-7**

- 1 褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)含む。

**SI05 P-8**

- 1 褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)含む。
- 2 褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。

**SI05 P-9**

- 1 褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。

**SI05 P-10**

- 1 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い。

**SI05 P-11**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)含む。
- 3 黒褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~10.0cm)含む。

**SI05 P-12**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(5.0~10.0cm)含む。

**SI05 P-13**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。

**SI05 P-14**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。

**SI05 P-15**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~4.0cm)微量、As-YP(0.1~1.0cm)含む。

**SI05 床下土坑 1**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。

**SI05 床下土坑 2**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)多量。

**SI05 床下土坑 3**

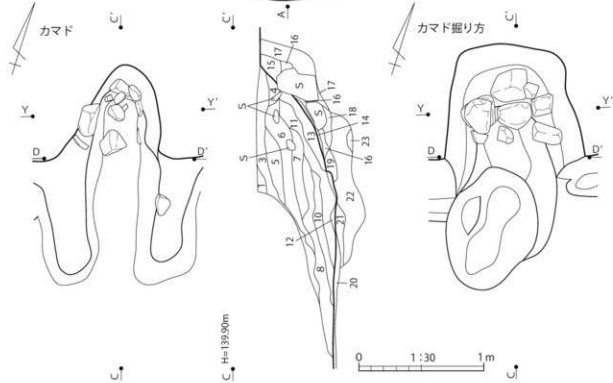
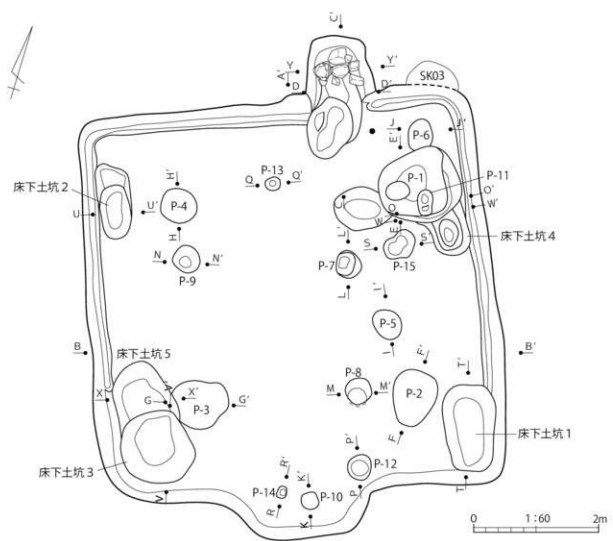
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(1.0~10.0cm)多量。

**SI05 床下土坑 4**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)多量。

**SI05 床下土坑 5**

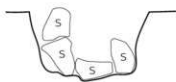
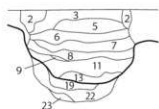
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。



第11図 S105掘り方平面図、カマド平面・断面図

D H=139.90m

D' Y H=139.90m

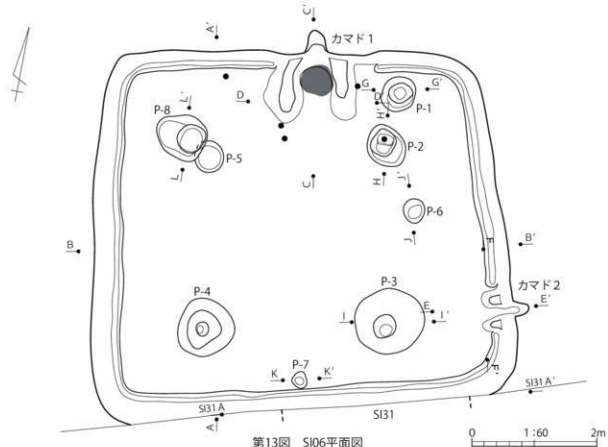


0 1:30 1m

第12図 SI05カマド断面図

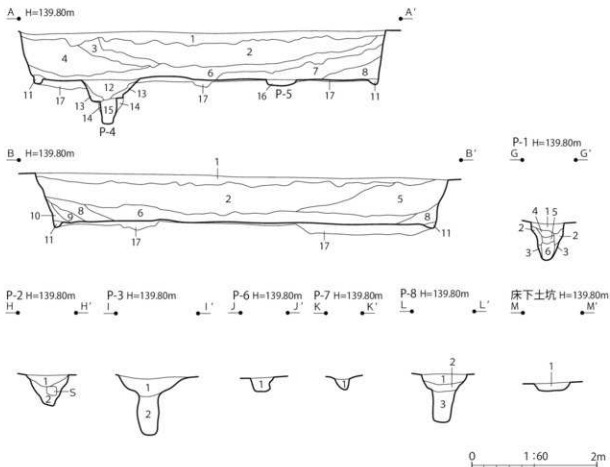
## SI05 カマド

- 1 灰黄褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(1.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.4cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、黒褐色土ブロック(1.0~7.0cm)少量。
- 6 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰主体層。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~10.0cm)少量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土混土層、肉眼で赤色味帯びる。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(5.0~7.0cm)多量。
- 14 に示す黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰主体層。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。
- 16 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量。
- 18 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)含む。
- 19 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量、ローム土混じり。
- 20 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰・炭混土層。
- 21 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、焼土混土層。
- 22 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.2cm)少量。
- 23 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。



第13図 SI06平面図

0 1:60 2m



第14図 SI06断面図

### SI06

- |    |      |   |
|----|------|---|
| 1  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)、炭化粒(1.0~1.5cm)微量。                        |
| 2  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.2cm)、黒褐色土ブロック(5.0~16.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。               |
| 3  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、黒褐色土ブロック(3.0~6.0cm)少量。                |
| 4  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.7cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。                                    |
| 5  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)、焼土粒(0.1~0.6cm)微量、As-C(0.1~2.0cm)少量。                     |
| 6  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~5.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、黒褐色土ブロック(3.0~6.0cm)少量。 |
| 7  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~7.0cm)少量。                     |
| 8  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。                                      |
| 9  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(1.0~8.0cm)少量。  |
| 10 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.2~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.7cm)微量。                                      |
| 11 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量。  |
| 12 | 黒褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。  |
| 13 | 黒褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~8.0cm)少量。  |
| 14 | 褐色土  | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)少量。  |
| 15 | 褐色土  | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)少量。  |
| 16 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(5.0~8.0cm)少量。   |
| 17 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)、As-YPブロック(3.0~10.0cm)少量。                              |

### SI06 P-1

- |   |      |  |
|---|------|--|
| 1 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。 |
| 2 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)少量。                 |
| 3 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)少量。                 |
| 4 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)少量。                 |
| 5 | 黒褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.2cm)微量。                 |
| 6 | 黒褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。  |

**SI06 P-2**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

**SI06 P-3**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 ぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量。

**SI06 P-6**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。

**SI06 P-7**

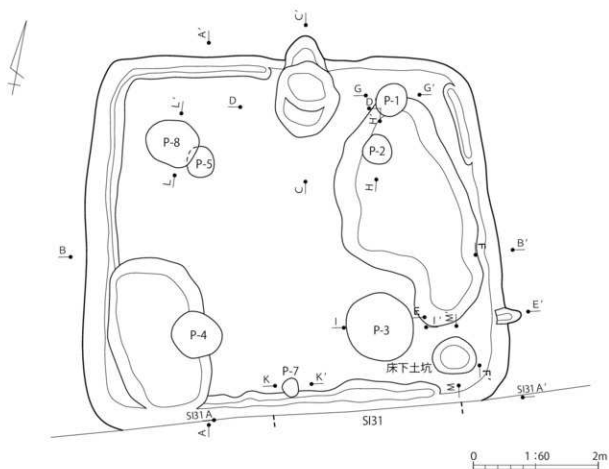
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

**SI06 P-8**

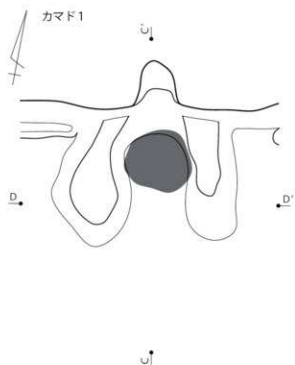
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)含む。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、暗褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少量。
- 3 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)含む。

**SI06 床下土坑**

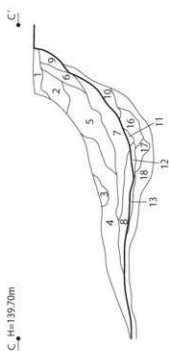
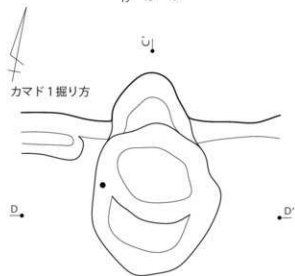
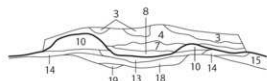
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。



第15図 SI06掘り方平面図



D H=139.70m



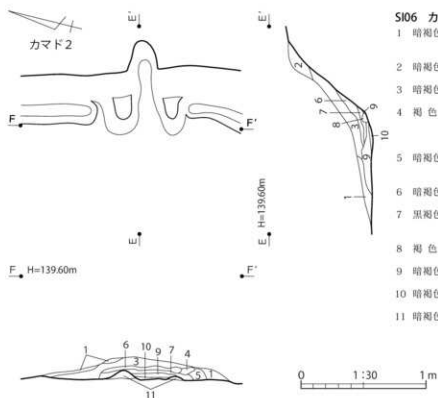
#### S106 カマド1

- |    |         |  |
|----|---------|--|
| 1  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.5~1.0cm)微量、As C(0.1~0.5cm)少量。                                   |
| 2  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)少量。  |
| 3  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~5.0cm)、As C(0.1~0.2cm)少量。                 |
| 4  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)少量。  |
| 5  | 褐色土     | しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~4.0cm)少量、天井崩落土。   |
| 6  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。                                   |
| 7  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.5cm)、暗褐色土上アロック(1.0~3.0cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、褐色土(5層の上)混じり。 |
| 8  | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、灰泥上層。   |
| 9  | 褐色土     | しまりやや強い、粘性弱い。  |
| 10 | にぶい黄褐色土 | しまり強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。                                     |
| 11 | にぶい黄褐色土 | しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰土体層。                                |
| 12 | 赤褐色土    | しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量、焼土体層。   |
| 13 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。                                   |
| 14 | 褐色土     | しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。                                     |
| 15 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~10.0cm)多量。  |
| 16 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~0.3cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、部分的に灰泥上層。                          |
| 17 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、16・18層より肉眼で暗色味あり。   |
| 18 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性強い、As YP(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。                                    |
| 19 | 暗褐色土    | しまりやや強い、粘性弱い、As YP(0.1~0.5cm)少量。   |

0 1:30 1m

第16図 S106カマド1平面・断面図

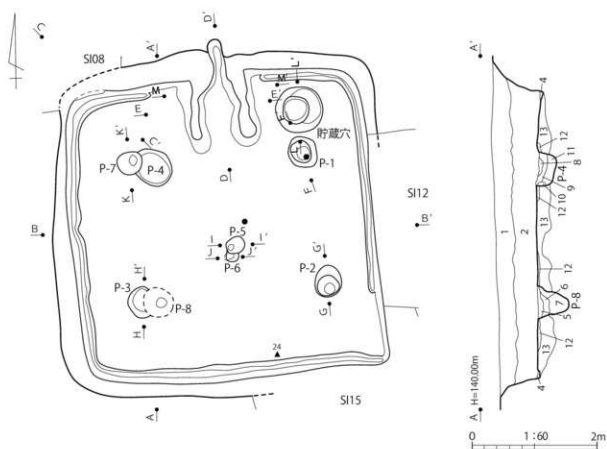




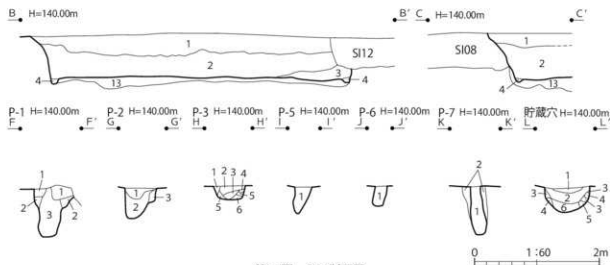
第17図 SI06カマド2平面・断面図

### SI06 カマド2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~3.0cm)少量
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.3cm)少量、褐色土(カマド構築土)主体で、暗褐色土混じり
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.2cm)微量、As-C(0.1~0.3cm)少量
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、灰・炭混入層
- 7 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、炭混入層、6-8層より多く含む黒色味帯びる
- 8 褐色土 しまり強い、粘性弱い、灰混入層、6-7層より焼土粒含む
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)少量
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)少量
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)微量



第18図 SI07平面・断面図



第19図 SI07断面図

### SI07

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、黒褐色土ブロック(1.0~6.0cm)微量、ロームブロック(0.5~11.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(2.0~5.5cm)、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量。
- 5 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、黒褐色土ブロック(1.0~2.0cm)微量、ロームブロック(0.5~7.0cm)、As-YPブロック(1.5~10.0cm)含む。
- 7 黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、明黄褐色土ブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 8 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~5.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 9 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量、ローム粒(0.1~0.4cm)多量、ローム土混じり、黄色味帯びる。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YPブロック(1.0~5.0cm)含む。

### SI07 P-1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-YP(0.1~0.4cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.5~3.0cm)、As-YP(0.1~0.8cm)微量。

### SI07 P-2

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 3 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量。

### SI07 P-3

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)少量。
- 3 黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)含む。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)多量。

### SI07 P-5

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

### SI07 P-6

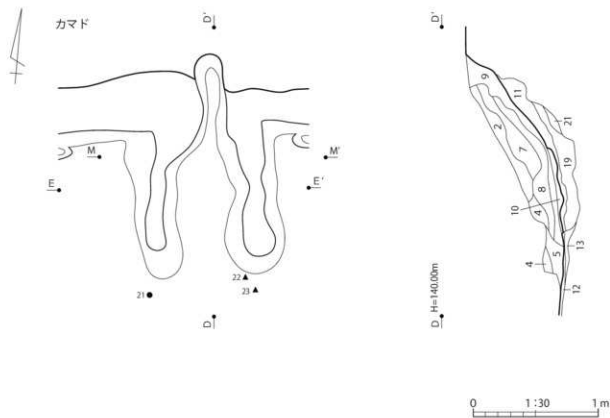
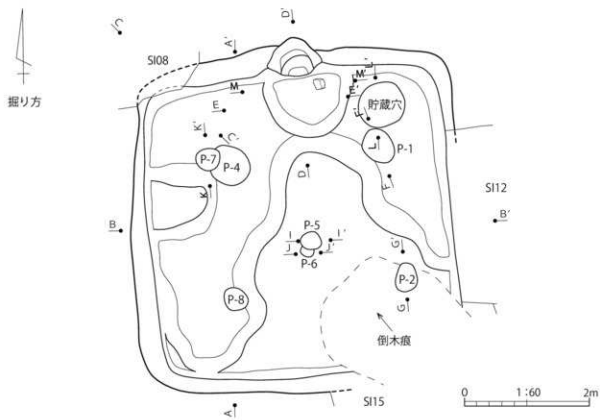
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量。

### SI07 P-7

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量。

### SI07 貯蔵穴

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~1.2cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)、黄褐色土ブロック(0.5~2.0cm)微量。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~1.0cm)含む。
- 5 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~1.0cm)微量。

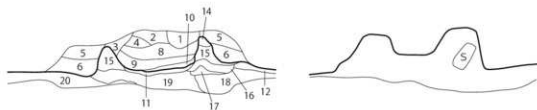


第20図 SI07掘り方平面図、カマド平面・断面図

E H=140.00m

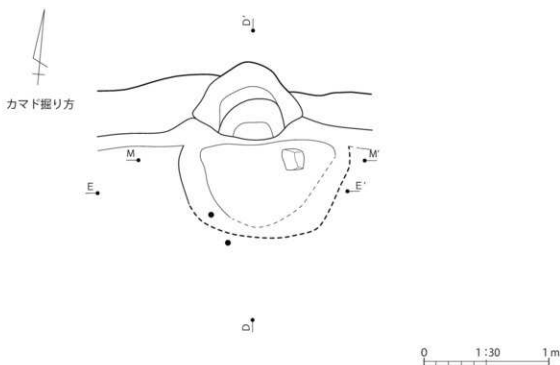
E' M H=140.00m

M'

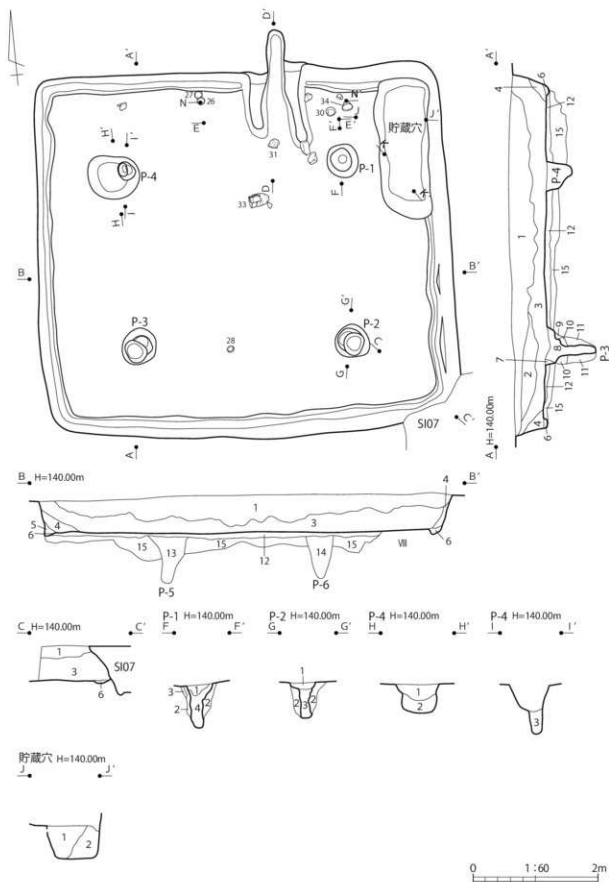


## S107 カマド

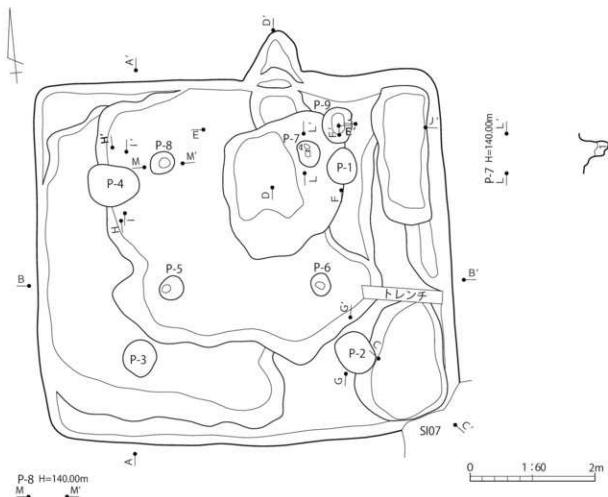
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~9.0cm)多量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 4 黄褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム主体層。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~4.0cm)、ロームブロック(0.5~7.0cm)含む。
- 7 黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 8 黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、ローム主体層、天井崩落土か。
- 9 赤褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、焼土主体層。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.4cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、灰・焼土混土層。
- 11 にぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、炭化粒(0.1~0.5cm)微量、焼土混土層。
- 12 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 15 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 16 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 18 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 19 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、As-YPブロック(2.0~10.0cm)含む。
- 20 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)少量。
- 21 にぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土混土層。



第21図 S107カマド断面図、カマド掘り方平面図



第22图 S108平面·断面图



第23図 SI08掘り方平面・断面図

SI08

- |    |      |  |
|----|------|--|
| 1  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。   |
| 2  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As-C(0.1~0.8cm)少量。                       |
| 3  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ロームブロック(0.5~6.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。                 |
| 4  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.3cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量。  |
| 5  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.5cm)含む。   |
| 6  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い。  |
| 7  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)含む。                                     |
| 8  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.4cm)少量。                     |
| 9  | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。   |
| 10 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~7.0cm)多量。   |
| 11 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。   |
| 12 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~11.0cm)含む。                    |
| 13 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。 |
| 14 | 黒褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。                     |
| 15 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。                     |

SI08 P-1

- |   |      |  |
|---|------|--|
| 1 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.5cm)少量。                       |
| 2 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)、暗褐色土ブロック(0.5~3.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~1.0cm)含む。 |
| 3 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(2.0~5.0cm)含む。   |
| 4 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。                       |

SI08 P-2

- |   |      |   |
|---|------|---|
| 1 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。                          |
| 2 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量、黒褐色土や褐色砂質土(P-4の2層)が0.5~1.0cmの互層に認められる部分もある。 |
| 3 | 暗褐色土 | しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量。                        |

**SI08 P-4**

- 1 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~10.0cm)少量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性なし。
- 3 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、褐色土ブロック(0.5~1.0cm)含む。

**SI08 貯蔵穴**

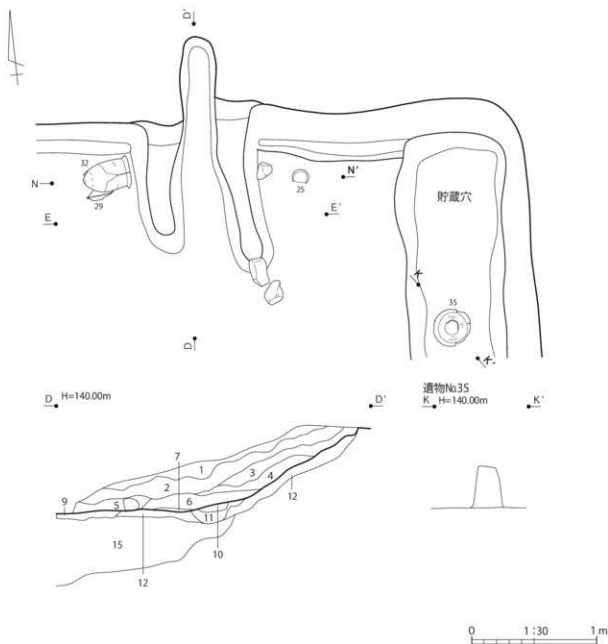
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(1.0~1.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.3~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、にぶい黄褐色土ブロック(1.0~6.0cm)少量。

**SI08 P-7**

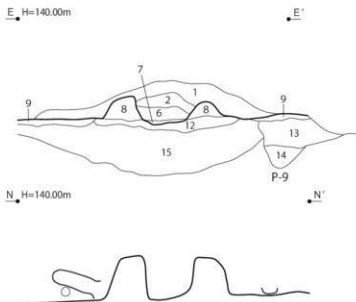
- 1 黒褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

**SI08 P-8**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。

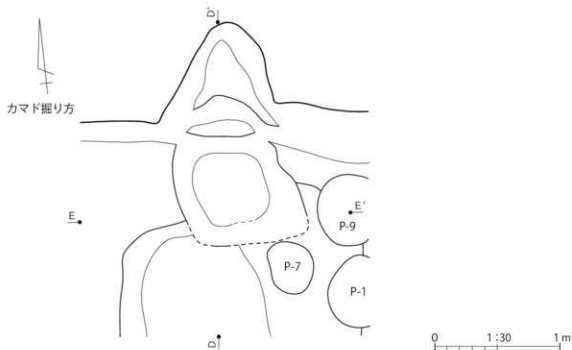


第24図 SI08カマド平面・断面図



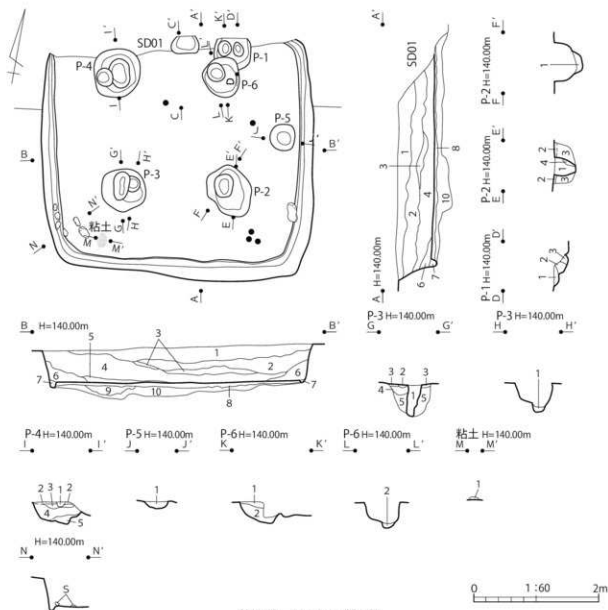
### SI08 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.4cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)、炭化粒(1.0~1.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 4 褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.5cm)多量、焼土混土層、粒~ブロック状にも認められる。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~1.5cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、灰土混土層。
- 7 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰土混土層。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.5cm)少量。
- 10 赤褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土主体層、部分的に暗褐色土混じり。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、焼土・灰混土層。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、黒褐色土ブロック(0.5~1.0cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量、P-9覆上。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量、P-9覆上。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、黒褐色土ブロック(1.0~10.0cm)少量、ロームブロック(0.5~14.0cm)含む。



第25図 SI08カマド断面図、カマド掘り方平面図





第26図 SI10平面・断面図

### SI10

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~3.5cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~10.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As-C(0.1~0.2cm)、炭化物(0.5~1.0cm)微量。
- 6 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 7 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~6.0cm)少量。
- 9 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.7cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~8.0cm)含む。

### SI10 P-1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(0.7~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.3cm)、ロームブロック(1.0~4.5cm)、As-C(0.1~1.0cm)、灰黄褐色土ブロック(0.5~1.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量。

### SI10 P-2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(1.0~3.0cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、灰黄褐色土ブロック(1.0~2.5cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量。

### SI10 P-3

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、にぶい黄褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い。
- 3 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)、にぶい黄褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少量。

### SI10 P-4

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、にぶい黄褐色土ブロック(1.0~5.0cm)少量、ロームブロック(1.0~5.0cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.4cm)微量、にぶい黄褐色土ブロック(1.0~4.0cm)多量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~5.0cm)微量。

### SI10 P-5

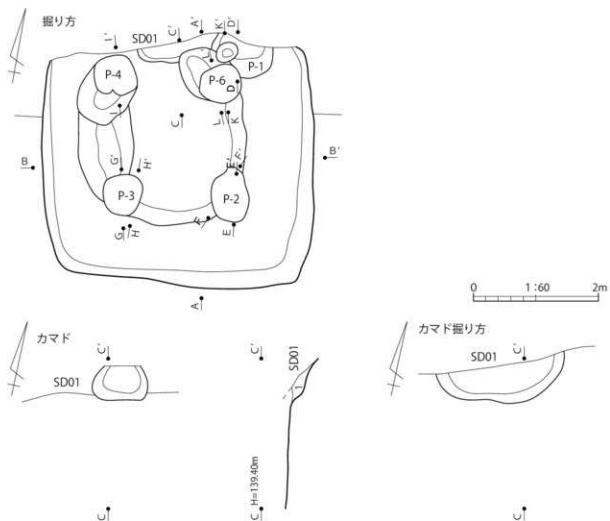
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。

### SI10 P-6

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。

### SI10 粘土

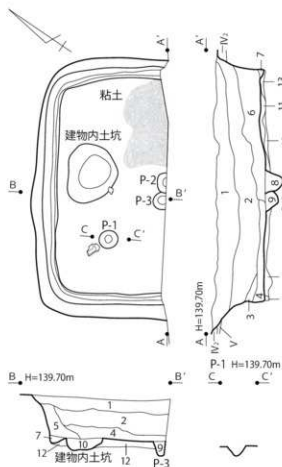
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。



### SI10 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1cm)、焼土粒(0.1~5.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。

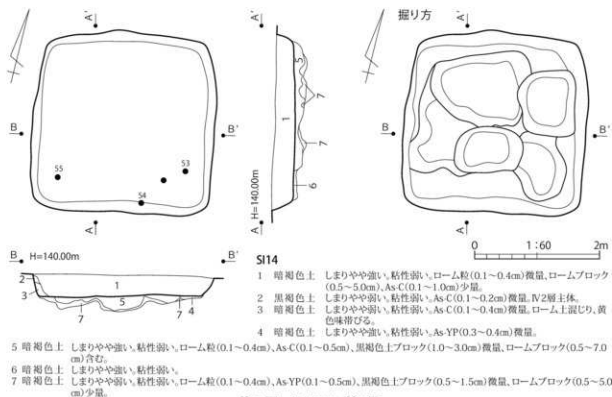
第27図 SI10掘り方平面図、カマド平面・断面図



### SI11

- 1 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、黒褐色土ブロック(0.5~9.0cm)微量、ロームブロック(0.5~10.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 3 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、黒褐色土ブロック(2.0~3.0cm)微量。
- 4 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~5.0cm)微量、ロームブロック(0.5~6.0cm)少量。
- 5 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.4cm)微量。
- 6 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~10.0cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、カマド構築上と思われる。
- 7 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.2cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 8 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(0.5~1.5cm)少量。
- 9 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(3.0~5.0cm)含む。
- 10 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~10.0cm)少量。
- 11 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~10.0cm)少量。
- 12 黒褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YPブロック(1.0~10.0cm)微量。
- 13 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、暗褐色土とローム土混じり、内層で11層より黄色味あり。

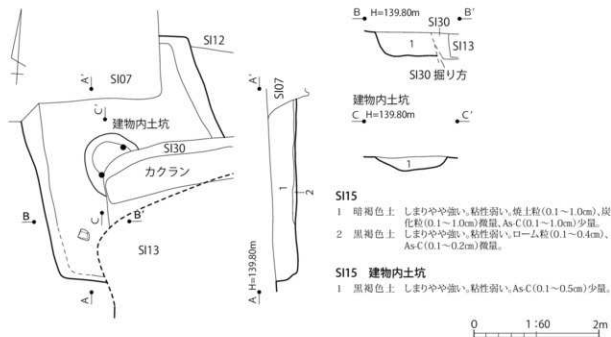
第28図 SI11平面・断面図



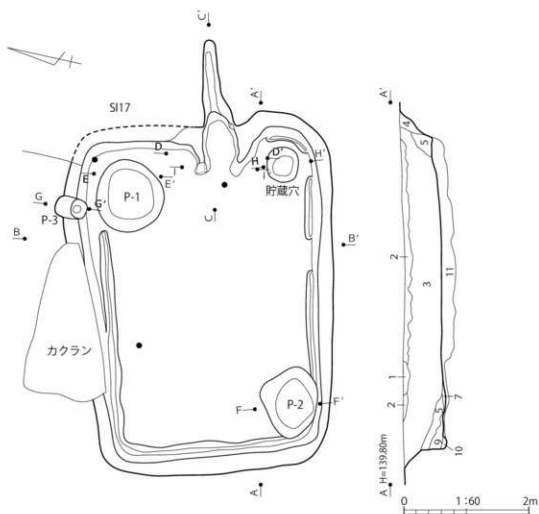
### SI14

- 1 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 黒褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、IV層主体。
- 3 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.4cm)微量、ローム土混じり、黄色味帯びる。
- 4 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.3~0.4cm)微量。
- 5 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ロームブロック(0.5~7.0cm)含む。
- 6 暗褐色土：しまりやや強い、粘性弱い。
- 7 暗褐色土：しまりやや弱い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-YP(0.1~0.5cm)、黒褐色土ブロック(0.5~1.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。

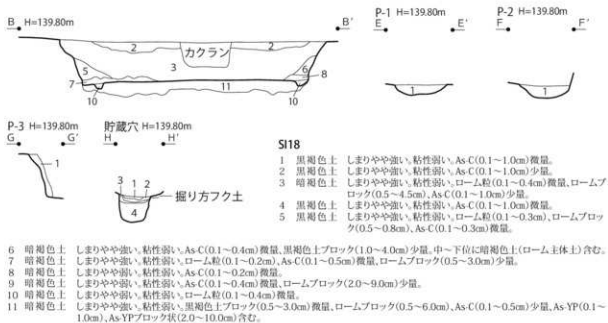
第29図 SI14平面・断面図



第30図 SI15平面・断面図

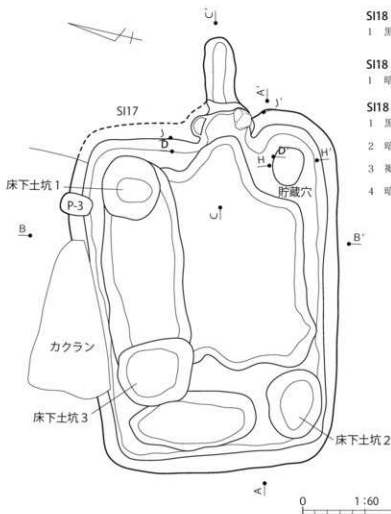


第31図 SI18平面・断面図



**SI18 P-1**

1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。



**SI18 P-2**

1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~9.0cm)含む。

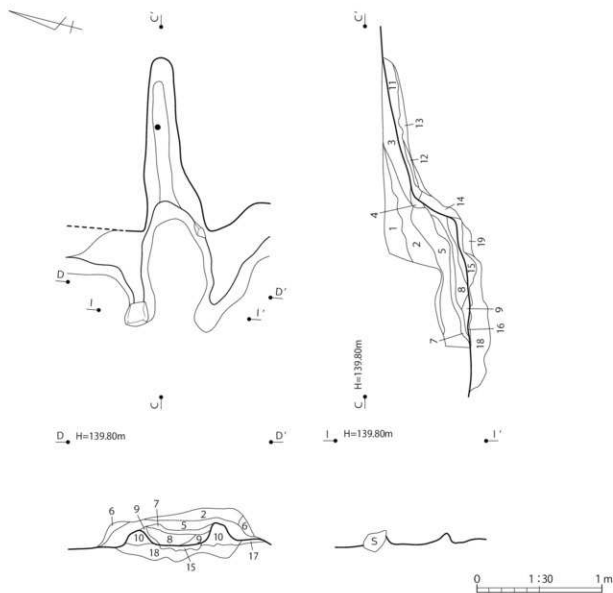
**SI18 P-3**

1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

**SI18 貯蔵穴**

1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、As-YP(0.2~0.3cm)微量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.8cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量。  
 3 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.3~0.5cm)微量。  
 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.5~10.0cm)少量。

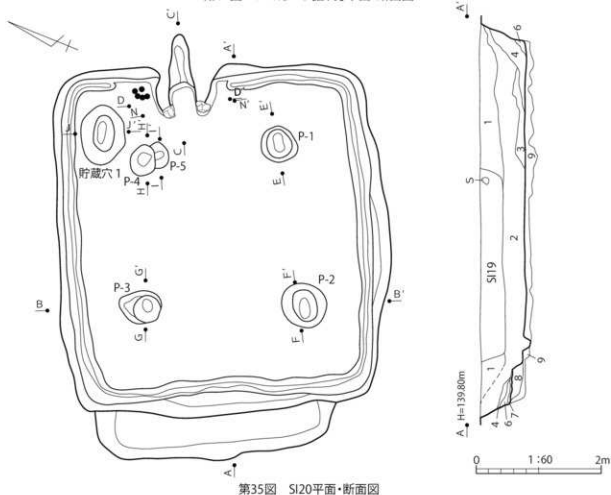
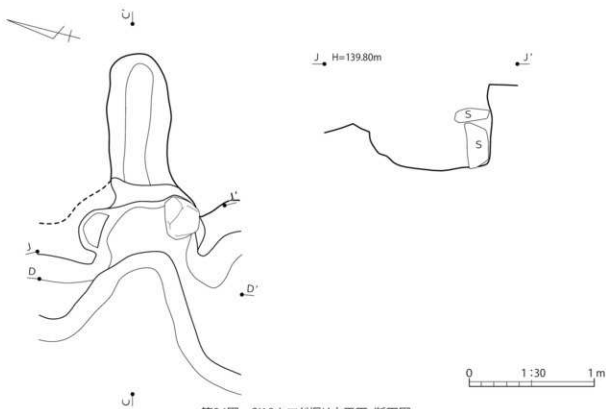
第32図 SI18断面図、掘り方平面図

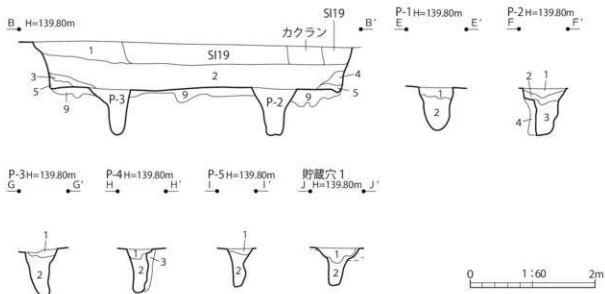


第33図 S118カマド平面・断面図

### S118 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)少量、暗褐色土(1層の土)が混じり、天井崩落土も含む。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~3.0cm)少量、灰混じり、焼土も含み、煙道部分の削れた土か。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.5~1.0cm)少量、焼土混じり、赤色味帯びる。
- 5 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、天井崩落土。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.8cm)微量、褐色土混じり(2・5層と同質)。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.5~1.0cm)微量、灰混土層。
- 8 にぶい赤褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土主体で灰混じり、SPDのD側周辺はほぼ焼土層で赤色味あり。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰主体層、部分的焼土混じり。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~3.0cm)含む、灰混土層。
- 11 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ローム主体層。
- 12 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、11層との間にローム土とAs-YP混土を0.5~1.0cmの層状に含む。
- 13 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 14 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、焼熟して赤色味帯びる。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、灰混土層。
- 16 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)微量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム土少量。
- 18 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~5.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、灰混土層。
- 19 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)少量、層中にローム土とAs-YPの混土が1.0cm程度の層状に認められる。





第36図 SI20断面図

#### SI20

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、硬土粒(0.1~0.8cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)、硬土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)含む。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.3~0.4cm)、黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.5cm)含む。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量、ロームブロック(1.0~1.5cm)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)多量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-YP(0.1~1.0cm)少量、ロームブロック(1.0~4.0cm)含む。

#### SI20 P-1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量、黒褐色土混じり(特に上位)。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量、As-YP(0.1~0.5cm)、黄褐色土ブロック(0.5~2.0cm)少量。

#### SI20 P-2

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、黄褐色土ブロック(0.5~6.0cm)含む。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、黒褐色土ブロック(0.5~1.0cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、黄褐色土ブロック(0.5~6.0cm)多量。

#### SI20 P-3

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)少量、黄褐色土ブロック(0.5~5.0cm)含む。

#### SI20 P-4

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、黄褐色土ブロック(0.5~2.0cm)含む、3層より暗色帯びる。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.3cm)微量、黄褐色土ブロック(0.5~1.0cm)含む。

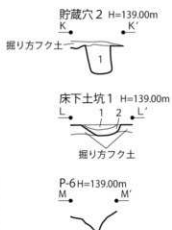
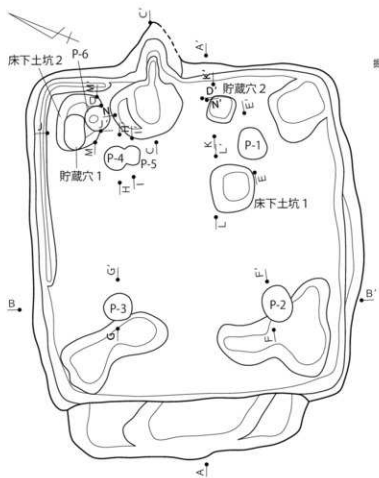
#### SI20 P-5

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.2cm)微量、黄褐色土ブロック(1.0~1.5cm)多量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)少量。

#### SI20 貯蔵穴1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、硬土粒(0.1~0.3cm)、As-YP(0.2~0.5cm)微量。下に黒褐色土ブロック(6.0cm)。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量、黄褐色土ブロック(0.5~1.0cm)少量。



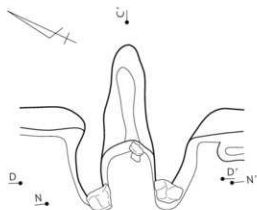


### S120 貯蔵穴 2

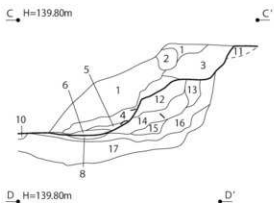
1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。

### S120 床下土坑 1

1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量、ローム上涙じり、肉眼で1層より黄色味帯びる。

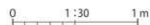
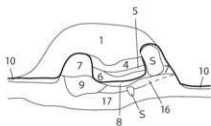


C' H=139.80m

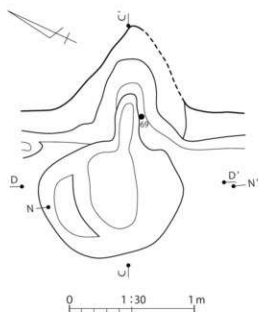


D' H=139.80m

N' H=139.80m



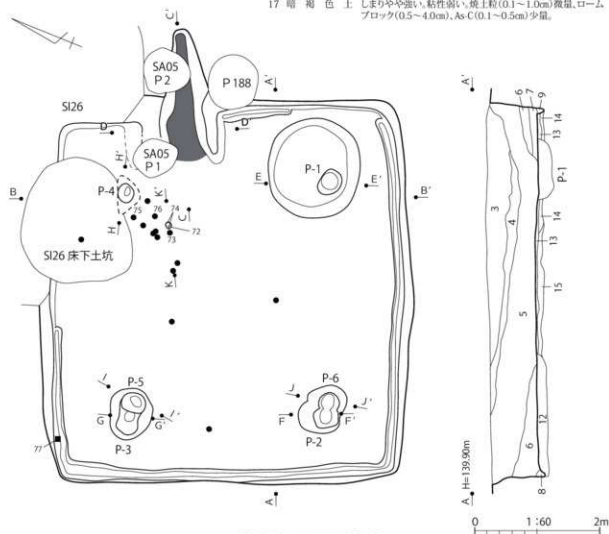
第37図 S120掘り方平面・断面図、カマド平面・断面図



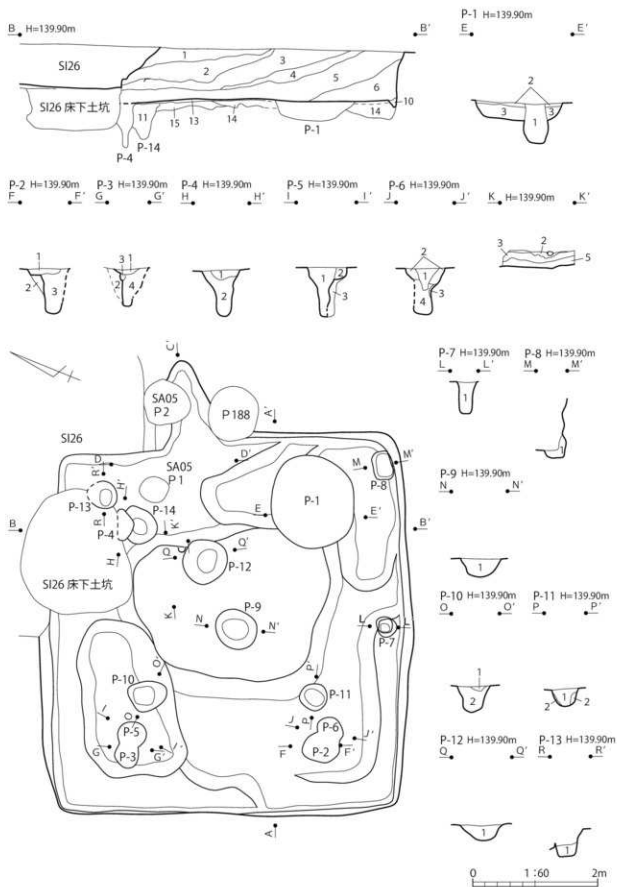
第38図 SI20カマド掘り方平面図

### SI20 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、AsC(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、ローム主体のブロック。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、AsC(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、焼土混土層、肉眼でやや赤色味帯びる。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、ローム、天井崩落上。
- 5 赤褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、焼土上体層、ローム上混じり。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰・焼土混土層。
- 7 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)含む。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、灰主体層。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 10 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 12 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.5cm)微量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。
- 14 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)多量。
- 15 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。
- 16 にぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、AsC(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)、AsC(0.1~0.5cm)少量。



第39図 SI22平面・断面図



第40图 SI22断面图、掘り方平面・断面图

## S122

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)、炭化粒(0.3~1.0cm)微量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~1.2cm)、焼土粒(0.1~3.0cm)、炭化粒(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~7.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~1.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.5cm)微量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~4.0cm)含む。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-YP(0.1~0.5cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-YP(0.1~0.5cm)少量。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~6.0cm)、As-YPブロック(6.0~8.0cm)多量。

## S122 P-1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.5cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

## S122 P-2

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

## S122 P-3

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。

## S122 P-4

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~2.0cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量、ローム土混じり、部分的に黒褐色土混じり。

## S122 P-5

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.5~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~7.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む、1層より黒色味あり。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。

## S122 P-6

- 1 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)少量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)多量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)含む。

## S122 P-7

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-YP(0.1~0.4cm)少量。

## S122 P-8

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)含む。

## S122 P-9

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。

## S122 P-10

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。

## S122 P-11

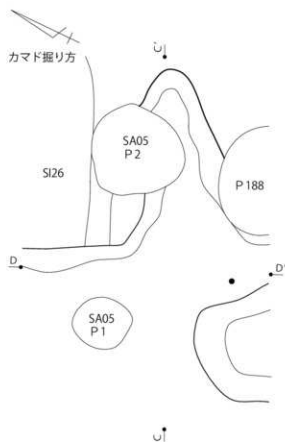
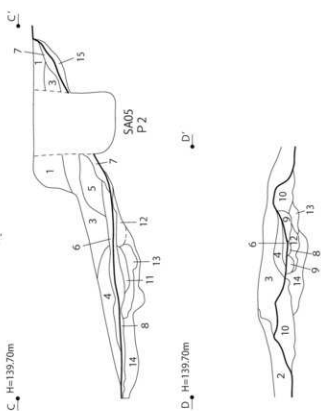
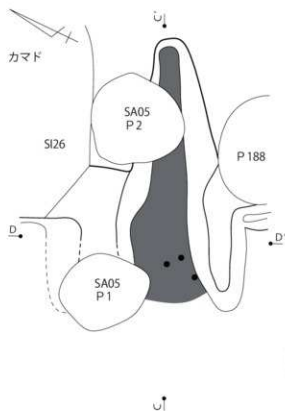
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~6.0cm)含む。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム土主体、暗褐色土混じり。

## S122 P-12

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)含む。

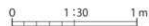
## S122 P-13

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。

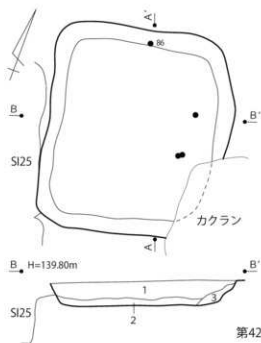


### SI22 カマド

- 1 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~2.5cm)含む。
- 4 褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)、焼土粒(0.5~1.5cm)少量。
- 5 褐色土 しまりや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~2.0cm)微量、部分的に灰混じり。
- 6 褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 7 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、灰混層、肉眼で5~6層より灰色味あり。
- 8 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量、灰・灰混土層。
- 9 灰黄褐色土 しまりや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 10 にぶい黄褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 11 赤褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、焼土主体層。
- 12 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。
- 14 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。
- 15 暗褐色土 しまりや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、灰の混じり少ない、肉眼で7層より黄色味帯びる。

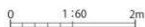


第41図 SI22カマド平面・断面図

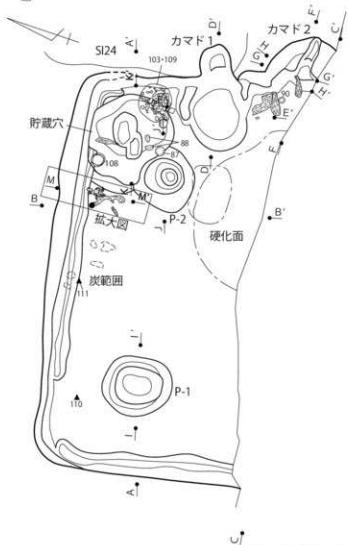


SI24

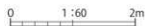
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~1.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)含まない。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.3cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。



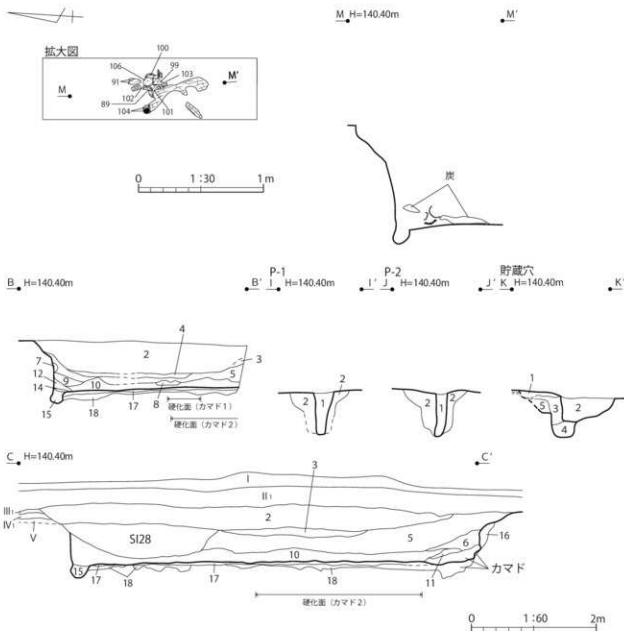
第42図 SI24平面・断面図



A、H=140.40m



第43図 SI25平面・断面図



第44図 SI25拡大図、断面図

SI25

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性なし、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)微量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.1~1.0cm)微量、肉眼で2層より暗色味あり。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~8.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量、黒褐色土ブロック含み、肉眼で4~10層などより黒色味帯びる。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.1~0.5cm)微量、肉眼で5層より暗色味あり。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)多量。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 9 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.5cm)、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~15.0cm)、As-C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~2.0cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)少量、肉眼で赤色味あり、焼土混入層。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 13 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~2.0cm)微量。
- 14 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 15 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量。
- 16 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 17 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量、As-C(0.1~0.3cm)、As-YP(0.1~0.5cm)含む。
- 18 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、As-YP(0.1~0.5cm)含む。

SI25 P-1

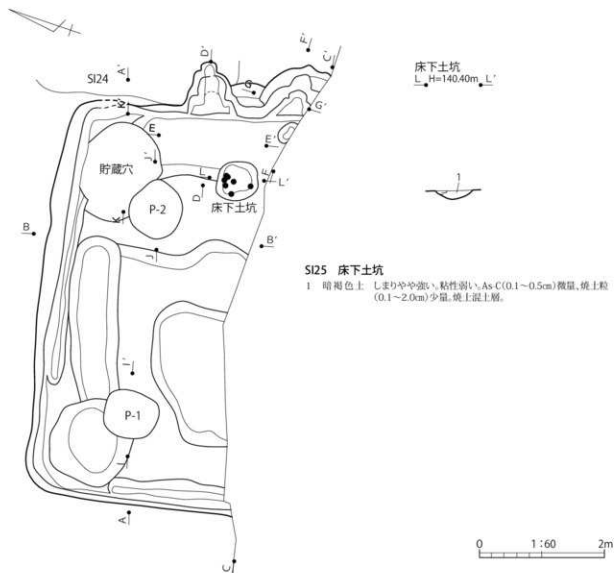
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)、黒褐色土ブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。

SI25 P-2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、炭化粒(0.5~1.0cm)少量、肉瘤で黒色味帯びる。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)含む。

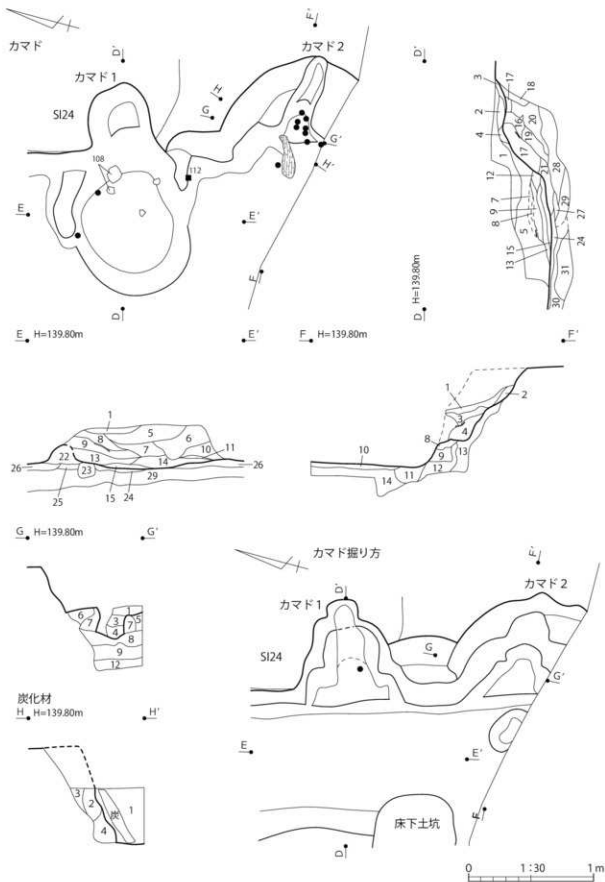
SI25 貯蔵穴

- 1 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~1.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)少量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~7.0cm)含む。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~7.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)、As-YP(0.1~0.5cm)含む。



第45図 SI25掘り方平面・断面図





第46図 SI25カマド平面・断面図

## S125 カマド1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、炭化粒(0.1~0.4cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~1.5cm)少量。
- 2 暗赤褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、焼土主体層。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土・灰泥上層。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム主体層。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~9.0cm)少量。
- 6 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム主体で暗褐色土混じり、天井崩落土か。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム主体で暗褐色土混じり、天井崩落土か。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~3.0cm)微量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 11 黒色土 しまりやや強い、粘性なし、炭土層、暗褐色土混じり、10層との間に焼土ブロック含む。
- 12 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 13 黒褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.2cm)、ロームブロック(0.5~0.8cm)微量、灰泥上層。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 15 黒褐色土 しまりやや弱い、粘性強い、灰土層。
- 16 赤褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土ブロック。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)含む、焼土・灰泥上層。
- 18 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土混上層。
- 19 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、焼土混上層。
- 20 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰泥上層。
- 21 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)少量、灰泥上層。
- 22 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- 23 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~2.0cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)少量。
- 24 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.2cm)微量、炭化粒(0.1~0.3cm)少量。
- 25 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、炭を含む黒褐色土が0.5~1.0cm程度の層状に上下2層認められる。
- 26 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 27 赤褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土層。
- 28 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、焼土混上層。
- 29 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 30 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む、肉眼で黄色味を帯びる。
- 31 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)、黒褐色土ブロック(0.5~1.0cm)少量、肉眼で赤褐色味を帯びる。

## S125 カマド2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.5~4.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、灰泥上層。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土主体層。
- 5 褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 7 赤褐色土 しまり強い、粘性弱い、焼土主体層。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム主体層。
- 9 赤褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土はブロック状(3.0~7.0cm)に全体に認められ、周囲に暗褐色土が入る。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)微量、焼土粒(0.5~1.0cm)少量。
- 13 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土混上層、肉眼でやや赤色味帯びる。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量。

## S125 炭化材

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~2.0cm)、炭化粒(0.5~2.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土混上層、内側が被熱で赤褐色味帯びる。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム主体土。



### SI26

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)、炭化粒(0.1~2.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.5cm)、As C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.5cm)、As C(0.1~1.0cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)、炭化粒(0.1~2.5cm)微量。
- 3 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C(0.1~1.0cm)、炭化粒(1.0~2.0cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~12.5cm)含む。

### SI26 P-1

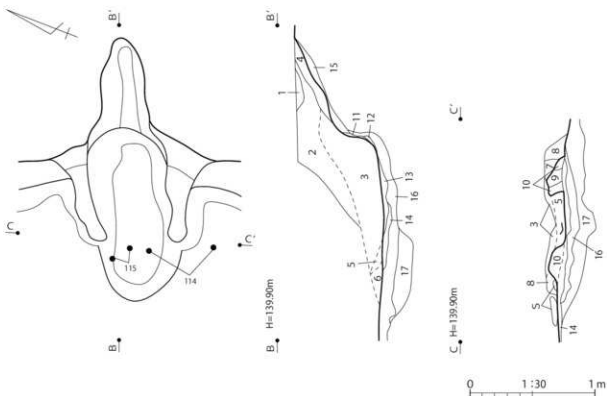
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~10.0cm)少量。

### SI26 P-2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。

### SI26 床下土坑2

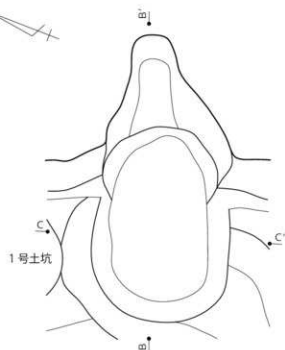
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As C(0.1~0.2cm)微量。



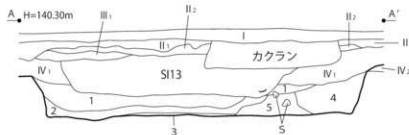
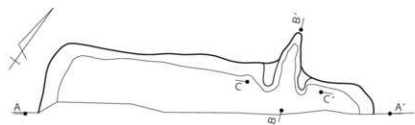
第48図 SI26カマド平面・断面図

### SI26 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)少量、ローム粒(0.1~0.4cm)含む、ロームブロック(0.5~8.0cm)多量、天井崩落土。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~5.0cm)、As C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.5~1.0cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~3.0cm)含む、灰・焼土粒混土層。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 7 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)含む。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)少量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量、焼土粒(0.1~0.5cm)少量。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)微量。
- 11 にぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土主体層、灰混じり。
- 12 褐色土 しまり強い、粘性弱い、灰混じり。
- 13 にぶい黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 14 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)多量。
- 15 褐色土 しまり強い、粘性弱い。
- 16 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-YP(0.3~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As C(0.1~0.5cm)少量。
- 17 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As C(0.1~0.5cm)、As-YP(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~14.0cm)含む。



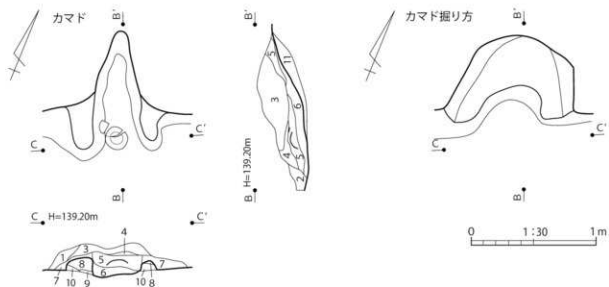
第49図 SI26カマド掘り方平面図



第50図 SI27平面・断面図

SI27

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(1.5~4.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量、カマド構築土主体(壊れたもの)。



第51図 SI27カマド平面・断面図

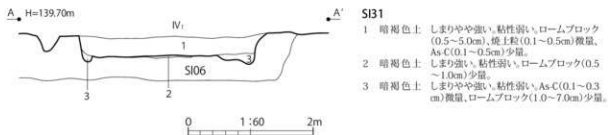
SI27 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~0.5cm)微量、ローム主体層、暗褐色土混じり、カマド構築土か。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、焼土粒(0.1~1.0cm)含む、焼土混土層。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.2~1.0cm)微量。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰混土層、古い段階の使用面の可能性あり。
- 10 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)微量、ローム主体層。
- 11 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

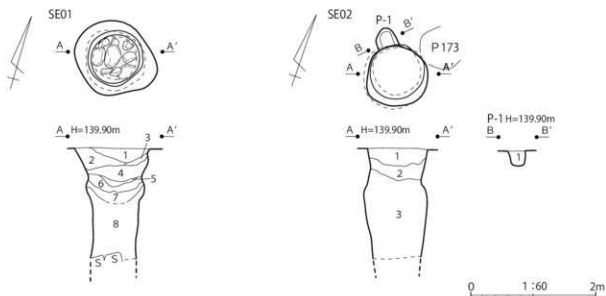


第52図 SI30平面・断面図





第54図 SI31断面図

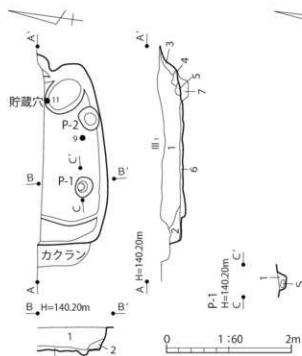


第55図 SE01、SE02平面・断面図



第56図 SD09断面図





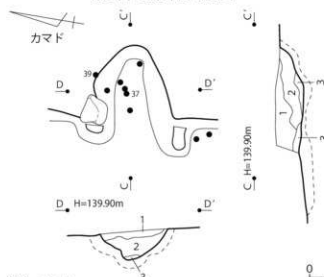
### SI03

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm), As-C(0.1~0.5cm), 焼土粒(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.8cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.7~5.0cm)含む。カマド構築(崩落)上。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.3cm)含む。カマド崩落上。
- 5 暗褐色土 しまりやや弱い、粘性弱い、ロームブロック(1.5~6.0cm)含む。
- 6 黒褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SI03 P-1

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

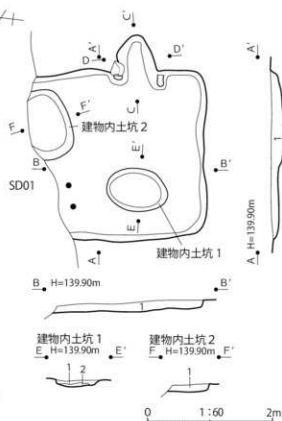
第57図 SI03平面・断面図



### SI09 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm), 焼土粒(0.1~0.5cm)微量, ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。

第59図 SI09カマド平面・断面図



### SI09

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~10.0cm)少量, IV2層の上とローム土混土。ローム土の混り方が多いところは黄色味を帯びる。

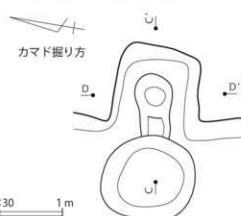
### SI09 建物内土坑1

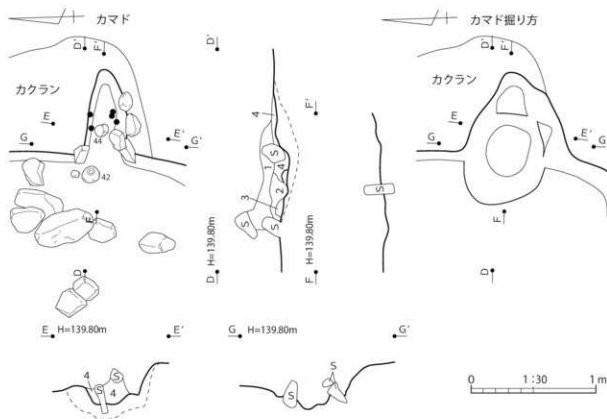
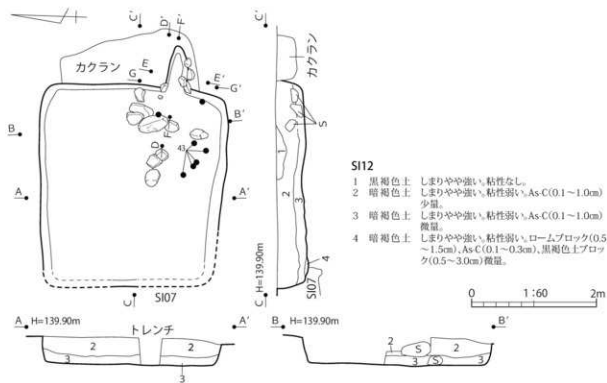
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)含む。

### SI09 建物内土坑2

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。

第58図 SI09平面・断面図



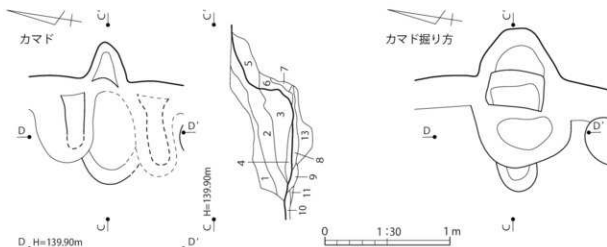


第60図 SI12平面・断面図



S116

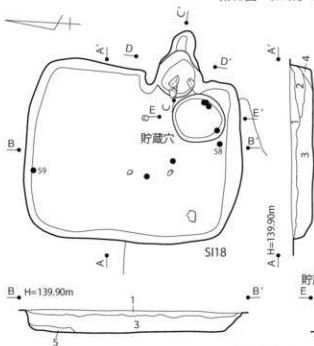
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.2cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 3 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、炭化粒(0.1~0.4cm)、褐色土粒(0.1~0.4cm)含む、褐色土ブロック(0.5~4.0cm)多量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、炭化粒(0.1cm)微量、褐色土粒(0.1~0.4cm)少量。



S116 カマド

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.2cm)微量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.3cm)微量、As-C(0.1~0.3cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~1.0cm)、炭化粒(0.1~0.3cm)微量、カマド構築上崩れの可能性あり。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.5~2.0cm)微量、部分的な灰混入層。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)、焼土粒(0.5~2.0cm)微量。
- 6 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、焼土粒(1.0~5.0cm)含む。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量。
- 8 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、灰土体層。
- 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~0.3cm)、炭化粒(0.1~0.5cm)微量、灰・炭混入層。
- 10 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量。
- 11 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム主体で暗褐色土上面じり。
- 12 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 13 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。

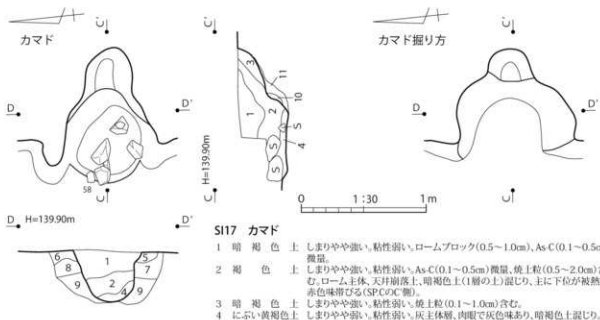
第63図 S116カマド平面・断面図



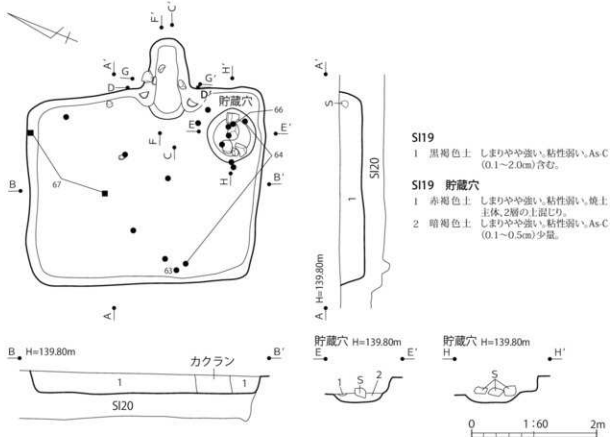
S117

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量、肉眼で灰色味あり。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。

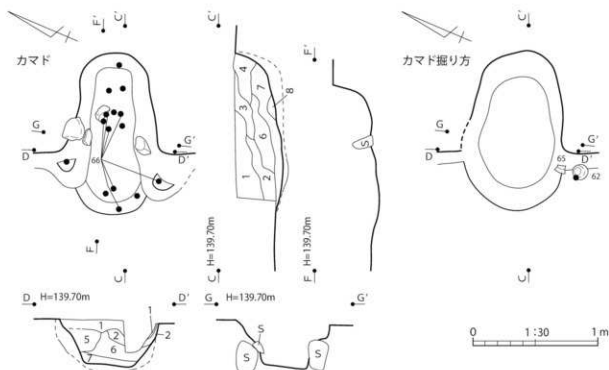
第64図 S117平面・断面図



第65図 SI17カマド平面・断面図



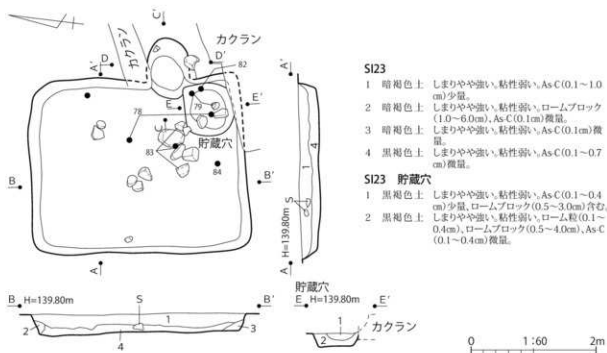
第66図 SI19平面・断面図



第67図 SI19カマド平面・断面図

SI19 カマド

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~2.0cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、焼土混土層。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、焼土粒(0.5~4.0cm)少量、ロームブロック(0.7~8.0cm)多量、ロームブロック・焼土混土層、天井崩落土か。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、焼土粒(1.0~3.0cm)含む。



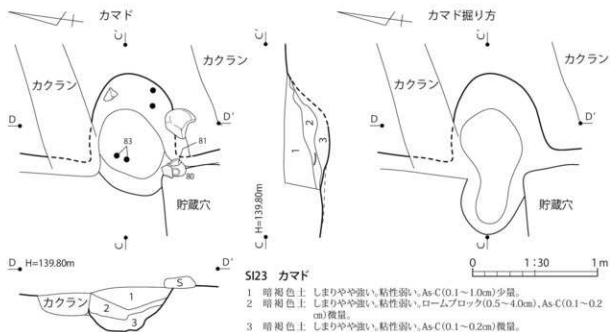
第68図 SI23平面・断面図

SI23

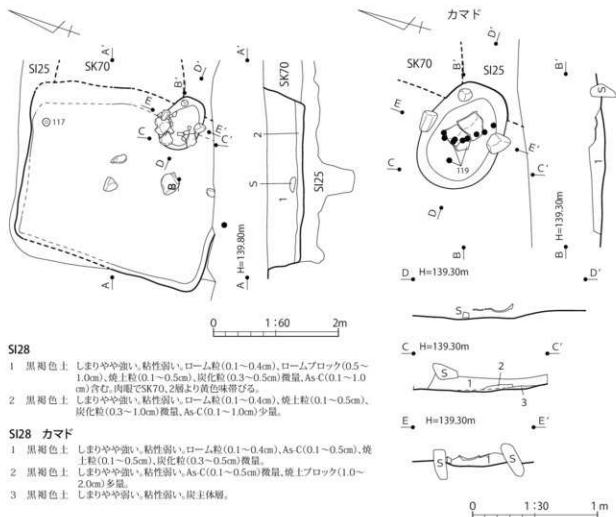
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~6.0cm)、As-C(0.1cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.7cm)微量。

SI23 貯蔵穴

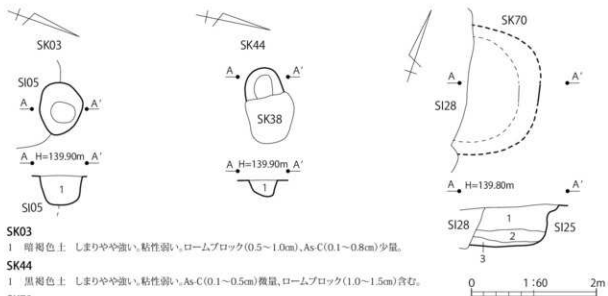
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As-C(0.1~0.4cm)微量。



第69図 SI23カマド平面・断面図



第70図 SI28平面・断面図



**SK03**

1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.8cm)少量。

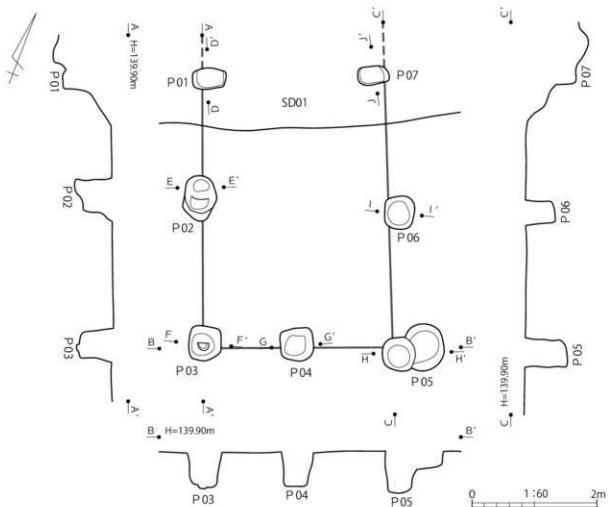
**SK44**

1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~1.5cm)含む。

**SK70**

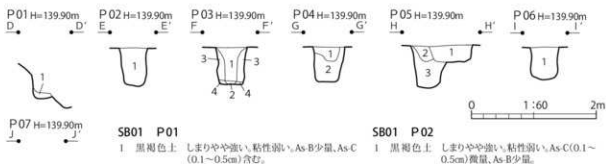
1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)、焼土粒(0.1~2.0cm)、炭化粒(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。  
 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~6.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、焼土粒(0.1~0.5cm)、炭化粒(0.5~1.5cm)微量。  
 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量。

第71図 奈良・平安時代の土坑平面・断面図



第72図 SB01平面・断面図





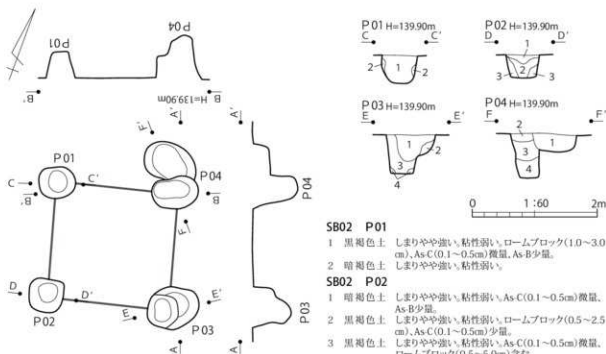
- SB01 P01**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B少量、As C (0.1~0.5cm)含む。
- SB01 P02**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- SB01 P03**  
1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As C (0.1~0.5cm)微量。  
4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.5cm)少量、ロームブロック(1.0~5.0cm)多量。

- SB01 P04**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~5.0cm)微量、As C (0.1~0.5cm)、As-B少量、ローム土混じり、黄色味帯びの部分もあり。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)含む。

- SB01 P05**  
1 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As C (0.1~0.5cm)微量、As-B少量、黒褐色土ブロック(3.0~10.0cm)含む。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-B少量。  
3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、黒褐色土(N2層)ブロック(2.0~5.0cm)、As-B少量。

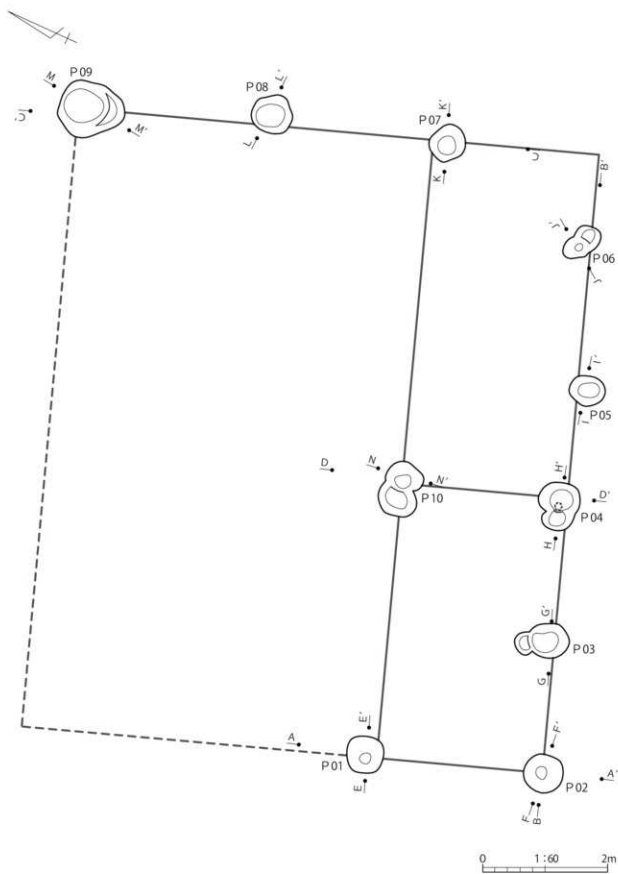
- SB01 P06**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As C (0.1~0.5cm)微量、黒褐色土(N2層)ブロック(2.0~10.0cm)、As-B少量。
- SB01 P07**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B少量、As C (0.1~0.5cm)多量。

第73図 SB01断面図

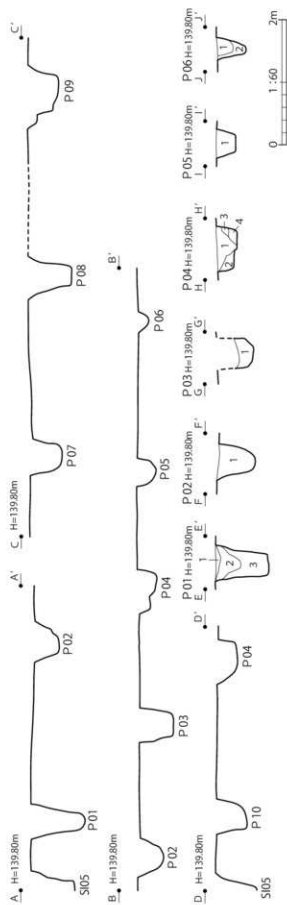


- SB02 P01**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)、As C (0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- SB02 P02**  
1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.5cm)、As C (0.1~0.5cm)少量。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)含む。
- SB02 P04**  
1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As C (0.1~0.5cm)、As-B少量。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)含む。  
4 黒褐色土 しまり弱い、粘性弱い。

第74図 SB02平面・断面図

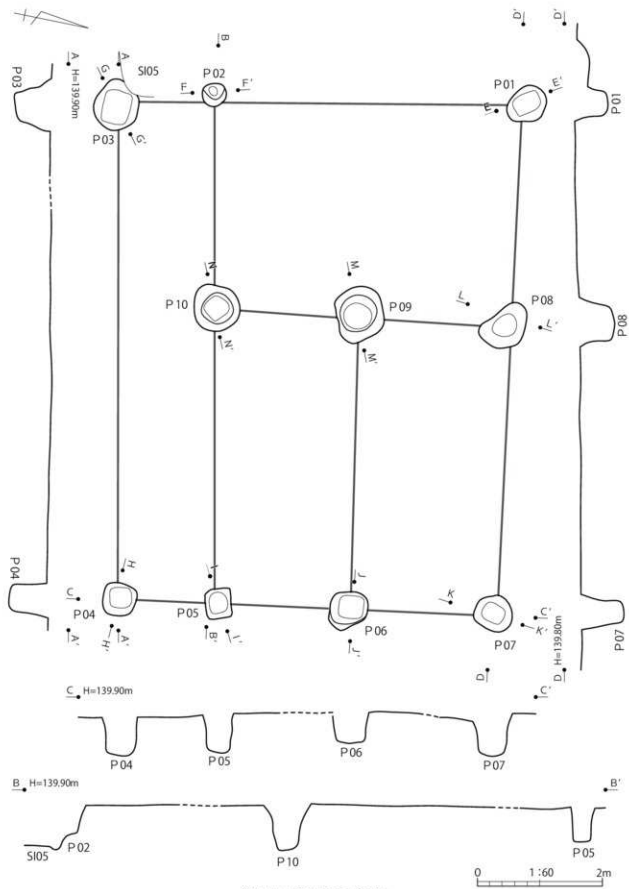


第75图 SB03平面图

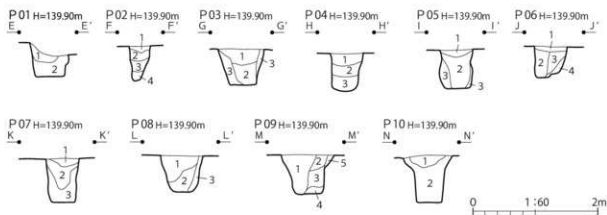


- SB03 P01**  
 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- SB03 P02**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- SB03 P03**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- SB03 P04**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。  
 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い。  
 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、向斜で1層より黒色の帯をひく。
- SB03 P05**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- SB03 P06**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。  
 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- SB03 P07**  
 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- SB03 P08**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- SB03 P09**  
 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。  
 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- SB03 P10**  
 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。

第76図 SB03断面図



第77图 SB04平面·断面图



第78図 SBO4断面図

**SBO4 P01**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.5~5.0cm)少量、暗褐色土ブロック(3.0~5.0cm)含む。

**SBO4 P02**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。

**SBO4 P03**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、黒褐色土(N2層)ブロック(1.0~2.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、黒褐色土(N2層)ブロック(1.0~2.0cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(1.0~5.0cm)、黒褐色土(N2層)ブロック(1.0~2.0cm)微量、2層より肉目で黄色味あり。

**SBO4 P04**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)、黒褐色土ブロック(0.5~3.0cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SBO4 P05**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、As-B微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(2.0~10.0cm)含む。

**SBO4 P06**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-B微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B微量、ロームブロック(0.5~5.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~8.0cm)含む。

**SBO4 P07**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(3.0~5.0cm)少量。

**SBO4 P08**

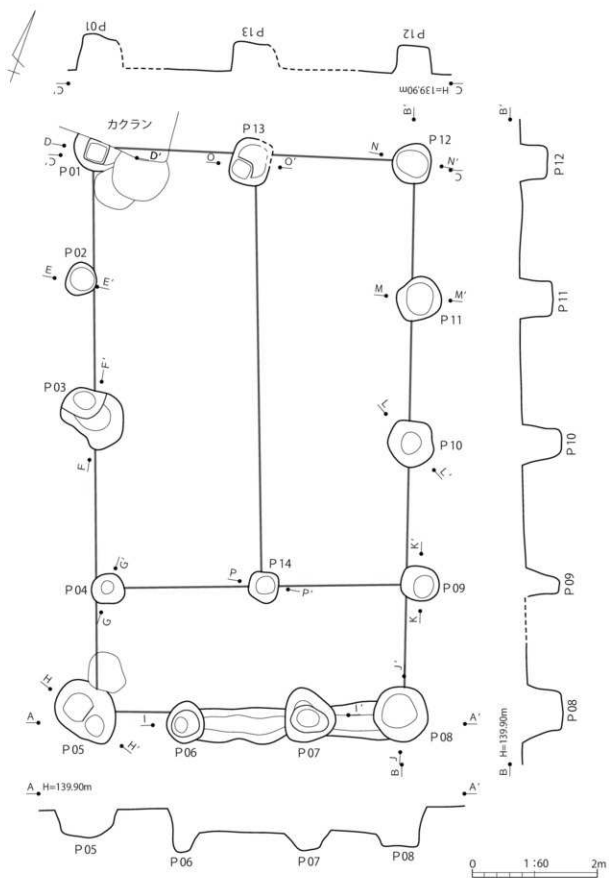
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、黒褐色土(N2層)ブロック(2.0~5.0cm)微量、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。

**SBO4 P09**

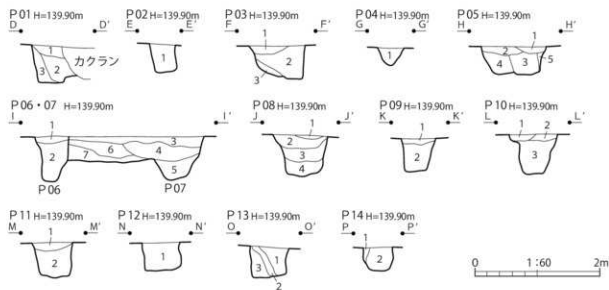
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)多量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SBO4 P10**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、黒褐色土(N2層)ブロック(3.0~10.0cm)、As-B少量。



第79図 SB05平面・断面図



第80図 SB05断面図

**SB05 P01**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

**SB05 P02**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(1.0~3.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

**SB05 P03**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量、ロームブロック(0.5~9.0cm)含む。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.5cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.5~10.0cm)多量。

**SB05 P04**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

**SB05 P05**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B少量、肉眼で灰色味あり。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~10.0cm)少量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~8.0cm)含む。

**SB05 P06・P07**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 6 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~4.0cm)、黒褐色土上ブロック(4.0~5.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。

**SB05 P08**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量、ローム土混じり、黄色味帯び。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。

**SB05 P09**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)少量。

**SB05 P10**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~5.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、黒褐色土上(N2層)ブロック(2.5~4.0cm)少量。

**SB05 P11**

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~10.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(2.0~4.0cm)少量。

**SB05 P12**

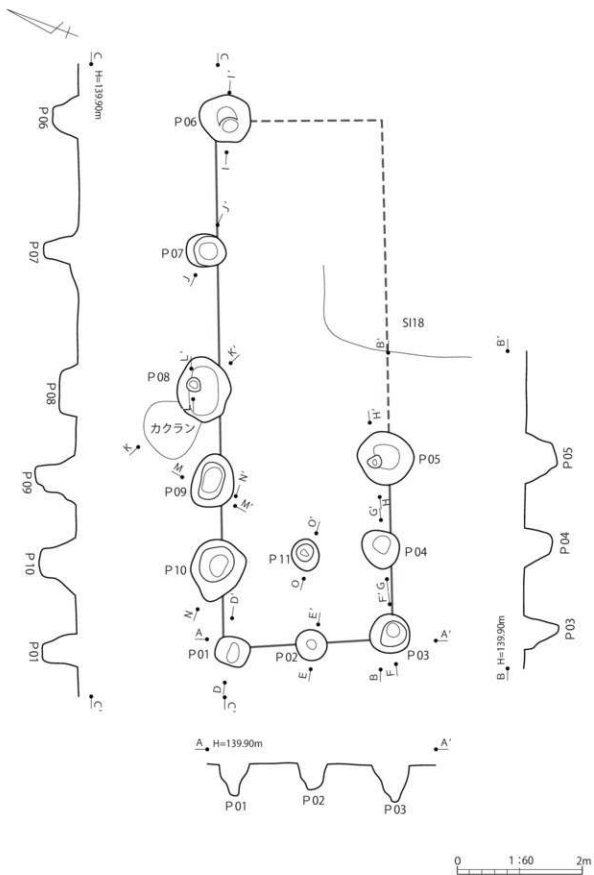
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

**SB05 P13**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)含む。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

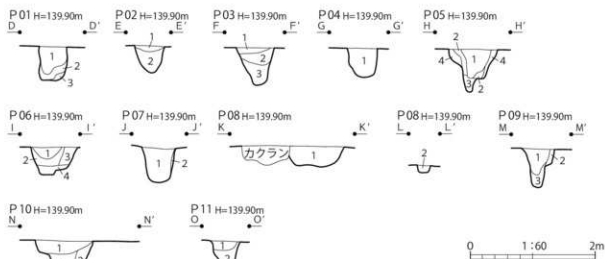
**SB05 P14**

- 1 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、壁崩落土か。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量、黒褐色土上(N2層)部分的に混じり。



第81図 SB06平面・断面図





第82図 SB06断面図

**SB06 P01**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 3 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム主体。

**SB06 P02**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

**SB06 P03**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。

**SB06 P04**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~4.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

**SB06 P05**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SB06 P06**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~7.0cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SB06 P07**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SB06 P08**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、黒褐色土ブロック(1.0~5.0cm)、As-B少量、As-C(0.1~0.5cm)含む。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。

**SB06 P09**

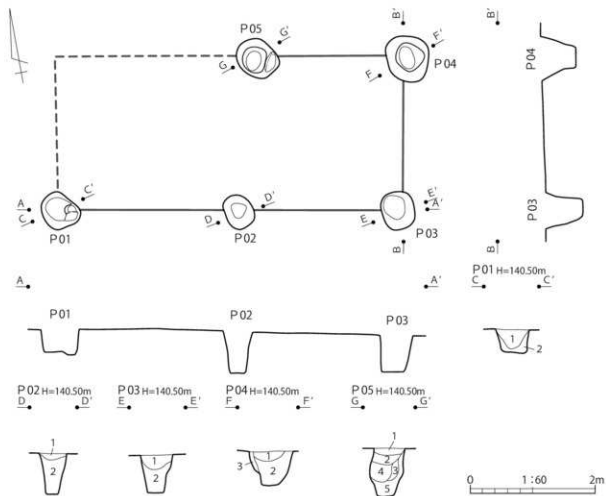
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。

**SB06 P10**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~10.0cm)含む。

**SB06 P11**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。



第83図 SB07平面・断面図

**SB07 P01**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SB07 P02**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。

**SB07 P03**

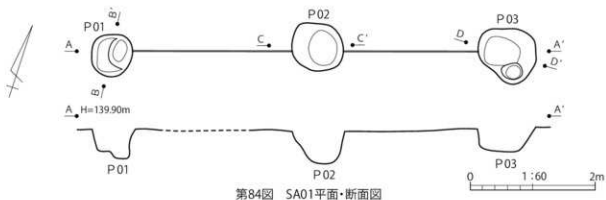
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。

**SB07 P04**

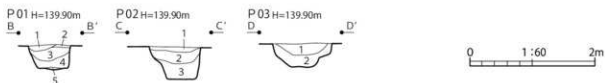
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SB07 P05**

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~1.5cm)微量。



第84図 SA01平面・断面図



第85図 SA01断面図

SA01 P01

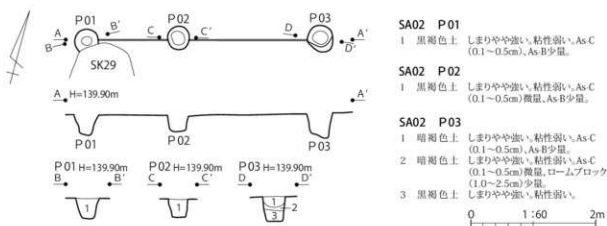
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量、ロームブロック(1.0~3.0cm)含む。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)少量。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~4.0cm)含む。

SA01 P02

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)少量、ロームブロック(0.5~3.0cm)含む。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(3.0~5.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。

SA01 P03

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。



第86図 SA02平面・断面図

SA02 P01

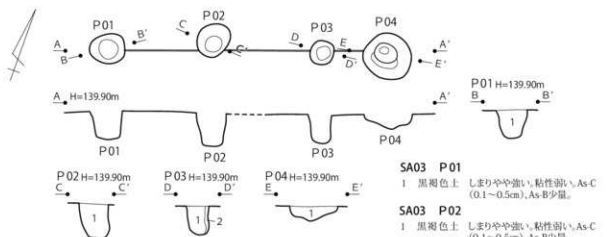
- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

SA02 P02

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。

SA02 P03

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~2.5cm)少量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。



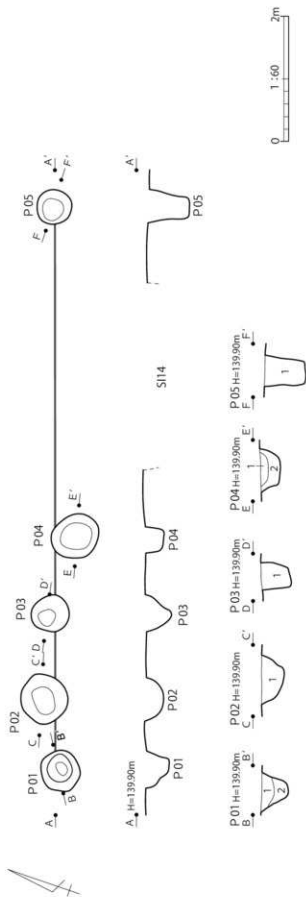
第87図 SA03平面・断面図

SA03 P03

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量。

SA03 P04

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。



**SA04 P01**

1 明褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1～0.5m)、As 少量。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1～0.5m)少量。

**SA04 P02**

1 明褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0～5.0m)層積、As-C(0.1～0.5m)、As 少量。

**SA04 P03**

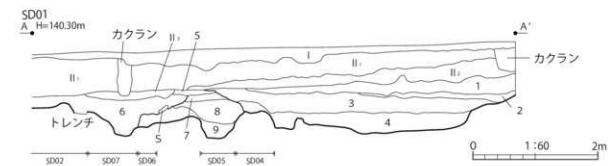
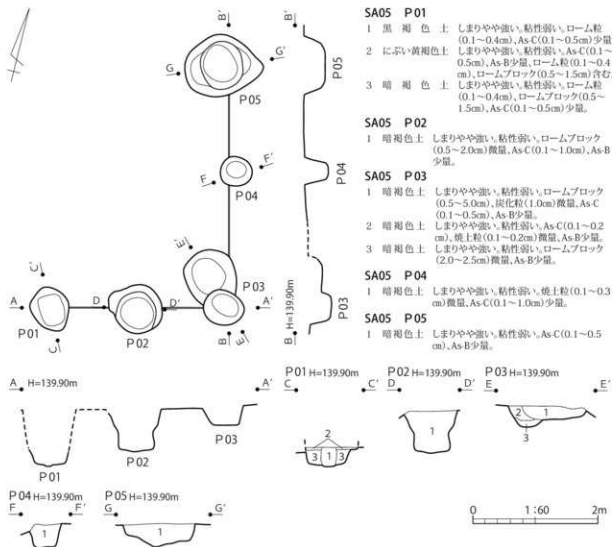
1 明褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1～0.5m)、As 少量。

**SA04 P04**

1 明褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1～0.5m)、As 少量。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

**SA04 P05**

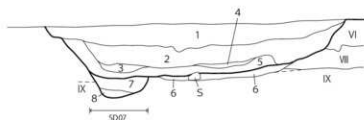
1 明褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0～10.0m)層積、As-C(0.1～0.5m)、As 少量。



- SD01**
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.4cm)、礫(0.3~1.0cm)微量、As-B混上層。
  - 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B混上層。
  - 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B混上層。
  - 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~1.0cm)微量、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As-B少量。
  - 5 黒褐色土 しまり強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、II-3層寄りの部分で、やや明るい色調でシルト質の層と黒色味を帯びた砂質の層が互層で認められる。As-B混上層か。
  - 6 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量、As-B少量、鉄分沈着小斑状。
  - 7 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.3cm)微量、下位、ローム主体層が層状に認められる。As-B混上層か。
  - 8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~5.0cm)微量。
  - 9 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、溝部分は鉄分沈着斑状。

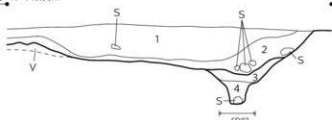
第90図 SD01断面図

SD01  
B, H=140.30m



- 7 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-B微量、鉄分沈着斑状。  
8 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、肉眼で7層より灰色味あり。

SD01  
C, H=140.30m

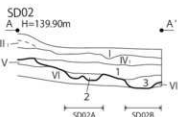


SD01  
D, H=140.30m



SD01 D D'

- 1 暗褐色土 しまり強い、粘性強い、As-C(0.1~2.0cm)微量、鉄分沈着斑状。  
2 暗褐色土 しまり強い、粘性強い、As-C(0.1~0.4cm)微量、肉眼で灰色味あり。  
3 暗褐色土 しまり強い、粘性強い、ロームブロック(0.5~3.0cm)少量、ローム上混じり。



SD02

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B混上層。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B少量。  
3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-B少量。

SD03

- 1 黒褐色土 しまり強い、粘性強い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)、As-B微量。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。  
3 暗褐色土 しまり強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量。

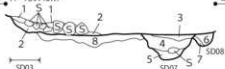
SD01 B B'

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B混上層。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B混上層。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。  
4 黒褐色土 しまり強い、粘性強い、砂粒(0.5mm以下~2.0mm)。  
5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B混上層。  
6 暗褐色土 しまり強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)微量、上面硬化面、肉眼で灰色味、鉄分沈着斑状。

SD01 C C'

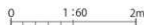
- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、白色軽石(0.1~0.2cm)、暗褐色土ブロック(0.5~2.0cm)微量、As-B混上層。  
2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、白色軽石(0.1~0.2cm)、礫(0.5~1.0cm)微量、As-B混上層。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)微量、As-B少量。  
4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~4.0cm)少量。

SD01  
E, H=139.40m

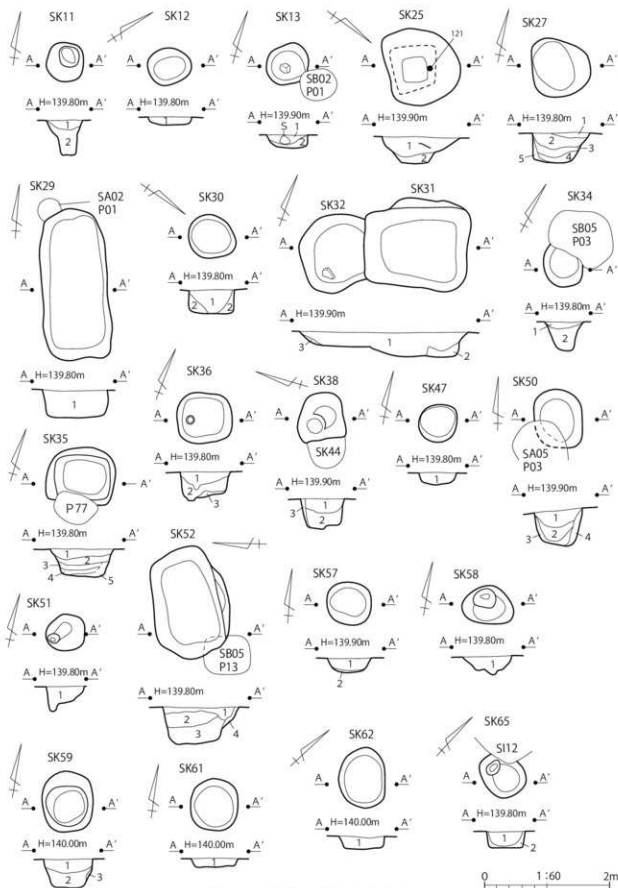


SD01 E E'

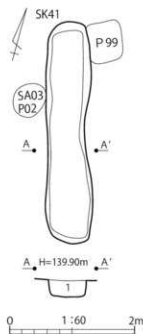
- 1 明黄褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-YP(0.1~0.2cm)微量、ロームブロック(0.5~2.0cm)多量、暗褐色土がブロックの間に混入。  
2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B混上層。  
3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)、As-B微量。  
4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-B微量。  
5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い。  
6 暗褐色土 しまりやや強い、粘性強い、As-C(0.1~0.3cm)、As-YP(0.1~0.3cm)、As-B微量。  
7 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。  
8 黒褐色土 しまり強い、粘性強い、As-C(0.1~0.2cm)、As-YP(0.1~0.3cm)微量、肉眼で灰色味帯び、鉄分が斑状に認められる、上面硬化面。



第91図 SD01, SD02, SD03断面図



第92図 中近世の土坑平面・断面図①



### SK11

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.2cm)微量、As-B少量。

### SK12

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~5.0cm)微量、As-B少量、As-C(0.1~0.5cm)含む。

### SK13

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。

### SK25

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~5.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.5~4.0cm)含む。

### SK27

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量、As-B少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~2.0cm)、As-C(0.1~0.2cm)微量、ローム土主体で黒褐色土混じり。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~1.0cm)微量。
- 5 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.3cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)少量。

### SK29

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~6.0cm)含む。

### SK50

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.8cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)微量。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK51

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。

### SK52

- 1 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B少量、ローム土主体上、暗褐色土部分的に混じり。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.1~0.4cm)、ロームブロック(0.5~1.0cm)少量、ローム土混じり、2層より肉眼で黄色味帯びる。
- 4 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK57

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK58

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

### SK59

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK61

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B多量。

### SK62

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-B多量。

### SK65

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)少量。

### SK41

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量、As-B含む。

### SK30

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~5.0cm)含む。1層より黒色味あり。

### SK31-32

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、肉眼で1層より黒色味あり。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK34

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ローム粒(0.5~1.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~10.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。

### SK35

- 1 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~3.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。
- 3 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(0.5~1.0cm)微量。
- 4 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(2.0~10.0cm)多量。
- 5 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~3.0cm)少量。

### SK36

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。
- 2 黒褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(1.0~2.0cm)微量、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、ロームブロック(1.0~4.0cm)少量。

### SK38

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)微量、As-B少量。
- 2 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、ロームブロック(2.0~10.0cm)、As-C(0.1~0.5cm)少量。
- 3 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い。

### SK47

- 1 暗褐色土 しまりやや強い、粘性弱い、As-C(0.1~0.5cm)、As-B少量。

第93図 中近世の土坑平面・断面図②



SI01



1



2

SI02



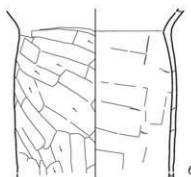
3



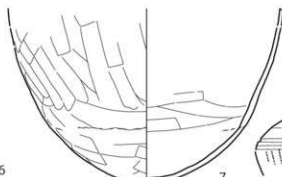
4



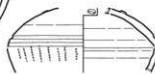
5



6



7



8

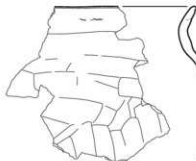
SI03



9



10

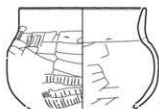


11

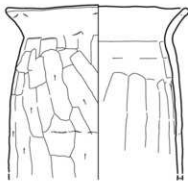
SI04



12

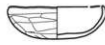


13

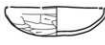


14

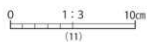
SI05①



15



16



(11)



第94図 遺物実測図①

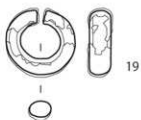
SI05②



17



18



19

SI06



20

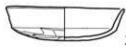
SI08①



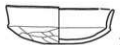
25



26

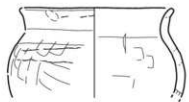


27

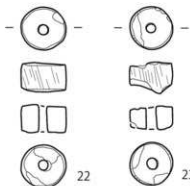


28

SI07

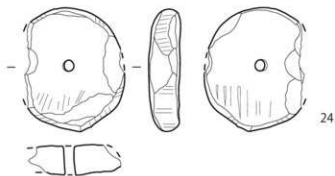


21

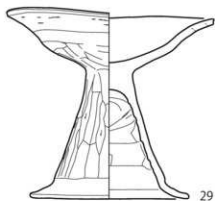


22

23



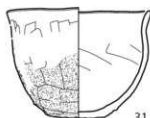
24



29



30

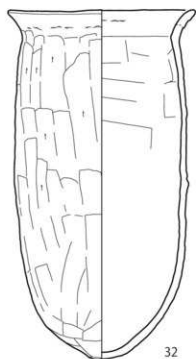


31

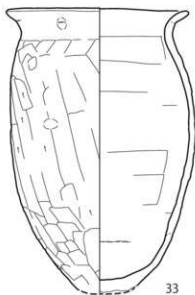


第95図 遺物実測図②

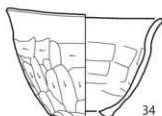
SI08②



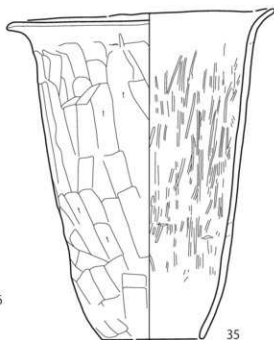
32



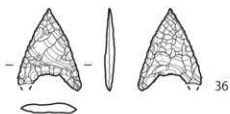
33



34



35



36

SI09



37



38

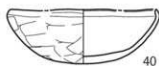


39



第96図 遺物実測図③

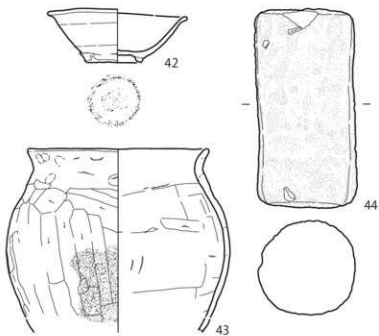
SI10



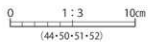
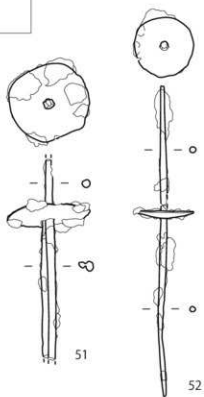
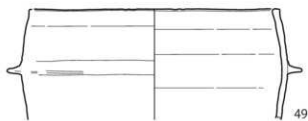
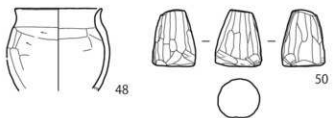
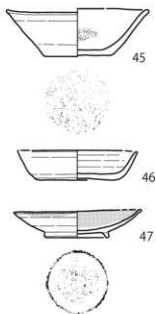
SI11



SI12



SI13

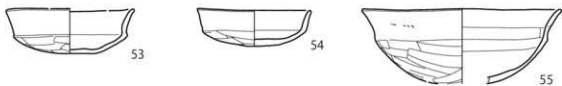


(44-50-51-52)



第97図 遺物実測図④

SI14



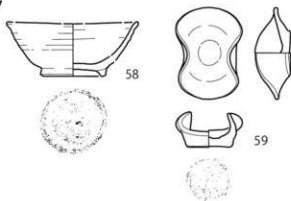
SI15



SI16



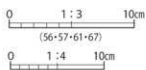
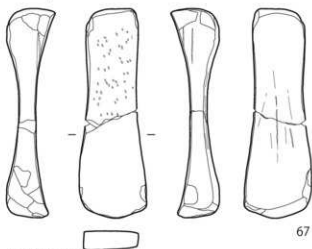
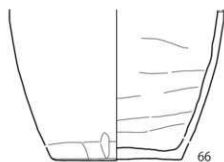
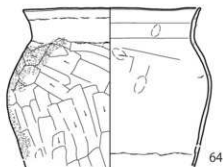
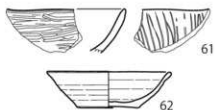
SI17



SI18

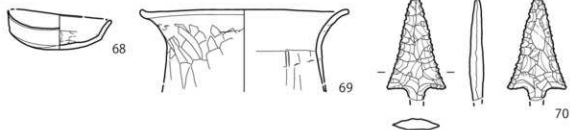


SI19

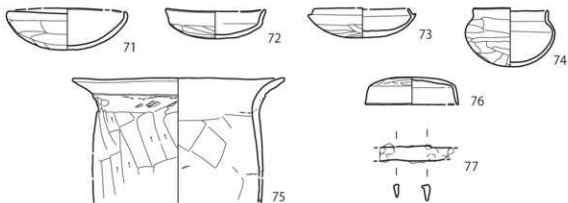


第98図 遺物実測図⑤

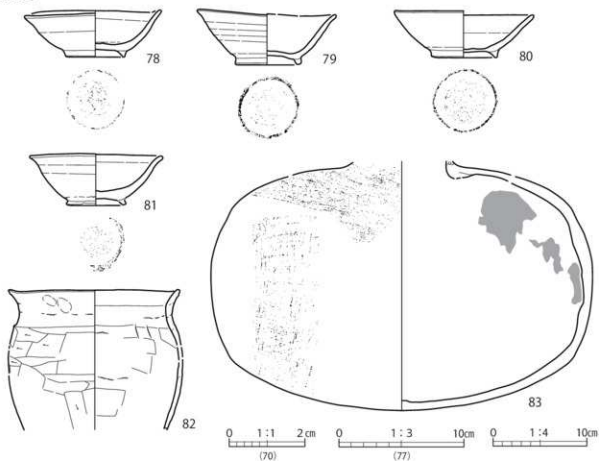
SI20



SI22

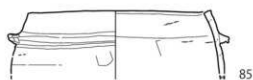


SI23①

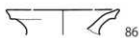


第99図 遺物実測図⑥

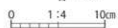
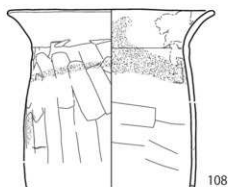
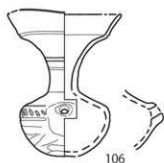
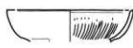
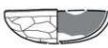
SI23②



SI24

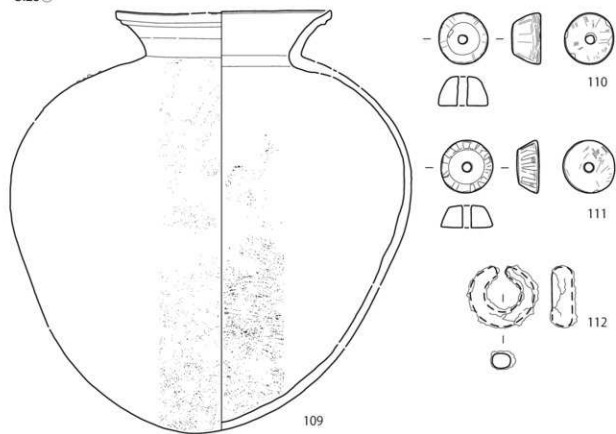


SI25①

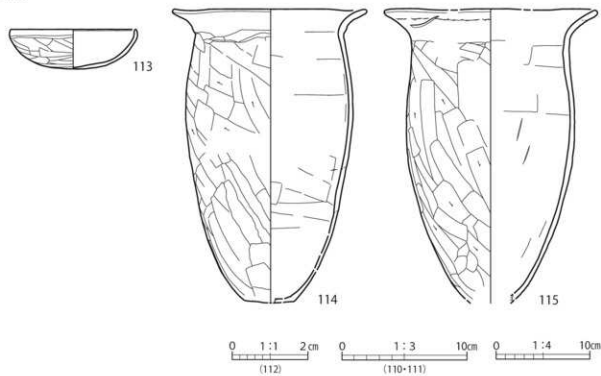


第100図 遺物実測図⑦

SI25②



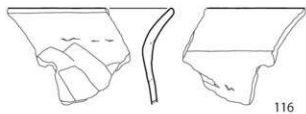
SI26



第101図 遺物実測図⑧

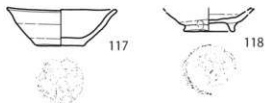


SI27



116

SI28



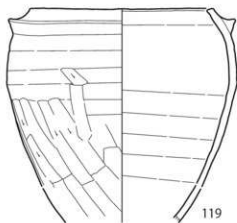
117

118

SI30

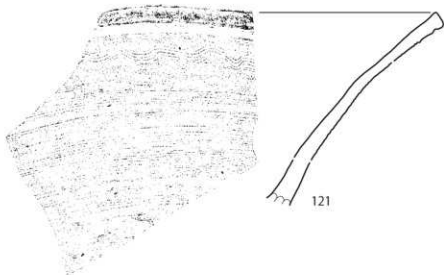


120



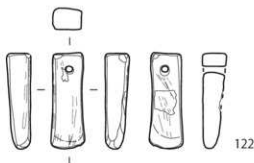
119

SK25



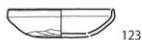
121

SK29



122

SK70



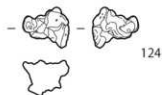
123



(116-121-122)

第102図 遺物実測図⑨

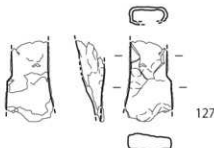
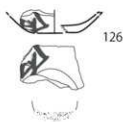
SB05



SA01



表土



0 1:3 10cm 0 1:4 10cm

(124-127)

第103図 遺物実測図<sup>⑩</sup>

第1表 SI・SB・SA ピット計測表 単位: cm

古墳時代

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SI01	貯蔵穴	81	74	16	円形
	建物内土坑	163	(91)	75	楕円形
SI02	P-1	70	49	62	楕円形
	P-2	29	24	39	楕円形
	P-3	32	(14)	32	楕円形
SI04	建物内土坑	116	(101)	55	円形
	P-1	(33)	29	21	楕円形
SI05	P-2	(33)	28	16	楕円形
	貯蔵穴	(40)	53	37	楕円形
	P-1	95	88	46	円形
	P-2	77	74	54	円形
	P-3	89	70	61	楕円形
	P-4	52	48	42	楕円形
	P-5	44	40	32	円形
	P-6	47	37	66	楕円形
	P-7	43	41	52	円形
	P-8	41	40	49	円形
	P-9	43	40	52	円形
	P-10	27	27	25	円形
	P-11	39	23	62	楕円形
	P-12	41	37	16	円形
	P-13	24	21	25	円形
P-14	19	15	29	楕円形	
P-15	52	41	41	不整楕円形	
床下土坑1	135	81	28	隅丸長方形	
床下土坑2	113	49	27	楕円形	
床下土坑3	115	112	33	円形	
床下土坑4	(66)	64	20	楕円形	
床下土坑5	(81)	96	23	楕円形	
SI06	P-1	55	51	57	円形

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SI06	P-2	64	56	48	楕円形
	P-3	109	103	89	円形
	P-4	90	86	70	円形
	P-5	50	46	10	円形
	P-6	37	33	20	円形
	P-7	25	21	15	円形
	P-8	82	69	76	楕円形
	床下土坑	70	58	11	楕円形
SI07	P-1	47	45	77	円形
	P-2	51	41	70	楕円形
	P-3	49	42	22	円形
	P-4	(53)	54	28	楕円形
	P-5	31	24	42	楕円形
	P-6	(13)	19	32	楕円形
	P-7	40	35	77	円形
	P-8	[49]	[48]	86	円形
SI08	貯蔵穴	75	72	39	円形
	P-1	53	50	67	円形
	P-2	55	52	56	円形
	P-3	59	53	72	円形
	P-4	81	67	78	楕円形
	P-5	40	35	79	円形
	P-6	35	29	74	楕円形
	P-7	41	33	39	楕円形
	P-8	40	33	41	楕円形
SI10	P-9	56	46	42	楕円形
	貯蔵穴	224	78	51	隅丸長方形
	P-1	57	(50)	19	円形
	P-2	83	60	33	楕円形
SI10	P-3	70	68	49	円形

## 古墳時代

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SI10	P-4	77	72	32	円形
	P-5	41	40	10	円形
	P-6	64	55	30	円形
SI11	P-1	29	28	14	円形
	P-2	(32)	(14)	28	円形
	P-3	(21)	(26)	19	円形
SI15	建物内土坑	89	77	16	不整円形
	建物内土坑	(65)	92	20	楕円形
SI18	P-1	114	114	22	円形
	P-2	93	89	26	隅丸方形
	P-3	50	34	72	隅丸長方形
	貯蔵穴	55	49	40	隅丸方形
	床下土坑1	98	92	23	円形
	床下土坑2	108	82	17	楕円形
	床下土坑3	122	101	30	楕円形
SI20	P-1	56	55	67	円形
	P-2	73	67	74	円形
	P-3	66	52	73	楕円形
	P-4	50	38	66	楕円形
	P-5	42	(21)	60	円形
	P-6	40	39	19	円形
	貯蔵穴1	94	68	58	楕円形
	貯蔵穴2	43	42	44	隅丸方形
	床下土坑1	74	67	17	隅丸方形
	床下土坑2	88	(44)	16	隅丸方形
	SI22	P-1	159	146	61
P-2		65	(40)	71	隅丸長方形

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状	
SI22	P-3	65	(45)	57	円形	
	P-4	51	33	73	不整楕円形	
	P-5	66	(38)	78	楕円形	
	P-6	61	(35)	74	楕円形	
	P-7	33	31	49	円形	
	P-8	46	32	12	隅丸長方形	
	P-9	67	60	28	円形	
	P-10	59	46	40	楕円形	
	P-11	43	43	27	円形	
	P-12	72	70	23	円形	
	P-13	48	42	40	円形	
	P-14	61	(43)	55	円形	
	SI25	P-1	108	95	64	隅丸方形
		P-2	(84)	95	66	隅丸方形
貯蔵穴		162	116	62	楕円形	
床下土坑		63	62	13	隅丸方形	
SI26	P-1	110	108	32	隅丸方形	
	P-2	25	22	21	隅丸方形	
	床下土坑1	197	157	67	楕円形	
SI30	床下土坑2	88	87	11	円形	
	P-1	(32)	47	14	楕円形	
	P-2	(81)	(27)	28	楕円形	
	P-3	42	36	33	隅丸方形	
	P-4	41	37	20	円形	
SI30	P-5	85	61	10	楕円形	
	P-6	(96)	(38)	25	円形	
	P-7	42	38	29	隅丸方形	

## 奈良・平安時代

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SI03	P-1	33	27	13	楕円形
	P-2	37	30	35	楕円形
	貯蔵穴	68	53	-	楕円形
SI09	建物内土坑1	96	67	9	楕円形
	建物内土坑2	112	(66)	11	楕円形

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SI16	P-1	42	31	10	楕円形
SI17	貯蔵穴	85	76	10	円形
SI19	貯蔵穴	86	77	14	円形
SI23	貯蔵穴	85	(74)	19	隅丸方形

## 中近世

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SB01	P01	52	35	35	隅丸長方形
	P02	59	50	60	隅丸方形
	P03	54	51	58	隅丸方形
	P04	53	52	35	隅丸方形
	P05	54	52	67	隅丸方形
	P06	53	46	51	隅丸方形
	P07	50	(29)	28	隅丸長方形
SB02	P01	58	48	44	楕円形
	P02	54	52	36	隅丸方形
	P03	84	67	61	楕円形
SB03	P04	73	49	70	楕円形
	P01	58	56	83	隅丸方形
	P02	62	60	40	円形
	P03	65	54	59	楕円形
	P04	65	46	32	楕円形
	P05	58	48	31	楕円形
	P06	42	30	49	楕円形
	P07	56	52	47	隅丸方形
	P08	60	46	89	隅丸長方形
P09	105	86	47	楕円形	

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SB03	P10	60	46	46	楕円形
	P01	68	53	53	楕円形
	P02	38	35	54	円形
	P03	72	72	57	隅丸五角形
	P04	54	50	59	隅丸方形
	P05	47	40	60	隅丸方形
	P06	59	58	50	不整形
	P07	60	55	70	楕円形
	P08	80	56	58	不整楕円形
	P09	84	72	62	隅丸方形
SB05	P10	71	70	73	円形
	P01	(70)	68	58	楕円形
	P02	54	48	56	円形
	P03	107	78	52	不整楕円形
	P04	48	47	27	円形
	P05	111	84	44	楕円形
	P06	63	61	71	隅丸方形
	P07	85	82	66	不整形
	P08	88	86	62	円形
P09	60	56	55	円形	

## 中近世

遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状	遺構名	施設	長軸長	短軸長	深さ	平面形状
SB05	P10	75	74	65	円形	SA01	P01	66	60	48	隅丸方形
	P11	70	66	56	隅丸方形		P02	80	75	51	円形
	P12	65	60	43	隅丸方形		P03	98	78	46	不整形
	P13	73	64	48	隅丸方形	SA02	P01	36	(30)	33	円形
	P14	49	47	35	隅丸方形		P02	36	35	29	円形
SB06	P01	54	46	55	隅丸長方形	SA03	P03	46	38	40	楕円形
	P02	49	48	43	円形		P01	56	46	45	楕円形
	P03	62	60	58	円形	P02	58	48	54	楕円形	
	P04	62	56	47	円形	P03	38	38	47	円形	
	P05	85	83	67	隅丸方形	P04	77	72	31	円形	
	P06	82	73	43	不整形	SA04	P01	67	65	43	円形
	P07	62	50	61	楕円形		P02	77	73	34	円形
	P08	103	83	43	楕円形		P03	59	57	44	円形
	P09	85	66	63	不整形楕円形		P04	73	70	33	円形
	P10	85	83	63	不整形		P05	55	55	65	円形
	P11	50	43	52	隅丸方形	SA05	P01	70	59	[96]	不整形楕円形
SB07	P01	59	54	36	不整形隅丸方形		P02	89	77	68	円形
	P02	54	44	64	楕円形		P03	62	55	34	円形
	P03	59	50	62	隅丸長方形		P04	51	46	36	円形
	P04	72	67	56	不整形		P05	124	99	51	楕円形
	P05	67	54	75	楕円形						

第2表 土坑計測表

奈良・平安時代

遺構名	位置 (X 軸)	位置 (Y 軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
SK03	42995 ~ 42996	-75735 ~ -75736	楕円形	N-76°-E	83	67	47	古代か	第71図
SK44	43001	-75721 ~ -75722	楕円形	N-70°-E	(46)	58	25	古代以前	第71図
SK70	42987 ~ 42989	-75715 ~ -75717	不明	N-10°-W	(203)	(115)	65	古代か	第71・102図

## 中近世

遺構名	位置 (X 軸)	位置 (Y 軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
SK11	42987	-75730	楕円形	N-2°-W	58	58	77	中世	第92図
SK12	42997 ~ 42998	-75738	楕円形	N-19°-E	69	57	14	中世	第92図
SK13	43000 ~ 43001	-75735 ~ -75736	楕円形	N-59°-E	68	53	20	中世	第92図
SK25	42996 ~ 42997	-75735 ~ -75736	不整形楕円形	N-42°-E	122	110	43	中世	第92・102図
SK27	42997 ~ 42998	-75728 ~ -75729	不整形	N-25°-W	93	92	46	中世	第92図
SK29	42999 ~ 43001	-75726 ~ -75728	隅丸長方形	N-7°-W	236	103	46	中世	第92・102図
SK30	42997 ~ 42998	-75731 ~ -75732	楕円形	N-15°-W	80	68	36	中世	第92図
SK31	42993 ~ 42994	-75732 ~ -75733	不整形隅丸方形	N-20°-W	140	(88)	38	中世	第92図
SK32	42992 ~ 42994	-75732 ~ -75734	不整形	N-10°-W	128	(105)	25	中世	第92図
SK34	42998	-75727	楕円形	N-17°-W	(56)	60	45	中世	第92図
SK35	42998 ~ 42999	-75725 ~ -75726	隅丸長方形	N-75°-E	108	76	44	中世	第92図
SK36	43000 ~ 43001	-75725 ~ -75726	隅丸方形	N-79°-E	87	84	46	中世	第92図
SK38	43001 ~ 43002	-75721 ~ -75722	不整形隅丸方形	N-70°-E	72	71	50	中世	第92図
SK47	42998 ~ 42999	-75711	円形	N-6°-W	60	60	20	中世	第92図
SK50	42996 ~ 42997	-75713 ~ -75714	隅丸長方形	N-7°-W	92	75	59	中世	第92図
SK51	43001	-75711 ~ -75712	円形	N-17°-E	62	60	29	中世	第92図
SK52	43003 ~ 43004	-75724 ~ -75726	隅丸長方形	N-74°-E	174	116	62	中世	第92図
SK57	43002	-75707	円形	N-86°-E	70	67	22	中世	第92図
SK58	42991	-75713 ~ -75714	楕円形	N-88°-E	82	60	60	中世	第92図
SK59	43010 ~ 43011	-75692 ~ -75693	楕円形	N-11°-W	95	80	45	中世	第92図
SK61	43008 ~ 43009	-75689 ~ -75690	円形	N-6°-W	83	74	18	中世	第92図
SK62	43008 ~ 43009	-75686 ~ -75687	楕円形	N-48°-W	94	71	23	中世	第92図
SK65	42998 ~ 42999	-75689 ~ -75690	隅丸長方形	N-72°-E	75	65	34	中世	第92図
SK41	42998 ~ 42999	-75718 ~ -75720	隅丸長方形	N-15°-W	350	75	27	近世以降	第93図

第3表 ビット計測表

古墳時代

遺構名	位置 (X 軸)	位置 (Y 軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
P 188	42994	-75714 ~ -75715	円形	N-77°-E	87	78	61	古墳か	

奈良・平安時代

遺構名	位置 (X 軸)	位置 (Y 軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
P 172	43002 ~ 43003	-75727 ~ -75728	円形	N-74°-E	88	(63)	53	古代	
P 173	43002	-75727 ~ -75728	楕円形	N-35°-E	(32)	70	51	古代	
P 177	43015 ~ 43016	-75715	円形	N-54°-E	58	52	63	古代か	

中近世

遺構名	位置 (X 軸)	位置 (Y 軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
P 01	43007 ~ 43008	-75717	円形	N-80°-E	49	47	37	中世	
P 03	42980 ~ 42981	-75739	円形	N-73°-E	40	39	17	中世	
P 04	42980 ~ 42981	-75736 ~ -75737	隅丸方形	N-83°-E	49	45	26	中世	
P 05	42982	-75735	円形	N-79°-W	45	42	18	中世	
P 09	42983 ~ 42984	-75734 ~ -75735	円形	N-7°-W	74	70	66	中世	
P 11	42983 ~ 42984	-75732 ~ -75733	楕円形	N-8°-E	70	58	87	中世	
P 15	42996	-75746	円形	N-57°-E	42	38	52	中世	
P 17	42996 ~ 42997	-75740 ~ -75741	隅丸方形	N-40°-E	38	38	18	中世	
P 20	42988	-75736	楕円形	N-77°-E	24	29	34	中世	
P 30	42987 ~ 42988	-75733 ~ -75734	楕円形	N-78°-W	45	37	31	中世	
P 31	42987	-75735	隅丸方形	N-85°-E	43	40	25	中世	
P 32	42989	-75734 ~ -75735	楕円形	N-10°-W	57	47	57	中世	
P 34	42996 ~ 42997	-75732 ~ -75733	楕円形	N-19°-W	73	60	59	中世	
P 37	42990 ~ 42991	-75730 ~ -75731	楕円形	N-9°-W	50	38	66	中世	
P 38	42987 ~ 42988	-75730	楕円形	N-13°-W	61	43	56	中世	
P 39	42988	-75730	楕円形	N-19°-W	48	(26)	32	中世	
P 40	42989 ~ 42990	-75727	隅丸方形	N-8°-W	76	70	53	中世	
P 41	42997 ~ 42998	-75731	楕円形	N-10°-W	(62)	57	47	中世	
P 42	42988	-75731	隅丸方形	N-86°-E	62	50	53	中世	
P 43	42990	-75731 ~ -75732	隅丸長方形	N-50°-E	69	53	60	中世	
P 44	42998 ~ 42999	-75729	隅丸方形	N-2°-E	56	52	27	中世	
P 46	42999 ~ 43000	-75729 ~ -75730	隅丸方形	N-28°-E	72	63	41	中世	
P 51	42996	-75730 ~ -75731	楕円形	N-23°-E	(47)	57	57	中世	
P 53	42992	-75726 ~ -75727	円形	N-6°-E	51	50	46	中世	
P 55	42998 ~ 42999	-75728	隅丸長方形	N-83°-E	78	52	47	中世	
P 56	42992	-75732 ~ -75733	隅丸方形	N-13°-W	72	(55)	69	中世	
P 57	42992	-75732 ~ -75733	隅丸長方形	N-17°-E	92	70	60	中世	
P 59	42993 ~ 42994	-75727	円形	N-43°-E	60	58	45	中世	
P 63	42996	-75727 ~ -75728	円形	N-25°-E	60	60	39	中世	
P 65	42993 ~ 42994	-75730	円形	N-20°-E	92	80	43	中世	
P 66	42987 ~ 42988	-75732	円形	N-65°-E	53	50	23	中世	
P 68	42993	-75724	楕円形	N-9°-W	48	38	40	中世	
P 70	42987	-75733	円形	N-20°-E	57	50	67	中世	
P 71	42993 ~ 42994	-75729	不整形	N-89°-W	74	61	33	中世	
P 77	42998	-75725 ~ -75726	楕円形	N-77°-W	62	48	43	中世か	
P 79	42996	-75726 ~ -75727	円形	N-88°-W	67	66	27	中世	
P 81	42996 ~ 42997	-75725 ~ -75726	楕円形	N-16°-W	58	43	16	中世	
P 83	42987	-75735	楕円形	N-56°-E	(22)	38	35	中世	
P 86	42993 ~ 42994	-75721 ~ -75722	隅丸方形	N-22°-W	49	46	53	中世	
P 88	43001	-75723	楕円形	N-13°-E	78	62	39	中世	
P 99	43004 ~ 43005	-75718 ~ -75719	隅丸方形	N-18°-W	64	(52)	34	中世	
P 104	42992 ~ 42993	-75731	楕円形	N-61°-E	63	48	67	中世	
P 106	42994 ~ 42995	-75721	円形	N-14°-W	43	42	36	中世	
P 107	43004 ~ 43005	-75710 ~ -75711	円形	N-74°-W	65	62	56	中世	

## 中近世

遺構名	位置 (X軸)	位置 (Y軸)	平面形	主軸方位	規模 (cm)			時期	備考
					長軸長	短軸長	深さ		
P 113	43000	-75713 ~ -75714	不整円形	N-73°-E	40	48	75	中世	
P 114	43001	-75712 ~ -75713	隅丸方形	N-18°-W	49	46	24	中世	
P 115	43002	-75714 ~ -75715	隅丸三角形	N-38°-W	43	36	46	中世	
P 116	43001 ~ 43002	-75714 ~ -75715	楕円形	N-19°-W	40	32	24	中世	
P 117	43001 ~ 43002	-75714	楕円形	N-2°-W	42	28	22	中世	
P 121	42993	-75723 ~ -75724	隅丸三角形	N-30°-W	49	43	35	中世	
P 122	42994	-75727	隅丸方形	N-52°-E	41	(35)	40	中世	
P 124	42996 ~ 42997	-75726	隅丸方形	N-11°-W	48	45	39	中世	
P 125	43002	-75722	楕円形	N-50°-E	95	75	46	中世	
P 127	43005	-75722	隅丸方形	N-49°-E	31	29	32	中世	
P 129	42996	-75725 ~ -75726	楕円形	N-17°-E	(29)	45	16	中世	
P 131	42994	-75694 ~ -75695	円形	N-3°-W	49	48	47	中世	
P 136	42993	-75696	隅丸方形	N-41°-W	41	40	32	中世	
P 137	43005	-75708 ~ -75709	隅丸方形	N-3°-W	57	57	36	中世	
P 141	42993	-75696 ~ -75697	円形	N-16°-W	39	38	30	中世	
P 142	43003 ~ 43004	-75706 ~ -75707	不整形	N-40°-E	49	47	78	中世	
P 143	43004	-75706 ~ -75707	楕円形	N-29°-E	60	47	66	中世	
P 144	43004 ~ 43005	-75703	円形	N-2°-W	53	47	66	中世	
P 149	43002	-75706	隅丸方形	N-34°-E	53	52	44	中世	
P 151	42998 ~ 42999	-75698	不整楕円形	N-14°-E	56	47	43	中世	
P 152	43002	-75691	円形	N-16°-W	70	70	58	中世	
P 153	42994 ~ 42995	-75700 ~ -75701	不整円形	N-30°-W	47	43	42	中世	
P 154	42996	-75698	隅丸方形	N-3°-W	40	38	33	中世	
P 157	42990 ~ 42991	-75705 ~ -75706	円形	N-57°-E	38	38	32	中世	
P 158	42995 ~ 42996	-75698 ~ -75699	隅丸方形	N-24°-W	50	45	41	中世	
P 161	42996 ~ 42997	-75697	隅丸方形	N-17°-W	55	53	56	中世	
P 163	43006 ~ 43007	-75710 ~ -75711	隅丸方形	N-6°-W	61	60	40	中世	
P 167	42988	-75708	隅丸方形	N-56°-E	43	39	51	中世	
P 168	42988 ~ 42989	-75707	楕円形	N-54°-E	41	34	53	中世	
P 170	43004	-75703	楕円形	N-9°-W	69	56	53	中世	
P 174	42996 ~ 42997	-75721	隅丸方形	N-18°-W	74	65	58	中世	
P 178	43013 ~ 43014	-75712 ~ -75713	不整楕円形	N-34°-W	60	48	64	中世	
P 179	43013 ~ 43014	-75714 ~ -75715	隅丸方形	N-15°-W	56	54	86	中世	
P 183	43014	-75717 ~ -75718	楕円形	N-88°-E	63	49	33	中世	
P 185	43016 ~ 43017	-75706 ~ -75707	円形	N-10°-W	50	48	62	中世	
P 189	43016	-75712 ~ -75713	円形	N-88°-E	67	66	62	中世	
P 191	43004 ~ 43005	-75726	隅丸方形	N-2°-W	48	43	45	中世	
P 193	43014	-75713	隅丸方形	N-17°-E	60	54	96	中世	

第4表 遺物観察表

掲載 No.	出土 遺物	種別・形態	保存	器高・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	素材	出土・時代・ 備考
1	S101	須臾器 環	体部～高台部 底部・高台部完存	3.6 (10.0)	11.3	8.5	-	外：口縁部～体部口クロナデ、底部片持ちヘラケズリ 内：口縁部～底部口クロナデ 外：胴下部～底部ヘラケズリ 内：胴	外：灰白 内：灰白	良好 砂粒	7世紀
2	S101	土師器 裏	胴下部～底部 1/5	-	-	5.2	-	外：胴下部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、角閃石	7世紀後半
3	S102	土師器 環	口縁部～底部 口縁部1/2欠損	3.2	11.1	11.3	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、角閃石	7世紀後半
4	S102	土師器 環	口縁部～底部 口縁部1/3欠損	3.0	10.1	10.2	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：明赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、角閃石	7世紀後半
5	S102	土師器 環	口縁部～底部 口縁部1/5欠損	3.1	11.3	11.5	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：明赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、角閃石	7世紀後半
6	S102	土師器 裏	胴部～胴部 1/4	(17.8)	-	-	-	外：胴下部～底部ヘラケズリ 内：胴	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、角閃石	7世紀後半
7	S102	土師器 裏	胴下部～底部のみ 底部完存	(18.2)	-	6.0	-	外：胴下部～底部ヘラケズリ 内：胴	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒、雲母	6～7世紀
8	S102・ 25・29	須臾器 長部皿	胴部のみ 5/8	(6.7)	-	-	-	外：胴上部短付文、胴部收縮2条、列点文 内：胴部ヨコナデ	外：灰白 内：灰白	良好 黒色粒	7世紀後半～8世紀初頭
9	S103	高台付樽 須臾器	体部～高台部 1/2	(3.7)	-	7.8	-	外：体部口クロナデ、底部回転糸切り、高台周辺ナデ 内：体部～底部口クロナデ	内：灰 外：灰	良好 砂粒	9世紀
10	S103	高台付樽 底部・高台部完存	体部～高台部 底部	(4.5)	-	6.5	-	外：体部口クロナデ、底部回転糸切り、高台周辺ナデ 内：体部～底部口クロナデ	外：灰黄 内：赤灰	良好 砂粒	内面漆付 9世紀か
11	S103	土師器 裏	口縁部～胴上部 1/8	(13.3)	-	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ 内：口縁部～胴部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ、口縁部 ～胴部コガ付	外：明赤褐 内：明赤褐	良好 砂粒、石英、 角閃石	コガ字状口縁 9世紀後半
12	S104	土師器 環	口縁部～底部 1/2	4.0	12.4	11.8	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒	胴部坏 6世紀
13	S104	土師器 小形甕	口縁部～胴部 1/4	(10.7)	[13.2]	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：赤褐 内：赤褐	良好 褐色粒	長部裏 7世紀
14	S104	土師器 裏	口縁部～胴上部の み完存	(18.6)	19.0	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ	外：赤褐 内：明赤褐	良好 砂粒、礫	内面 7世紀後半
15	S105	土師器 環	口縁部～底部 3/4	3.5	10.0	10.4	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：明赤褐 内：赤褐	良好 砂粒	内面 7世紀後半
16	S105	土師器 環	口縁部～底部 3/4	3.1	10.5	10.7	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：赤褐 内：赤褐	良好 砂粒	内面 7世紀後半
17	S105	須臾器 盤	口縁部～底部 1/4	(3.3)	[27.6]	[26.4]	-	外：口縁部口クロナデ、底部回転ヘラケズリ 内：口縁部～底部口クロナデ	外：灰黄 内：灰黄	良好 砂粒、黒色粒	7世紀後半

掲載 No	出土 通稱	種別・器種	残存	高さ・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・焼成・ 材質	備考
18	S105	土師器 甕	口縁部～胴上部 口縁部～頸部ほぼ 完存	(6.6)	22.2	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴上部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴上部ヘラケズリ	外：にぶい、濁 内：にぶい、黄濁	良好 砂粒、角閃石	土師器 6～7世紀
19	S105	金属製品 耳環	完存	1.8	1.8	0.6	5.3	金剛。鍍金残存。	-	-	-
20	S106	土師器 杯	口縁部～底部 1/4	2.6	[10.7]	[11.0]	-	外：口縁部ヨコナナ子、底部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子	外：褐 内：明濁	良好 砂粒	土師器 7世紀後半
21	S107	土師器 甕	口縁部～胴部 1/5	(9.4)	[16.8]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ	外：にぶい、黄濁 内：にぶい、黄濁	良好 砂粒、白包粒、 石英	土師器 6～7世紀
22	S107	石製埴器 白玉	完存	1.1	1.1	0.7	1.8	円筒形。表裏面とも平坦。側面窪凹部。凹部深凹部。	灰	滑石	土師器 7世紀後半
23	S107	石製埴器 白玉	一部欠損	1.1	1.1	0.7	1.5	円筒形。裏面は斜めに傾斜され、凹部大きい。側面窪凹部。	黄灰	滑石	-
24	S107	石製埴器 丹腹	完存	3.3	2.7	0.8	12.7	中央1カ所穿孔。側面窪凹部。	灰白	滑石	-
25	S108	土師器 杯	完存	5.3	13.0	12.5	-	外：口縁部ヨコナナ子、底部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子	外：滑 内：滑	良好 砂粒、褐色粒	土師器 6世紀
26	S108	土師器 杯	完存	4.4	12.3	11.0	-	外：口縁部ヨコナナ子、底部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子	外：滑 内：滑	良好 砂粒、礫	土師器 6世紀
27	S108	土師器 杯	ほぼ完存	3.6	12.5	11.2	-	外：口縁部ヨコナナ子、底部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子	外：滑 内：粗灰	良好 砂粒、礫	土師器 6世紀
28	S108	土師器 杯	ほぼ完存	4.0	11.3	10.8	-	外：口縁部ヨコナナ子、底部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子	外：滑 内：滑	良好 砂粒、褐色粒	土師器 6世紀
29	S108	土師器 高杯	口縁部～胴部 裾部3/8欠損	20.2	21.9	16.8	-	外：口縁部～胴部ヨコナナ子、底部～胴部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナナ子、胴部ヘラケズリ、裾部ヨコナナ子	外：赤褐 内：赤濁	良好 砂粒、褐色粒、 角閃石	土師器 6世紀
30	S108	土師器 小甕	ほぼ完存	12.9	11.7	4.6	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナナ子、胴部～底部ヘラケズリ	外：滑 内：滑	良好 黒色粒、雲母	-
31	S108	土師器 小甕	ほぼ完存	11.7	14.9	6.3	-	外：口縁部ヨコナナ子、胴部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ	外：にぶい、黄濁 内：にぶい、黄濁	良好 砂粒、礫	土師器 6世紀
32	S108	土師器 甕	ほぼ完存	36.9	19.9	4.4	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ	外：滑 内：黒濁	良好 砂粒、礫	土師器 7世紀後半
33	S108	土師器 甕	ほぼ完存	[30.2]	19.2	6.2	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ	外：滑 内：滑	良好 砂粒、礫	土師器 8世紀後半



掲載 No.	出土 遺構	種別・器種	残存	器高・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・地成・ 材質	備考
34	S108	土師器 甕	完存	11.6	16.1	6.5	-	外：口縁部ヨコナナ子、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナナ子、体部～底部ヘラケズリ	外：青 内：明間	良好 砂粒、礫	鉢形 6世紀後半
35	S108	土師器 甕	口縁部～底部 口縁部 1/4 欠損	34.5	27.9	10.6	-	外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ後ヘラミガキ	外：にぶい、黄褐色 内：にぶい、黄褐色	良好 砂粒、雲母	6世紀後半
36	S108	石器 石鐮	基部～部分欠損	2.2	1.7	0.2	0.7	凹縁無蓋式	黒	黒曜石	
37	S109	土師器 環	口縁部～底部 1/4	3.7	[11.3]	[4.8]	-	内：口縁部～底部ナナ子	外：褐 内：赤褐色	良好 砂粒	平底気味 8世紀
38	S109	須置器 環	口縁部～底部 1/4	4.0	[14.2]	[7.4]	-	内：口縁部～体部ロクロナナ子、底面輪系切り 外：口縁部～体部ロクロナナ子、胴上部ヘラケズリ	外：にぶい、黄褐色 内：にぶい、黄褐色	良好 砂粒	8世紀後半以降
39	S109	土師器 甕	口縁部～胴上部 1/5	(10.0)	[19.0]	-	-	内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴上部ヘラケズリ 外：口縁部～頸部ヨコナナ子、体部～底部ヘラケズリ	外：赤褐色 内：赤褐色	良好 砂粒	口縁内縁 9世紀後半
40	S110	土師器 環	口縁部～底部 1/4	5.8	[15.5]	[16.1]	-	内：口縁部～底部ナナ子	外：黄褐色 内：黄褐色	良好 砂粒	口縁内縁 7世紀前半
41	S111	土師器 環	口縁部～底部 1/8	(5.0)	[18.2]	[19.0]	-	内：口縁部～底部ナナ子、体部～底部ヘラケズリ 外：口縁部～体部ロクロナナ子、底面輪系切り、高台 周辺ナナ子	外：浅黄 内：浅黄	良好 砂粒、雲母	9世紀後半以降
42	S112	須置器 高台付樽	口縁部～高台部 口縁部 1/3 欠損	5.7	14.6	5.8	-	内：口縁部～底部ロクロナナ子	外：にぶい、赤褐色 内：にぶい、赤褐色	良好 砂粒、角閃石	削れた、ゴの子状口縁 10世紀前半か
43	S112	土師器 甕	口縁部～胴部 1/5	(19.4)	[19.0]	-	-	内：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ 外：口縁部～頸部ヨコナナ子、胴部ヘラケズリ	外：にぶい、黄褐色 内：にぶい、黄褐色	良好 砂粒	
44	S112	石製品 支脚	完存	15.8	7.7	7.5	967	凹形輪、表面粗く深い。		砂岩	
45	S113	須置器 環	口縁部～底部 口縁部～体部 1/3	5.0	15.0	7.0	-	外：口縁部～体部ロクロナナ子、底面輪系切り 内：口縁部～底部ロクロナナ子	外：にぶい、黄褐色 内：灰赤褐色	良好 砂粒、礫、 雲母	10世紀前半か
46	S113・ 15・27	須置器 杯	口縁部～底部 5/8	3.1	12.1	8.0	-	外：口縁部～体部ロクロナナ子、底面輪系ヘラケズリ 内：口縁部～体部ロクロナナ子	外：灰白 内：地灰	良好 砂粒、黒色粒	7世紀後半～8世紀前半
47	S113	瓦輪筒器 皿	ほぼ完存	2.9	軸幅・厚 0.6 × 0.6 軸輪部厚 0.3			外：口縁部～体部ロクロナナ子、底面切り無し後ナナ子、 高台周辺ナナ子、口縁部～体部底面輪 内：口縁部～底部ロクロナナ子、口縁部～体部底面輪	外：灰黄 内：灰黄	良好 砂粒	流石掛出 10世紀前半

掲載 No	出土 遺構	種別・器種	残存	高さ・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・焼成・ 材質	備考
48	SI13	土師器 小型甕	口縁部～胴部 3/8	(8.7)	4.7	軸幅・厚 0.5 × 0.5 軸幅部厚 0.3	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラナデ	外：黒褐 内：黒褐	良好 砂粒、角四石	
49	SI13	須臾器 羽釜	口縁部～胴上部 1/5	(11.7)	[27.0]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、胴上部クロコナデ 内：口縁部～胴上部クロコナデ	外：黄灰 内：黄灰	良好 砂粒、礫	吉井型 口縁孤立、最大径胴部 11世紀前半
50	SI13	石製品 分銅形 石製品	完存	4.5	3.4	軸幅・厚 0.6 × 0.6 円盤部厚 0.3	67.7	円盤状、上部・下部ともに平坦、面取りの加工痕あり。	浅黄	濃灰岩	9世紀後半～ 10世紀前半
51	SI13	鉄製品 紡錘車	軸端部欠損	(23.1)	6.3	軸幅・厚 0.6 × 0.6 円盤部厚 0.5 × 0.5 軸幅部厚 0.3	67.7	紡錘部は錆化著しい、下部に折れた紡錘が接着する。	-	-	
52	SI13	鉄製品 紡錘車	ほぼ完存	24.5	4.7	軸幅・厚 0.6 × 0.6 円盤部厚 0.3	49.6	軸部は細く彫刻。	-	-	
53	SI14	土師器 環	ほぼ完存	4.8	13.5	12.0	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：稍 内：稍	良好 砂粒	柄取坏 6世紀
54	SI14	土師器 環	口縁部～底部 1/2	4.0	11.9	10.9	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：稍 内：稍	良好 砂粒	柄取坏 6世紀
55	SI14	土師器 鉢	口縁部～底部 1/4	(7.9)	[21.0]	18.1	-	外：口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ	外：稍 内：稍	良好 砂粒、褐色粒	
56	SI15	土師器 環	口縁部～体部 1/8	(2.8)	-	-	-	外：口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ 内：口縁部～体部ナデ、透底付着か	外：明陶 内：明陶	良好 砂粒	8世紀後半
57	SI16	須臾器 円皿	脚部破片	(4.1)	-	-	-	外：脚部クロコナデ 内：脚部クロコナデ	外：黄灰 内：黄灰	良好 黒色粒	通かし2カ所
58	SI17	須臾器 高台付樽	口縁部1/10～高 右部 底部～高台部完存	5.7	[13.8]	6.9	-	外：口縁部～体部クロコナデ、底部軸系切り、高台 内：口縁部～体部クロコナデ	外：灰黄褐 内：灰黄褐	良好 砂粒	9世紀後半～ 10世紀前半
59	SI17	須臾器 耳皿	完存	3.7	9.7	4.9	-	外：口縁部～体部クロコナデ、底部軸系切り 内：口縁部～底部クロコナデ	外：灰黄 内：灰黄	良好 砂粒、石英	9世紀後半～ 10世紀前半 内燻
60	SI18	土師器 環	口縁部～底部 1/4	(3.3)	[11.2]	[11.5]	-	外：口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ 内：口縁部～体部ナデ	外：褐 内：褐	良好 砂粒	7世紀

掲載No.	出土遺構	種類・器種	残存	器高・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・地成・材質	備考
61	S19	土師器 土師器 環	口縁部～体部 1/8	(3.4)	-	-	-	外：口縁部～体部ヘラミガキ 内：口縁部～体部ナナ子、ヘラミガキ（放射状凹文） 外：口縁部～体部ヨコナ子、底部回転糸切り 内：口縁部～体部ヨコナ子	外：赤褐色 内：明赤褐色 外：にぶい黄褐色 内：にぶい黄褐色	良好 砂粒	畿内系 7世紀後半
62	S19	須臾器 環	完存	3.8	13.2	6.7	-	外：口縁部～体部ヨコナ子、体部ヨコナ子、底部回転糸切り 内：口縁部ヨコナ子、体部ヨコナ子	外：灰白 内：灰白	良好 黒色粒	8世紀後半～9世紀
63	S19	須臾器 環	口縁部～底部 2/3	3.9	12.8	6.6	-	外：口縁部ヨコナ子、体部～底部ヨコナ子 内：口縁部～底部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ、頸部	外：橙 内：にぶい黄褐色	良好 砂粒、雲母	コノ字状口縁 9世紀後半
64	S19	土師器 甕	口縁部～胴上部 口縁部完存	(18.9)	18.7	-	-	頸部直縁、頸部～胴上部スス付着 内：口縁部～頸部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ、胴部～胴上部直縁 外：口縁部～頸部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ、口縁部～胴部直縁、口縁部スス付着	外：橙 内：橙	良好 砂粒、雲母	コノ字状口縁 9世紀後半
65	S19	土師器 甕	口縁部～胴上部 1/8	(6.4)	[21.0]	-	-	外：口縁部ヨコナ子、底部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ、口縁部スス付着	外：橙 内：橙	良好 雲母	コノ字状口縁 9世紀後半
66	S19	須臾器 甕	胴部～底部 1/2	(15.9)	-	13.8	-	外：胴部ナ子、底部ヘラケズリ 内：胴部～底部ナ子	外：褐色 内：褐色	良好 砂粒、白色粒	
67	S19	石製品 砥石	完存	16.6	5.3	3.4	335	長方形。中央部は使用により大きく凹む。	にぶい黄褐色	褐色岩	
68	S20	土師器 土師器 環	口縁部～底部 口縁部 1/3 欠損	4.3	11.0	9.9	-	外：口縁部ヨコナ子、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナ子	外：橙 内：灰黄褐色	不良 砂粒、白色粒	裾帯状、歪み大 6世紀
69	S20	土師器 甕	口縁部～胴上部 1/4	(8.7)	[22.0]	-	-	部指頭直縁 内：口縁部～頸部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ、口縁部ヨコナ子、胴上部ヘラケズリ	外：にぶい黄褐色 内：橙	良好 砂粒、角閃石	比羅原か 7世紀
70	S20	石器 石器 環	底部～部欠損	(2.6)	1.5	0.3	1.2	平基有茎式。	表：灰黄褐色 裏：灰黄褐色	頁岩	
71	S22	土師器 土師器 環	ほぼ完存	3.4	12.4	12.7	-	外：口縁部ヨコナ子、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナ子	外：橙 内：橙	良好 砂粒	内湾 7世紀後半
72	S22	土師器 土師器 環	口縁部～底部 口縁部 1/4 欠損	3.2	10.5	9.8	-	外：口縁部ヨコナ子、体部～底部ヘラケズリ 内：口縁部～底部ナ子	外：橙 内：橙	良好 砂粒	74と合子 7世紀前半
73	S22	須臾器 環	口縁部～底部 3/4	3.1	9.9	11.3	-	外：口縁部ヨコナ子、底部手持ちヘラケズリ、口縁部自然釉付着 内：口縁部ヨコナ子、体部～底部ヨコナ子、体部～底部自然釉付着	外：褐色 内：灰黄褐色	良好 黒色粒	受け部あり 7世紀前半

掲載 No	出土 遺構	種別・器種	残存	高さ・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (mm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・焼成・ 材質	備考	
74	S122	土師器 小笠壇	口縁部～底部 3/4	6.2	7.8	1.8	-	外：口縁部ヨコナデ、胴部～底部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部～底部ヘラナデ	外：橙 内：橙	良好 砂粒、角四石、 黒色粒	72と合子 7世紀前半	
75	S122	土師器 甕	口縁部～胴部 1/4	(13.2)	[22.4]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ 内：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラナデ	外：にぶい、黄緑 内：橙	良好 砂粒、角四石、 黒色粒	長崎県 7世紀 7世紀末～7世紀初頭	
76	S122	須臾器 蓋	口縁部～天井部 口縁部 1/3 欠損 外側・基部	2.9	9.8	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、口縁部ヨコナデ 内：天井部～口縁部ヨコナデ	外：橙 内：橙	良好 黒色粒	良好 7世紀末～7世紀初頭	
77	S122	鉄製品 刀子	一部欠損	(5.9)	1.2	0.4	8.8	切欠、基凡欠損	-	-	-	-
78	S123	須臾器 高台付棹	ほぼ完存	4.9	14.5	6.2	-	外：口縁部～体部ヨコナデ、底部沖糸切り、高台 周辺ナデ 内：口縁部～底部ヨコナデ	外：灰黄 内：黄灰	良好 砂粒、礫、 石英	9世紀～10世紀前半	
79	S123	須臾器 高台付棹	ほぼ完存	6.0	15.1	6.7	-	外：口縁部～体部ヨコナデ、底部沖糸切り、高台 周辺ナデ 内：口縁部～底部ヨコナデ	外：にぶい、黄緑 内：灰黄緑	良好 砂粒、石英、 礫	9世紀～10世紀前半	
80	S123	須臾器 高台付棹	口縁部～高台部 口縁部 1/3 欠損	5.0	14.6	6.9	-	外：口縁部～体部ヨコナデ、底部沖糸切り、高台 周辺ナデ 内：口縁部～底部ヨコナデ	外：灰黄 内：黄灰	良好 砂粒、石英、 礫	9世紀～10世紀前半	
81	S123	須臾器 高台付棹	口縁部～高台部 口縁部 1/4・高台 部 1/2 欠損	5.5	14.1	[6.0]	-	外：口縁部～体部ヨコナデ、底部沖糸切り、高台 周辺ナデ 内：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラナデ	外：にぶい、黄緑 内：にぶい、黄緑	良好 砂粒、雲母	9世紀～10世紀前半	
82	S123	土師器 甕	口縁部～胴部 1/4	(14.8)	[18.1]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、口縁部 ～頸部頂直 内：口縁部～頸部ヨコナデ、胴部ヘラナデ	外：橙 内：赤褐	良好 砂粒、角四石、 石英	附丸たこの字尻口縁 10世紀前半分	
83	S123	須臾器 瓶	胴部～底部 1/3	(26.3)	-	35.8	-	外：胴部行四辻目 内：胴部底面付着カ	外：にぶい、黄緑 内：にぶい、黄緑	良好 黒色粒	6～9世紀	
84	S123	須臾器 羽釜	口縁部 1/8～胴下 部	(22.0)	[20.0]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、胴上蓋ヨコナデ、胴下 部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヨコナデ	外：にぶい、黄緑 内：黒褐	良好 砂粒、雲母	吉井型 口縁内縁、最大径胴部 10世紀前半以降	
85	S123	須臾器 羽釜	口縁部～胴上部 1/4	(7.2)	[19.4]	-	-	外：口縁部ヨコナデ、胴上蓋ヨコナデ、ヘラ ケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴上蓋ヨコナデ	外：にぶい、黄緑 内：にぶい、黄緑	良好 砂粒、石英	吉井型 口縁内縁、最大径胴部 10世紀前半以降	
86	S124	須臾器 甕	口縁部～胴部 1/6	(2.6)	[12.0]	-	-	外：口縁部～頸部ヨコナデ、口縁部～頸部自然輪付着 内：(痕状)	外：灰ナリブ 内：灰白	良好 黒色粒	9世紀前半以降	

掲載 No.	出土 遺構	種類・器種	現存	器高・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・地色・ 材質	備考
87	S25	土師器 環	完存	4.4	12.5	12.9	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：明褐色 内：暗褐色	良好 砂粒	内溝 7世紀後半
88	S25	土師器 環	完存	4.4	13.4	13.9	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：明褐色 内：暗褐色	良好 角四石、雲母	内溝 7世紀後半
89	S25	土師器 環	完存	4.1	10.9	11.2	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：にぶい褐色 内：明褐色	良好 砂粒	内溝 7世紀後半
90	S25	土師器 環	完存	3.3	10.0	10.2	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ、体部～底部酸化鉄付着	外：にぶい褐色 内：にぶい褐色	良好 砂粒、角四石	内溝 7世紀後半
91	S25	土師器 環	完存	4.1	11.8	12.3	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：明褐色 内：灰青褐色	良好 砂粒	内溝 7世紀後半
92	S25	土師器 環	ほぼ完存	3.2	10.2	10.4	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、体部～底部ナデ	外：明褐色 内：褐色	良好 砂粒、石英	口縁部直立 7世紀後半
93	S25	土師器 環	ほぼ完存	3.4	10.5	10.9	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、体部～底部ナデ	外：明褐色 内：明赤褐色	良好 砂粒、角四石	7世紀後半
94	S25	土師器 環	完存	3.6	11.0	11.1	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部朱鉄付着 内：口縁部～底部ナデ、口縁部～体部朱鉄付着	外：にぶい赤褐色 内：にぶい赤褐色	良好 砂粒、石英	内溝 7世紀後半
95	S25	土師器 環	口縁部～体部 1/8	(3.3)	[13.4]	-	-	外：口縁部ヨコナデ、体部ナデ 内：口縁部～体部ナデ、へラミガキ（放射状彫文）	外：灰青褐色 内：にぶい褐色	良好 灰緑物 ほぼなし	器内底（F Cカ） 7世紀後半
96	S25	須臾器 環	完存	4.2	12.4	6.4	-	外：口縁部～体部口クロナデ、底部暗赤色切り 内：口縁部～底部口クロナデ	外：灰青褐色 内：灰青褐色	良好 砂粒、雲母	9世紀後半～ 10世紀前半
97	S25	須臾器 環	口縁部1/10～ 高台部1/4	4.1	[12.8]	[5.6]	-	外：口縁部～体部口クロナデ、高台底部へラケズリ 内：口縁部～底部口クロナデ	外：にぶい黄褐色 内：にぶい黄褐色	良好 砂粒、礫	削り出し高台 磨面地焼成
98	S25	土師器 皿	口縁部～底部 1/4	4.2	[22.1]	[14.4]	-	外：口縁部ヨコナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：明褐色 内：明赤褐色	良好 砂粒、雲母、 褐色粒	内溝
99	S25	須臾器 蓋	完存	2.6	9.2	つまみ径 1.3	-	外：天井部～体部暗赤へラケズリ、口縁部口クロナデ 内：天井部、口縁部ナデ、天井部～体部口クロナデ、 口縁部～かみより自然縁付着	外：黄褐色 内：黄褐色	良好 砂粒	玉座形つまみ、 かみり明褐色 7世紀後半以降
100	S25	須臾器 蓋	完存	1.7	10.3	つまみ径 1.6	-	外：天井部～体部暗赤へラケズリ、口縁部口クロナデ 内：天井部、口縁部ナデ、天井部～体部口クロナデ	外：黄褐色 内：黄褐色	良好 砂粒	環状つまみ、かみり明褐色 7世紀後半以降
101	S25	須臾器 蓋	完存	2.7	9.1	つまみ径 1.1	-	外：天井部～体部暗赤へラケズリ、口縁部口クロナデ 内：天井部、口縁部ナデ、天井部～体部口クロナデ	外：黄褐色 内：黄褐色	良好 砂粒、黒色粒	玉座形つまみ、 かみり明褐色 7世紀後半以降

掲載 No.	出土 遺構	種別・器種	残存	高さ (cm)	口径・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	材質	備考
102	SZ5	須臾器 蓋	ほぼ完存	2.9	8.9	つまみ径 1.3	-	-	外：天井部～体部凹底へラケズリ、口縁部ロクロナデ 内：天井部～口縁部ナデ、天井部～体部ロクロナデ、 体部～口縁部自然輪付着	外：褐色 内：褐色	不良 砂粒、黒色粒	玉座形つまみ、 かえり摩滅 外面磨滅、内部空面灰味 7世紀後半以降
103	SZ5	須臾器 蓋	天井部～口縁部 3/4	2.5	8.8	つまみ径 1.2	-	-	外：天井部～体部凹底へラケズリ、口縁部ロクロナデ 内：天井部～口縁部ナデ、天井部～体部ロクロナデ	外：褐色 内：褐色	良好 砂粒	玉座形つまみ、 かえり摩滅 7世紀後半以降
104	SZ5	須臾器 蓋	天井部～口縁部 1/4	2.6	[10.3]	つまみ径 1.2	-	-	外：天井部～体部凹底へラケズリ、口縁部ロクロナデ 内：口縁部ナデ、天井部～体部ロクロナデ	外：灰黄褐 内：灰黄褐	良好 砂粒	玉座形つまみ、 かえり摩滅 7世紀後半以降
105	SZ5	須臾器 蓋	ほぼ完存 口縁部一部欠損	3.0	10.7	-	-	-	外：天井部～ラケズリ、口縁部ロクロナデ 内：天井部～口縁部ロクロナデ	外：灰白 内：浅黄褐色	良好 砂粒	つまみ、かえりなし 6世紀末～7世紀初頭
106	SZ5	須臾器 蓋	完存	15.5	11.9	3.2	-	-	外：口縁部～胴上部ナデ、胴部～底部へラケズリ、胴 部列点文、口縁部・胴部・胴部沈痾 内：口縁部～胴部ナデ	外：褐色 内：褐色	良好 砂粒、黒色粒	注口部突出 6世紀末～7世紀初頭
107	SZ5	土師器 小甕	口縁部～底部 1/2	(6.2)	[8.0]	2.8	-	-	外：口縁部～底部ヨコナデ、胴部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ヨコナデ、胴部～底部へラケズリ	外：橙 内：にぶい、橙	良好 砂粒、雲母、 角閃石	玉座形つまみ、 かえり摩滅 7世紀後半以降
108	SZ5	土師器 甕	胴下部欠損 口縁部～底部完存	(18.8)	21.8	-	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～胴部へラケズリ、胴部ス ス・粘土付着 内：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～胴部へラケズリ、口縁部～ 胴部粘土付着、口縁部～胴部スス付着 外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴上部ナデ、胴下部ナデ 底部平周目き目、口縁部～胴部自然輪付着 内：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～底部向心状当て 具線、口縁部～胴部自然輪付着	外：にぶい、黄褐色 内：橙	良好 砂粒、角閃石	比類推 7世紀後半
109	SZ5	須臾器 甕	口縁部～底部 口縁部～底部完存	44.7	22.6	6.5	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～底部向心状当て 具線、口縁部～胴部自然輪付着 下部の磨痕顯著。各部平滑。	外：灰白 内：灰白	良好 黒色粒	6世紀末～7世紀初頭
110	SZ5	石製品 砂摩車	完存	4.0	3.9	2.3	55.9	-	下部の磨痕顯著。各部平滑。	黒	滑石	
111	SZ5	石製品 砂摩車	完存	4.1	4.0	1.7	45.8	-	面取り状の加工痕あり。各面平滑。	黒	滑石	
112	SZ5	金属製品 耳環	完存	1.5	0.5	0.5	4.1	-	金銅。一部緑青。一部鍍金残存。	-	良好	
113	SZ6	土師器 杯	口縁部～底部 1/3	4.2	[13.2]	[13.5]	-	-	外：口縁部～底部ナデ、体部～底部へラケズリ 内：口縁部～底部ナデ	外：明志褐 内：明志褐	良好 砂粒、角閃石	内溝 7世紀後半
114	SZ6	土師器 甕	口縁部～底部 3/8	31.0	[20.4]	5.2	-	-	外：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～底部へラケズリ 内：口縁部～胴部ヨコナデ、胴部～底部へラケズリ	外：橙 内：橙	良好 砂粒、雲母	長胴型 7世紀後半

掲載 No.	出土 遺構	識別・器種	現存	器高・長さ (cm)	口径・幅 (cm)	底径・厚さ (cm)	重量 (g)	調整・文様	色調	胎土・焼成・ 材質	備考	
115	SI26	土師器 甕	口縁部~底部付近 3/8	(31.1)	22.3	-	-	外：口縁部~頸部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ	外：橙 内：明赤褐	良好 砂粒、角四石	足間溝 7世紀後半	
116	SI27	土師器 甕	口縁部~胴上部 1/8	(7.6)	-	-	-	外：口縁部~頸部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ	外：橙 内：橙	良好 砂粒、角四石	長間溝か 7世紀	
117	SI28	須恵器 坏	完存	4.0	11.5	5.2	-	外：口縁部~体部口クロナデ、底部咽喉系切り 内：口縁部~底部口クロナデ	外：灰白 内：灰白	良好 砂粒、黒色粒、 石英	10世紀前半か	
118	SI28	須恵器 高台付棧	体下部~高台部ほぼ 完存	(2.5)	-	5.4	-	外：体部~底部口クロナデ 内：体部~底部口クロナデ	外：にぶ、黄橙 内：橙	良好 砂粒、褐色粒、 礫	10世紀前半か	
119	SI28	須恵器 羽釜	口縁部~胴下部 3/8	(22.7)	[19.4]	-	-	外：口縁部~頸部ヨコナデ、胴上部口クロナデ、胴下 部ヘラケズリ(縦位) 内：口縁部ヨコナデ、胴部口クロナデ	外：にぶ、褐 内：にぶ、褐	良好 砂粒、石英、 雲母	吉祥型 口縁内縁、最大径胴部 10世紀前半以降	
120	SI30	土師器 坏	口縁部~底部 1/5	(4.0)	[12.0]	[10.4]	-	外：口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ 内：口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ	外：橙 内：橙	良好 砂粒、褐色粒	6世紀	
121	SK25	須恵器 大甕	口縁部 破片	(15.3)	-	-	-	外：口縁部細線状文、カキメ 内：口縁部ナデ、自然釉付着	外：灰黄 内：灰黄	良好 砂粒、黒色粒		
122	SK29	石製品 砥石	完存	7.6	2.6	1.8	52.0	概説、長方形。上部穿孔1ヶ所。	表：灰黄 裏：灰黄褐	流紋岩		
123	SK70	土師器 坏	口縁部~底部 1/3	3.0	[11.0]	[11.4]	-	外：口縁部ヨコナデ、体部~底部ヘラケズリ 内：口縁部~底部ナデ	外：橙 内：橙	良好 砂粒、角四石	口縁直立 7世紀後半	
124	SB05 P05	鉄製品 鉄滓	完存	3.6	3.2	2.8	31.1	流動性、一部土砂付着。	-	-	-	
125	SA01 P01	須恵器 蓋	口縁部~天井部 1/4	3.5	[10.0]	つまみ径 6.6	-	外：口縁部ナデ、天井部~体部咽喉ヘラケズリ 内：口縁部ナデ、天井部~体部口クロナデ・ 体部口クロナデ、底部咽喉系切り、体部踵裏(明 説不能)	外：褐灰 内：褐灰	良好 砂粒、黒色粒、 白色粒	大型環状つまみ、 かきりあり 8世紀前半	
126	表土	須恵器 坏	体部~底部 1/4	(2.5)	-	[5.0]	-	外：体部口クロナデ、底部咽喉系切り、体部踵裏(明 説不能) 内：体部~底部口クロナデ	外：灰黄 内：灰黄	良好 砂粒	外面黒着あり (解説不能)	
127	表土	須恵器 袋状鉄弁	一部欠損	(6.4)	3.8	1.3	68.8	密閉断面筒円形。合わせ目欠損。水質残存なし。	-	-	-	

## 報告書抄録

ふりがな	ほどたおしだいせき
書名	保渡田押出遺跡
副書名	工場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査
巻次	
シリーズ名	高崎市文化財調査報告書
シリーズ番号	第481集
編著者名	小宮山達雄・笹井彩・村上章義・高崎市教育委員会
編集機関	株式会社歴史の柱
所在地	〒377-0425 群馬県吾妻郡中之条町西中之条723-9
発行年月日	2023（令和5）年3月31日

ふりがな 所在遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ほどたおしだいせき 保渡田押出遺跡	たかさきほどたおしまちあぢおしだいせき 高崎市保渡田町字押出 2174-3、2373-2、 2374、2375-1、 2361-1、-2、 さきみち 2373-2 先道	102024	833	36° 23' 45"	138° 59' 21.5"	2021.12.10 ～ 2022.03.22	1,948㎡	工場建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
保渡田押出遺跡	集落	古墳	後期竪穴建物跡 20 井戸2、溝跡1 ピット1	土師器、須恵器、 石製模造品（白玉、 円板）、石製紡錘車	1軒の焼失竪穴建物跡 から廻り多数の土師器 坏などが出土
	集落	古代	竪穴建物跡9 土坑3、ピット3	土師器、須恵器、灰釉 陶器、鉄製紡錘車、 石製品（砥石など）	竪穴建物跡覆土から須 恵器円面硯や分銅形石 製品が出土
	集落	中世	掘立柱建物跡7 柱穴列5、溝跡8 土坑23、 ピット82		溝跡1条は南北方向の 谷地形
	その他	近世	土坑1	陶磁器	

要約	古墳時代後期から平安時代までの竪穴建物集落29軒を検出し調査した。また中世と考えられる、東西方向の溝で区画された掘立柱建物跡7棟を調査した。
----	--



抄録図 遺跡の位置(国土地理院1/25,000地形図「下室田」)





1. 調査区全景 南から



2. 基本土層A地点 南から



3. 基本土層B地点 西から



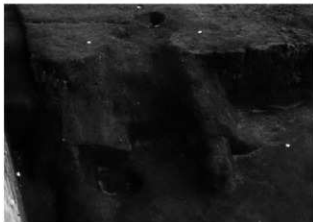
4. SI01 全景 西から



5. SI01 カマド 全景 西から



1. SI02 全景 西から



2. SI02 カマド全景 西から



3. SI04 全景 西から



4. SI04 糞 (No.14) 出土状況 南から



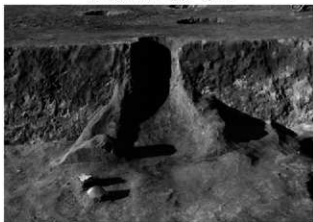
5. SI05 全景 南から



6. SI05 カマド全景 南から



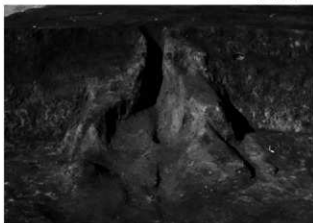
7. SI06 全景 南から



8. SI06 カマド1 全景 南から



1. SI07 全景 南から



2. SI07 カマド全景 南から



3. SI08 全景 南から



4. SI08 甕 (No.35) 倒置出土状況 南西から



5. SI08 カマド全景 南から



6. SI10 全景 南から



7. SI10 遺物出土状況 北から



8. SI11 全景 西から



1. SI14 全景 南から



2. SI14 遺物出土状況 西から



3. SI15 全景 西から



4. SI18 全景 西から



5. SI18 カマド全景 西から



6. SI20 全景 西から



7. SI20 カマド全景 西から



8. SI22 全景 西から



1. SI22 坏・小型甕 (No 72・74) 合子状態 南から



2. SI22 カマド全景 西から



3. SI25 全景 西から



4. SI25 甕 (No 109) 出土状況 西から



5. SI25 甕 (No 106) 出土状況 東から



6. SI25 カマド1 全景 西から



7. SI25 カマド2 全景 西から



8. SI26 全景 西から



1. SI26 カマド全景 西から



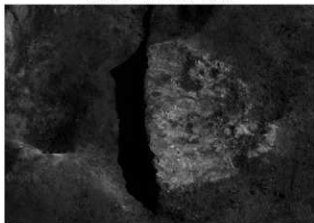
2. SI27 全景 南西から



3. SI27 カマド全景 南から



4. SI30 全景 西から



5. SI30 P-1 粘土貼り付け状況 西から



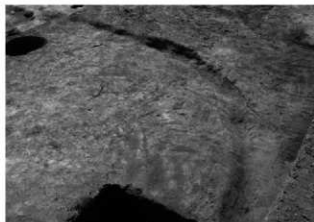
6. SI31 セクション 北から



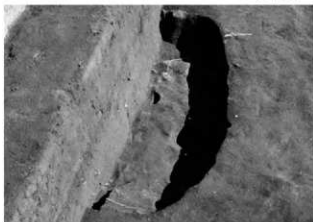
7. SE01 全景 南から



8. SE02 全景 南から



1. SD09 全景 北東から



2. SI03 全景 西から



3. SI03 カマド全景 西から



4. SI09 全景 西から



5. SI09 カマド全景 西から



6. SI12 全景 西から



7. SI12 カマド全景 西から



8. SI13 全景 西から



1. SI13 鉄製紡錘車 (No.51) 出土状況 西から



2. SI13 鉄製紡錘車 (No.52) 出土状況 南から



3. SI16 全景 西から



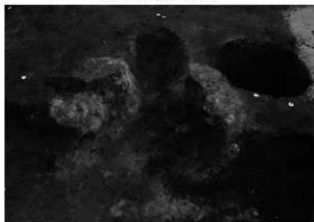
4. SI16 カマド全景 西から



5. SI17 全景 西から



6. SI17 耳皿 (No.59) 出土状況 南西から



7. SI17 カマド全景 西から



8. SI19 全景 西から





1. SI19 カマド全景 西から



2. SI28 全景 西から



3. SI28 カマド全景 西から



4. SI28 カマド遺物出土状況 西から



5. SB01～05, SA01～03・05 全景 南から



6. SB06・07, SA04 全景 南から



7. SD01 全景 東から

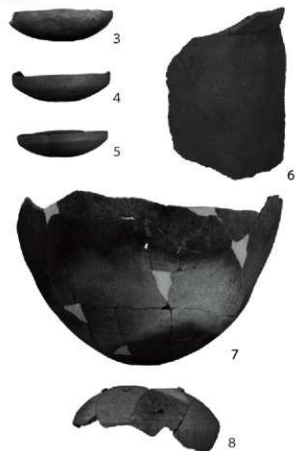


8. SD02 全景 北から

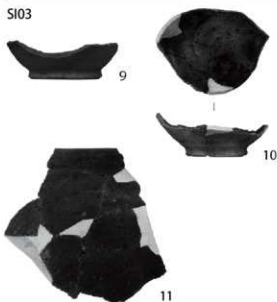
SI01



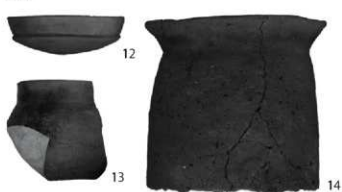
SI02



SI03



SI04



SI05



SI07



SI06



SI08



SI09



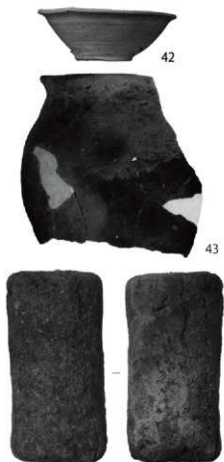
SI10



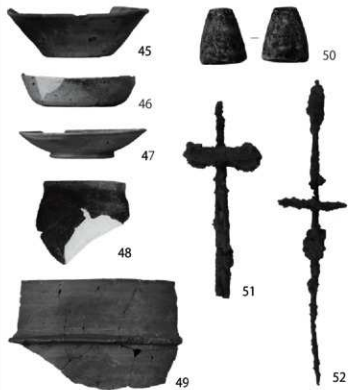
SI11



SI12



SI13



SI15



SI14



SI16



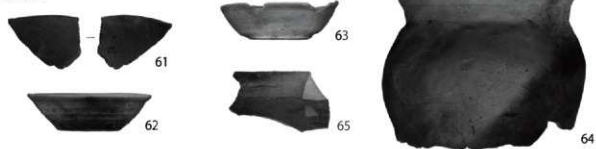
SI17



SI18



SI19 ①



SI19 ②



66



67

SI20



68



69



70

SI22



71



72



73



74



75



76



77

SI23 ①



78



79



80



81



82



83-1



83-3

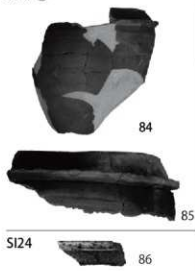


83-2 (外)

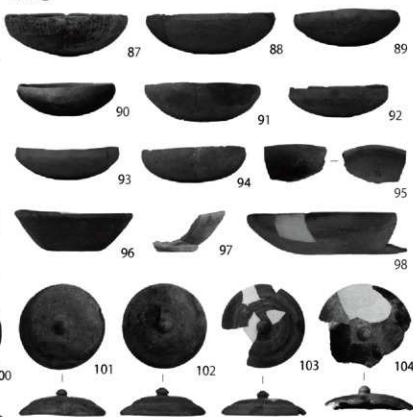


83-2 (内)

SI23 ②



SI25 ①



SI25 ②



110



111



112



113

SI26



114



115

SI27



116

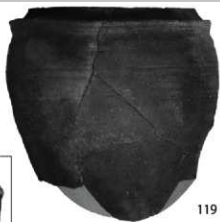
SI28



117



118



119

SI30



120

SK25



121

SK29



122

SB05



124

SK70



123

SA01



125

表土



126



127

高崎市文化財調査報告書 第481集

## 保渡田押出遺跡

— 工場建設に伴う埋蔵文化財発掘調査 —

令和5年3月17日印刷

令和5年3月31日発行

編集 株式会社歴史の社

発行 高崎市教育委員会

印刷 朝日印刷工業株式会社